

館林市第6次総合計画重要事業実施計画書
(第2期総合戦略アクションプラン)

～里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林～

令和3～5年度

館 林 市

目 次

1. 計画の概要	2
(1) 計画の目的	
(2) 計画の位置付け	
(3) 計画期間	
(4) 基本構想について	
(5) 総合戦略について	
2. 計画の基本的フレーム	4
(1) 人口フレーム	
(2) 財政フレーム	
① 重要事業費集計表	
② 今後の財政見通し	
3. 重要事業一覧	6
4. 重要事業実施計画の内容	14
I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち	14
II 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち	28
III 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち	47
IV 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち	80
V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち	131
5. 参考資料	142
(1) 総合計画指標リスト	
(2) 総合戦略 重要業績評価指標(KPI)一覧	
(3) 館林市役所行政機構図(令和3年度)	

1. 計画の概要

(1) 計画の目的

重要事業実施計画は、館林市第6次総合計画基本構想で掲げた将来都市像「里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林」を実現し、人口ビジョンで掲げた将来展望人口を維持するために、基本構想及び基本計画で定めた施策目的、総合戦略で定めた基本目標の達成に向け、市が実施する重要な事業計画を示すものです。

(2) 計画の位置付け

総合計画は、市の将来都市像及び基本目的を示す「基本構想」と基本構想を実現するための施策の方向を明らかにした「基本計画」、そしてその基本計画を具現化するための事業概要を示した「実施計画」の3層で構成されています。また、目指す方向が同様であることから、「総合戦略」と一体的に策定しています。

本市では、「実施計画」の重点施策を取りまとめた「重要事業実施計画」を作成しており、重要事業実施計画は、市が重点的に施策を実施する事務事業として位置づけられるものです。

重要事業の選定にあたっては、厳しい財政状況を勘案しながら、補助制度・交付税制度の改革など、国や県の最新の動向を踏まえつつ、総合計画の達成貢献度や緊急性、市民ニーズなどの視点から精査し選定しました。これらの事業については、財政担当部署と協議し、特に重点的に予算配分されるよう調整しています。

(3) 計画期間

第6次総合計画の計画期間は令和12年度までとなっていますが、重要事業実施計画の期間は、令和3年度から令和5年度までの3か年とします。これは、社会経済状況の変化や、市民生活を取り巻く環境の変化に柔軟に対応するため、毎年度ローリングを実施し、財政状況を反映させるなど事務事業の見直しを行おうとするものです。また、将来展望人口を維持するために取り組む総合戦略の期間は令和3年度から令和7年度までの5年間とします。

年度	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030
基本構想	10年間									
基本計画	【前期基本計画】5年間					【後期基本計画】5年間				
実施計画	3年間			3年間			3年間			毎年度見直し
総合戦略	【第2期総合戦略】5年間					【次期総合戦略】5年間				

(4)基本構想について

○将来都市像

— 私たちが目指す館林の将来の姿を描いています —

「里沼の息づく 次世代へ安心をつなぐ 暮らしやすいまち 館林」

災害多発期、人口減少化時代といった多くの課題を抱える中で、人口を維持し、市の健全な発展を図るために、日本遺産に認定された「里沼」をはじめとした、先人から引き継がれた美しい環境を今後も保全しながら、自然との共生を図ります。また、郷土に誇りを持ち、地域の課題を共有できる、協働、共創、公民連携によるまちづくりを進めるとともに、自然災害、環境問題、人口問題、産業構造など、あらゆる面において強靱で持続可能な里沼のまちを目指します。

○基本目的

— 将来都市像を実現するため、5つの基本目的達成を目指します —

- I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち
- II 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち
- III 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち
- IV 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち
- V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち

(5)総合戦略について

○総合戦略基本目標

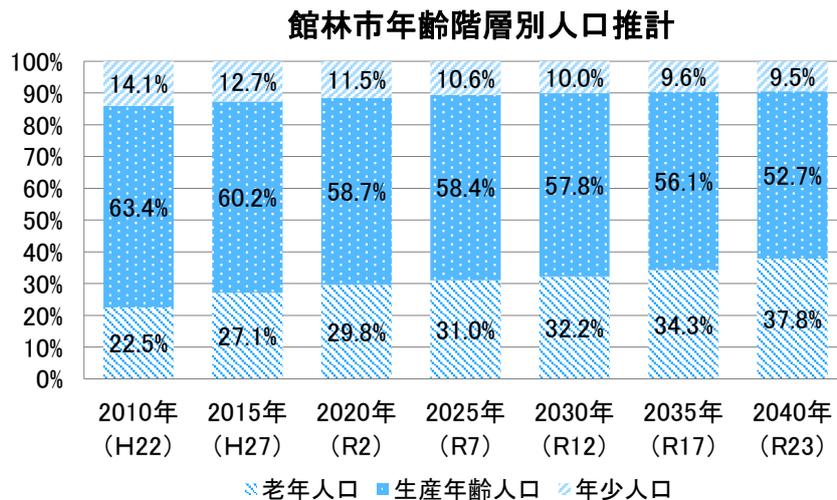
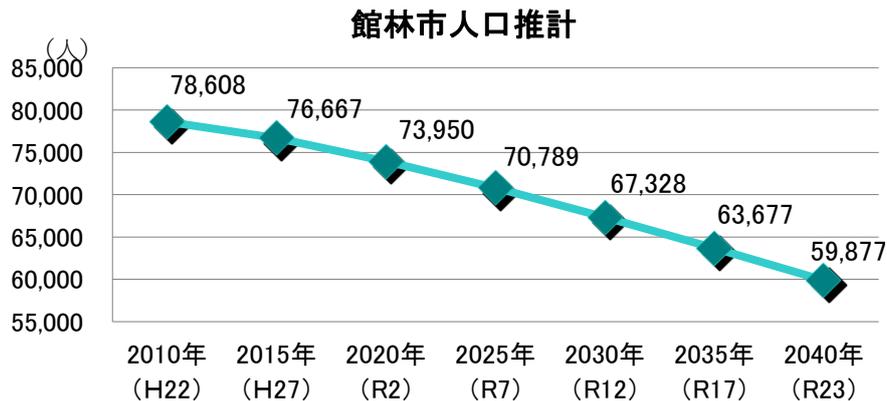
— 持続可能な社会形成のために4つの基本目標達成を目指します —

- 1 豊かな地域をつくとともに、安心して働けるようにする
- 2 本市とのつながりを築き、新しい人の流れをつくる
- 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 4 人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

2. 計画の基本的フレーム

(1)人口フレーム

本市の総人口は、令和2年時点では約74,000人でしたが、国立社会保障・人口問題研究所の推計では、令和12年には67,328人、令和23年には59,877人に減少すると予測されています。年齢別に見ても少子高齢化が加速し、年少人口や生産年齢人口が減少し、老年人口が増加すると見込まれています。重要事業実施計画においては、少子高齢化の進行により、財政規模の縮小が余儀なくされるなか、人々が住み続けたいと思う魅力ある都市づくりを推進するため、事業の選定においても選択と集中により事務事業を厳選し重要事業の位置付けを行いました。



【出典：国立社会保障・人口問題研究所】

(2)財政フレーム

①重要事業費集計表

(単位：千円)

基本目的		事業数	令和3年度	令和4年度	令和5年度	計
I	危機対応能力が高く良好な生活環境で暮らせる安全安心なまち	13	582,278	542,231	550,501	1,675,010
II	地域で支え合い生涯健康で暮らせる幸福感の高いまち	18	860,446	627,196	627,196	2,114,838
III	育てる幸せを感じ生涯にわたり互いに学び続ける家庭と文化を築くまち	32	1,568,241	1,615,537	1,389,297	4,573,075
IV	都市と自然が調和し人と産業が躍動する魅力あるまち	50	3,939,649	4,017,934	4,477,605	12,435,188
V	公民連携を推進し地域経営の視点を持つ持続可能なまち	10	242,020	240,959	219,959	702,938
合計		123	7,192,634	7,043,857	7,264,558	21,501,049

②今後の財政見通し

本市は、財政健全化法に基づく指標において、健全性を維持していますが、今後、一部事務組合の施設整備に伴う負担金の増額などにより、指標への影響が見込まれています。

また、歳出面では、防災対策や都市基盤整備、公共施設等の老朽化対策、少子・高齢化社会への対応など、取り組むべき課題が多い中、新たに新型コロナウイルス感染症に対応するための予算を確保する必要がある上、歳入面においても新型コロナウイルス感染症の影響等による市税収入などの減少が見込まれます。

このような厳しい状況ではありますが、財政調整基金などの基金残高に留意しながら、引き続き、歳出の見直しを図るとともに、自主財源の確保に努め、本計画に掲げた重要事業を着実に推進します。

◆歳入

□市税

納税者人口、市内企業の動向、地価公示価格の推移などにより税目ごとに推計し積算します。

□地方交付税

総務省が策定する「地方財政計画」の総額、本市における基準財政収入額及び基準財政需要額の推計により積算します。

□国県補助金

補助対象要件を的確に把握し、歳出を計画するなど、国県の補助制度を最大限に活用します。

□市債

後年度の公債費負担や市債残高など、財政の健全性に留意しながら、適切に市債を活用します。

◆歳出

□人件費

職員定員適正化方針を基本とし、退職者や新規採用者数を勘案し計上します。

□扶助費

現状を踏まえ、個別の事業ごとに精査し計上します。

□投資的経費

道路などの社会資本整備のほか、重要事業に掲げた事業を精査し計上します。

令和3年度 館林市一般会計予算(案)

【歳入】 (単位:千円)

区 分	予 算	構成比
市税	10,829,901	36.9%
地方交付税	2,240,000	7.6%
国・県支出金	6,322,603	21.6%
市債	2,178,400	7.4%
(うち臨時財政対策債)	1,190,000	4.1%
その他	7,749,096	26.5%
合 計	29,320,000	100.0%

【歳出】 (単位:千円)

区 分	予 算	構成比
義務的経費	12,850,320	43.8%
人件費	5,170,036	17.6%
扶助費	5,510,287	18.8%
公債費	2,169,997	7.4%
投資的経費	2,927,042	10.0%
その他	13,542,638	46.2%
合 計	29,320,000	100.0%

3. 重要事業一覧

基本 目的	施策 目的	事業 名	細 事業 名	担当課	備 考	新規	総合 戦略	ページ
I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち								
01 防災意識や危機対応力を高め、自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる								
	1 防災関係	防災関係事業	防災関係事業	安全安心課			○	15
	2 国土強靱化地域計画推進事業	国土強靱化地域計画推進事業	国土強靱化地域計画推進事業	安全安心課			○	16
	3 幹線排水路整備事業	幹線排水路整備事業	幹線排水路整備事業	道路河川課			○	17
	4 住宅・建築物耐震改修等事業	住宅・建築物耐震改修等事業	住宅・建築物耐震改修等事業	建築課			○	18
	5 空家対策関係	空家対策関係事業	空家対策関係事業	建築課	再掲 (I-8)		○	19
	6 管渠整備費（公共）	雨水きよ整備	雨水きよ整備	下水道課	下水道事業 会計		○	20
02 地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる								
	7 防犯関係事業	防犯関係事業	防犯関係事業	安全安心課				21
	8 空家対策関係	空家対策関係事業	空家対策関係事業	建築課	再掲 (I-5)		○	22
03 人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる								
	9 水質浄化対策事業	水質浄化対策事業	水質浄化対策事業	地球環境課				23
	10 地球温暖化対策事業	地球温暖化対策事業	地球温暖化対策事業	地球環境課				24
	11 環境管理事業	環境管理事業	環境管理事業	地球環境課				25
	12 管渠整備費（公共）	汚水管整備	汚水管整備	下水道課	下水道事業 会計			26
04 ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる								
	13 ごみ減量化事業	ごみ減量化事業	ごみ減量化事業	地球環境課				27

基本目的	施策目的	事業名	細事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
Ⅱ 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち								
05 地域で支え合い、誰もが安心して暮らせるまちになる								
	14	生活困窮者自立支援事業	子どもの学習支援	社会福祉課				29
	15	生活保護総務	生活保護運営対策事業	社会福祉課				30
06 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる								
	16	生きがいと健康づくり推進事業	生きがいと健康づくり推進事業	高齢者支援課				31
	17	高齢者在宅サービス推進事業	在宅生活支援事業ほか	高齢者支援課				32
	18	認知症総合支援事業	認知症総合支援事業	高齢者支援課	介護保険特別会計			33
07 障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる								
	19	地域生活支援事業	地域生活支援事業ほか	社会福祉課				34
	20	発達障がい者支援事業	発達障がい者支援事業	社会福祉課				35
08 市民が安心して生活できるよう社会保障の機能が充実したまちになる								
	21	特定健康診査等事業費	特定健康診査等事業費	保険年金課	再掲 (Ⅱ-31)			36
	22	保健衛生普及費	保健衛生普及費	保険年金課	国民健康保険特別会計			37
09 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまちになる								
	23	健康づくり推進事業	健康づくり推進事業	健康推進課				38
	24	健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業	健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業	健康推進課				39
	25	生活習慣病予防事業	生活習慣病予防	健康推進課				40
	26	予防接種事業	予防接種	健康推進課	再掲 (Ⅲ-43)			41
	27	感染症予防事業	感染症予防	健康推進課				42
	28	新型コロナウイルスワクチン接種事業	新型コロナウイルスワクチン接種事業	健康推進課		○		43
10 適切な医療がいつでも受けられるまちになる								
	29	地域医療対策事業	救急医療在宅当番医制	健康推進課				44
	30	夜間急病診療所管理運営	夜間急病診療所運営及び施設管理	健康推進課				45
	31	特定健康診査等事業費	特定健康診査等事業費	保険年金課	再掲 (Ⅱ-21)			46

基本 目的	施策 目的	事 業 名	細 事 業 名	担当課	備 考	新規	総合 戦略	ページ
Ⅲ 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける 家庭と文化を築くまち								
11 社会全体で健やかな子どもの成長を支え、子育ての喜びを感じられるまちになる								
	32	地域子ども・子育て支援事業	ファミリー・サポート・センター事業	こども福祉課			○	48
	33	地域子ども・子育て支援事業	放課後児童健全育成事業	こども福祉課				49
	34	公立幼稚園・保育園認定こども園化及び公立保育園民営化事業	幼稚園・保育園認定こども園化、保育園民営化事業	学校教育課 こども福祉課				50
	35	子どものための教育・保育施設運営 保育園運営	子どものための教育・保育施設運営 保育園一般経費	こども福祉課	第3子以降 保育料無料化			51
	36	地域子ども・子育て支援事業	地域子育て支援拠点事業	こども福祉課			○	52
	37	地域で子どもを支えるネットワーク事業	子どもの居場所づくり支援事業	こども福祉課				53
	38	少子化対策事業	結婚新生活支援事業	こども福祉課		○	○	54
	39	母子保健対策事業	母子保健対策事業	健康推進課			○	55
	40	妊娠・出産包括支援事業	母子保健コーディネーター事業	健康推進課			○	56
	41	妊娠・出産包括支援事業	産前産後サポート事業	健康推進課			○	57
	42	妊娠・出産包括支援事業	産後ケア事業	健康推進課			○	58
	43	予防接種事業	予防接種	健康推進課	再掲 (Ⅱ-26)			59
12 自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身につけた未来を担う子どもが育つまちになる								
	44	学校運営協議会設置事業	学校運営協議会設置事業	学校教育課				60
	45	教諭補助員設置事業ほか	教諭補助員設置事業ほか	学校教育課				61
	46	英語教育推進事業	英語教育推進事業	学校教育課		○		62
	47	小・中学校施設整備事業	小・中学校施設整備事業 (老朽化対策)	教育総務課				63
	48	給食センター運営	給食センター運営	学校給食センター				64
	49	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業	向井千秋記念子ども科学館	再掲 (Ⅲ-55)			65
	50	学力向上対策	児童生徒学力向上対策事業	学校教育課				66
13 心身ともに健全な子どもが育つ家庭や地域の教育力が高いまちになる								
	51	青少年健全育成事業	青少年健全育成事業 (放課後子ども教室事業)	生涯学習課				67
	52	公民館学級講座開設事業	公民館学級講座開設事業	生涯学習課 (公民館)	再掲 (Ⅲ-54)			68

基本目的	施策目的	事業名	細事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
	14	生涯にわたって学び続けることができ、生きがいと活力に満ちたまちになる						
	53	公民館運営	公民館施設整備事業	生涯学習課 (公民館)				69
	54	公民館学級講座開設事業	公民館学級講座開設事業	生涯学習課 (公民館)	再掲 (Ⅲ-52)			70
	55	向井千秋記念子ども科学館 ROCKET事業	向井千秋記念子ども科学館 ROCKET事業	向井千秋記念 子ども科学館	再掲 (Ⅲ-49)			71
	15	地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる						
	56	市史編さん事業	市史編さん事業	文化振興課				72
	57	文化財保護管理	文化財保護管理	文化振興課				73
	58	文化財保護管理	茂林寺沼及び低地湿原保護管理	文化振興課				74
	59	文化会館運営	文化会館施設整備事業	文化振興課				75
	60	日本遺産推進事業	日本遺産推進事業ほか	文化振興課	再掲 (Ⅳ-89)		○	76
	16	スポーツを生活に取り入れ、誰もがスポーツを楽しめるまちになる						
	61	公園競技施設管理運営	公園競技施設の整備	スポーツ振興課				77
	62	体育施設管理運営	市民体育館整備	スポーツ振興課				78
	63	体育・スポーツの振興	生涯スポーツ振興事業 (ウォーキング事業)	スポーツ振興課			○	79

基本目的	施策目的	事業名	細事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
Ⅳ 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち								
17 新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる								
	64	企業誘致・支援事業	企業誘致・支援事業	商工課			○	81
	65	産業団地造成事業	産業団地造成事業	産業政策課		○	○	82
	66	工業振興対策	工業技術・技能向上対策	商工課			○	83
	67	工業振興対策	工業販路拡張対策	商工課			○	84
	68	事業承継支援事業	事業承継支援事業	商工課			○	85
18 事業者が元気で活力のあるまちになる								
	69	商工総務	商工総務 (住宅リフォーム資金助成金ほか)	商工課			○	86
	70	創業支援事業	創業支援事業	商工課	再掲 (Ⅳ-91)		○	87
	71	たてばやし商業支援事業	たてばやし商業支援事業	商工課	再掲 (Ⅳ-92)		○	88
	72	商業金融対策事業	商業金融対策事業	商工課			○	89
19 生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる								
	73	雇用安定対策事業	雇用安定対策事業	商工課			○	90
	74	勤労者金融対策	勤労者住宅金融対策事業ほか	商工課				91
20 安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる								
	75	安全・安心野菜の生産地づくり支援事業	安全・安心野菜の生産地づくり支援事業	農業振興課				92
	76	農業振興対策事業	農業振興対策事業 (耕作放棄地再生事業費補助金)	農業振興課				93
	77	畜産振興対策事業	畜産振興対策事業	農業振興課				94
	78	スマート農業推進プロジェクト事業	スマート農業推進プロジェクト事業	農業振興課			○	95
	79	小規模農村整備事業	小規模農村整備事業	農業振興課				96
	80	農村地域基盤整備事業	農村地域基盤整備事業	農業振興課			○	97
	81	農商工連携活性化プロジェクト事業	農商工連携活性化プロジェクト事業	農業振興課			○	98
	82	担い手育成支援事業	担い手育成支援事業	農業振興課		○	○	99
	83	新規就農支援事業	新規就農支援事業	農業振興課			○	100
21 多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる								
	84	観光事業	観光事業	つつじのまち 観光課			○	101
	85	観光事業	駅前観光案内所運営事業	つつじのまち 観光課		○	○	102
	86	公園管理	つつじが岡公園管理事業	つつじのまち 観光課			○	103
	87	つつじ保護育成事業	つつじ保護育成事業	つつじのまち 観光課	再掲 (Ⅳ-113)			104

基本目的	施策目的	事業名	細事業名	担当課	備考	新規	総合戦略	ページ
		88 つつじが岡ふれあいセンター運営事業	つつじが岡ふれあいセンター運営事業	つつじのまち観光課			○	105
		89 日本遺産推進事業	日本遺産推進事業ほか	文化振興課	再掲 (Ⅲ-60)		○	106
22 人が集まり、市民自らがつくる、にぎわいと魅力あるまちになる								
		90 まちなか商業活性化事業	まちなか商業活性化事業 まちづくり総合支援事業	商工課			○	107
		91 創業支援事業	創業支援事業	商工課	再掲 (Ⅳ-70)		○	108
		92 たてばやし商業支援事業	たてばやし商業支援事業	商工課	再掲 (Ⅳ-71)		○	109
		93 空家対策関係	空家利活用事業	企画課	再掲 (Ⅳ-110)		○	110
		94 都市再生整備計画事業	都市再生整備計画事業 (ウォーカーブルなまちづくり)	都市計画課			○	111
		95 中央通り線道路改良事業	中央通り線道路改良事業	都市計画課	再掲 (Ⅳ-105)		○	112
23 地域性に応じた土地利用ができていくまちになる								
		96 地籍調査事業	地籍調査事業	都市計画課				113
		97 都市計画総務	土地利用計画等決定推進事業	都市計画課				114
24 人や物が安全で快適に移動できるまちになる								
		98 公共交通整備事業	公共交通整備	安全安心課			○	115
		99 道路維持管理	橋梁長寿命化修繕事業	道路河川課				116
		100 道路維持管理	道路長寿命化修繕事業	道路河川課				117
		101 道路新設改良事業	道路新設改良事業 (市単独)	道路河川課				118
		102 道路新設改良事業	道路新設改良事業 (国庫補助)	道路河川課		○		119
		103 道路新設改良事業	茂林寺前駅西側区域市道整備事業	道路河川課				120
		104 道のでこぼこ解消事業 (歩道整備)	道のでこぼこ解消事業 (歩道整備)	道路河川課				121
		105 中央通り線道路改良事業	中央通り線道路改良事業	都市計画課	再掲 (Ⅳ-95)		○	122
25 快適な居住環境で暮らしやすいまちになる								
		106 西部第一南地区	西部第一南土地区画整理事業	区画整理課				123
		107 西部第一中地区	西部第一中土地区画整理事業	区画整理課				124
		108 西部第二地区	西部第二土地区画整理事業	区画整理課				125
		109 公営住宅ストック総合改善事業	公営住宅ストック総合改善事業	建築課				126
		110 空家対策関係	空家利活用事業	企画課	再掲 (Ⅳ-93)		○	127
26 花と緑に囲まれ、憩いと安らぎのあふれた、ガーデンシティと言われるまちになる								
		111 緑化推進一般事業	緑化推進事業	緑のまち推進課				128
		112 花と緑推進事業	花と緑推進事業	緑のまち推進課				129
		113 つつじ保護育成事業	つつじ保護育成事業	つつじのまち観光課	再掲 (Ⅳ-87)			130

基本 目的	施策 目的	事業 名	細 事業 名	担当課	備 考	新規	総合 戦略	ページ
V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち								
27 市民と行政が共創して発展できるまちになる								
	114	市民活動推進事業	NPO・ボランティア活動支援事業ほか	市民協働課				132
	115	区行政運営	区行政運営	行政課				133
28 市民一人一人の人権が尊重され、誰もが安心して平和に暮らせるまちになる								
	116	男女共同参画推進事業	男女共同参画推進事業	市民協働課				134
	117	人権教育促進事業	社会人権教育促進事業 (社会人権推進事業)	生涯学習課				135
29 時代に対応できる自立した持続可能なまちになる								
	118	政策調整推進事業	政策調整推進事業	企画課				136
	119	まちひとしごと創生推進事業	まちひとしごと創生推進事業	企画課			○	137
	120	ふるさと納税事業	ふるさと納税事業	企画課			○	138
	121	情報化推進事業	情報化推進事業 (デジタル化推進)	企画課			○	139
	122	市有財産管理費	市有財産管理事業	財政課			○	140
30 市政の透明性を高め、誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる								
	123	広聴広報事業	広聴広報事業 ホームページ事業	秘書課			○	141

4. 重要事業実施計画の内容

基本目的 I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち

◆施策目的 O 1 防災意識や危機対応能力を高め、
自助・共助・公助が一体となった災害に強いまちになる

◆施策目的 O 2 地域と市が連携して、防犯に取り組む安全安心なまちになる

◆施策目的 O 3 人と環境にやさしい快適な生活が送れるまちになる

◆施策目的 O 4 ごみを減らして資源を生かす循環型のまちになる

事業の内容

整理番号	1	新規・継続	継続			担当課・係	安全安心課・危機管理・国土強靱化係				
予算コード	款	9	項	1	目	4	事業	5	細事業	5	
事業名	防災関係					細事業名	防災関係事業				

【事業概要】

事業目的	自助・共助・公助が一体となり、防災意識や危機対応力の高い災害に強いまちづくりを推進する
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・防災士が地域の自主防災の活性化を支援し、安全・安心なまちづくりに寄与することを側面的に支援していく。 ・災害に備え、必要な備蓄品等を購入し、防災体制の充実を図る。 ・平成21年7月27日に発生した竜巻災害を本市防災の教訓として引継ぐため、また、その記憶を風化させないため、「館林市の防災を考える日」事業により、防災意識を高め、災害の未然防止と被害の軽減を図る。 ・本市が実施する防災対策の効果を最大限に高めることを目的に、防災対策全般に高度な専門知識と経験を有する専門家を、防災アドバイザーとして選任する。 ・全国瞬時警報システム等の稼働維持を図るとともに、情報伝達手段の多様化を図る。 ・大規模地震時における出火防止を目的に、感震ブレーカーの普及促進を図る。
関連計画名	館林市強靱化計画、館林市地域防災計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・防災士連絡会補助金 ・防災用倉庫及び備蓄用備品等の購入 ・「館林市の防災を考える日」事業 ・防災アドバイザー委託 ・全国瞬時警報システム等の保守、防災情報伝達システム運用保守 ・感震ブレーカー等設置費補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災士連絡会補助金 ・防災用倉庫及び備蓄用備品等の購入 ・「館林市の防災を考える日」事業 ・防災アドバイザー委託 ・全国瞬時警報システム等の保守、防災情報伝達システム運用保守 ・感震ブレーカー等設置費補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災士連絡会補助金 ・防災用倉庫及び備蓄用備品等の購入 ・「館林市の防災を考える日」事業 ・防災アドバイザー委託 ・全国瞬時警報システム等の保守、防災情報伝達システム運用保守 ・感震ブレーカー等設置費補助
事業費		34,759	34,100	34,100
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	34,759	34,100	34,100

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	1	自主防災組織の組織率	7	【市民アンケート】災害(風水害、地震、土砂災害、火災など)の対策の満足度
総合戦略KPI指標	4-1	自主防災組織の組織率		

事業の内容

整理番号	2	新規・継続	継続			担当課・係	安全安心課・危機管理・国土強靱化係				
予算コード	款	9	項	1	目	4	事業	35	細事業	5	
事業名	国土強靱化計画推進事業					細事業名	国土強靱化計画推進事業				

【事業概要】

事業目的	大規模自然災害等に備えるため、事前防災・減災と迅速な復旧・復興に資する施策を、まちづくり政策や産業政策も含めた総合的な取組として計画的に実施し、強靱な国づくり・地域づくりを推進するもの。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市強靱化計画の推進、進捗管理の実施 ・国土強靱化に関する説明会等の開催 ・大規模災害時協力員制度の運用
関連計画名	館林市強靱化計画、館林市地域防災計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・館林市強靱化計画推進体制の運用 ・館林市強靱化計画の推進に関するシンポジウム開催 ・(仮称)大規模災害時協力員制度の創設 	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市強靱化計画推進体制の運用 ・館林市強靱化計画の推進に関する啓発事業 ・(仮称)大規模災害時協力員制度運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市強靱化計画推進体制の運用 ・館林市強靱化計画の推進に関する啓発事業 ・(仮称)大規模災害時協力員制度運用
	事業費	1,308	1,300	1,300
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,308	1,300	1,300

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	7	【市民アンケート】災害(風水害、地震、土砂災害、火災など)の対策の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	3	新規・継続	継続			担当課・係		道路河川課・整備係		
予算コード	款	8	項	3	目	2	事業	15	細事業	5
事業名	幹線排水路整備事業					細事業名	幹線排水路整備事業			

【事業概要】

事業目的	雨水の急激な流出を抑制し、排水機能を強化するため、準用河川などの排水施設を計画的に整備改修し災害を事前に防ぐ。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・準用河川宮田川改修整備事業 事業延長 1,360m 事業費 約1,416,500千円 ・宮田2号幹線排水路整備事業 事業延長 850m 事業費 約661,800千円 <p>【総事業費】 約2,078,300千円</p>
関連計画名	館林市まちづくりアクションプログラム、館林市強靱化計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	事業費	73,655	23,072	31,342
	財源			
	国庫	18,333		
	県費			
	市債	33,000		
	その他			
	一般財源	22,322	23,072	31,342

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
2	準用河川及び幹線排水路の整備率	7	【市民アンケート】災害(風水害、地震、土砂災害、火災など)の対策の満足度
総合戦略 KPI指標			

事業の内容

整理番号	4	新規・継続	継続			担当課・係	建築課・建築指導係				
予算コード	款	8	項	6	目	2	事業	7	細事業	5	
事業名	住宅・建築物耐震改修等事業					細事業名	住宅・建築物耐震改修等事業				

【事業概要】

事業目的	地震による木造住宅及びブロック塀の倒壊等の被害から市民の命と財産を守る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断者派遣事業 木造住宅耐震診断者による耐震性診断を実施し結果を通知する。 ・木造住宅耐震改修補助事業 耐震診断の結果、倒壊する可能性がある又は高いと診断された木造住宅について、耐震診断、耐震改修設計及び耐震改修工事を行い、「一応倒壊しない」までの基準に住宅を改修した方に補助金を交付する。 ・木造住宅耐震シェルター等設置補助事業 耐震診断の結果、倒壊する可能性がある又は高いと診断された木造住宅について、耐震シェルターや耐震ベッドなどの設置により圧死を 방지地震被害を軽減する施策を行った方に補助金を交付する。 ・ブロック塀等撤去費補助事業 道路等に面する危険なブロック塀等を撤去する方に補助金を交付する。
関連計画名	館林市耐震改修促進計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断者派遣事業 ・木造住宅耐震改修補助事業 ・木造住宅耐震シェルター等設置補助事業 ・ブロック塀等撤去費補助事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断者派遣事業 ・木造住宅耐震改修補助事業 ・木造住宅耐震シェルター等設置補助事業 ・ブロック塀等撤去費補助事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅耐震診断者派遣事業 ・木造住宅耐震改修補助事業 ・木造住宅耐震シェルター等設置補助事業 ・ブロック塀等撤去費補助事業
	事業費	2,588	2,588	2,588
財源	国庫	1,293	1,293	1,293
	県費	225	225	225
	市債			
	その他	397	397	397
	一般財源	673	673	673

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
7	【市民アンケート】災害(風水害、地震、土砂災害、火災など)の対策の満足度		
総合戦略 KPI指標			

事業の内容

整理番号	5	新規・継続	継続			担当課・係	建築課・住宅施設係				
予算コード	款	8	項	6	目	1	事業	20	細事業	5	
事業名	空家対策関係					細事業名	空家対策関係事業				

【事業概要】

事業目的	空き家所有者の自発的な空き家除却を促進し、地域の住環境改善を図る。
事業概要	・空き家除却助成金 防災・防犯上危険な空き家を所有する者が、その空き家を除却する場合に、市が除却費用の一部を助成する。
関連計画名	館林市空家等対策基本計画、館林市立地適正化計画、都市計画マスタープラン
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		空き家除却助成金	空き家除却助成金	空き家除却助成金
事業費		3,855	3,855	3,855
財源	国庫	900	900	900
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,955	2,955	2,955

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	7	【市民アンケート】災害(風水害、地震、土砂災害、火災など)の対策の満足度	10	【市民アンケート】防犯(犯罪からの安全、パトロール)の対策の満足度
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	6	新規・継続	継続	担当課・係	下水道課・工務係
予算コード	下水道事業会計				
事業名	管渠整備費(公共)		細事業名	雨水きよ整備	

【事業概要】

事業目的	発生が懸念される集中豪雨に対しての浸水被害を防止するべく、公共下水道雨水きよの整備を計画的に進め、安全安心なまちをつくる。
事業概要	雨水きよ整備事業 ○事業計画総延長 16,410m ○整備済延長 12,203m(令和元年度末) ○事業内容 令和3年度 鶴生田左岸1号幹線、加法師1号幹線 令和4年度 鶴生田左岸1号幹線、富士西幹線 令和5年度 鶴生田左岸1号幹線、富士西幹線
関連計画名	館林市公共下水道事業計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・雨水きよ実施設計委託(加法師1号幹線) ・雨水きよ築造工事(鶴生田左岸1号幹線、加法師1号幹線)	・雨水きよ実施設計委託 ・雨水きよ築造工事(鶴生田左岸1号幹線、富士西幹線)	・雨水きよ実施設計委託 ・雨水きよ築造工事(鶴生田左岸1号幹線、富士西幹線)
事業費		103,980	110,000	110,000
財源	国庫	50,000	55,000	55,000
	県費			
	市債	48,700	49,500	49,500
	その他	5,280	5,500	5,500
	一般財源			

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
3	公共下水道雨水きよの整備率	7	【市民アンケート】災害(風水害、地震、土砂災害、火災など)の対策の満足度
総合計画指標			
総合戦略KPI指標			

事業の内容

整理番号	7	新規・継続	継続			担当課・係	安全安心課・交通防犯係				
予算コード	款	2	項	1	目	12	事業	15	細事業	5	
事業名	防犯関係事業					細事業名	防犯関係事業				

【事業概要】

事業目的	犯罪の発生を未然に防止し、市域の治安の向上を図るため、防犯啓発やパトロール等を行う
事業概要	①自主防犯組織の活動を支援する。 ②防犯意識の高揚を図る。 ③LED防犯灯の設置を推進する。
関連計画名	館林市安全で安心なまちづくり推進計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・市防犯協会補助金 ・防犯カメラ設置 ・特殊詐欺対策機器購入費補助金 ・LED防犯灯設置	・市防犯協会補助金 ・防犯カメラ設置 ・特殊詐欺対策機器購入費補助金 ・LED防犯灯設置	・市防犯協会補助金 ・防犯カメラ設置 ・特殊詐欺対策機器購入費補助金 ・LED防犯灯設置
	事業費	22,251	20,000	20,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	22,251	20,000	20,000

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	8	刑法犯認知件数	10	【市民アンケート】防犯(犯罪からの安全、パトロール)の対策の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容(再掲)

整理番号	8	新規・継続	継続			担当課・係	建築課・住宅施設係				
予算コード	款	8	項	6	目	1	事業	20	細事業	5	
事業名	空家対策関係					細事業名	空家対策関係事業				

【事業概要】

事業目的	空き家所有者の自発的な空き家除却を促進し、地域の住環境改善を図る。
事業概要	・空き家除却助成金 防災・防犯上危険な空き家を所有する者が、その空き家を除却する場合に、市が除却費用の一部を助成する。
関連計画名	館林市空家等対策基本計画、館林市立地適正化計画、都市計画マスタープラン
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		空き家除却助成金	空き家除却助成金	空き家除却助成金
事業費		3,855	3,855	3,855
財源	国庫	900	900	900
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,955	2,955	2,955

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	7	【市民アンケート】災害(風水害、地震、土砂災害、火災など)の対策の満足度	10	【市民アンケート】防犯(犯罪からの安全、パトロール)の対策の満足度
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	9	新規・継続	継続		担当課・係		地球環境課・環境保全係			
予算コード	款	4	項	2	目	2	事業	10	細事業	5
事業名	水質浄化対策事業					細事業名	水質浄化対策事業			

【事業概要】

事業目的	生活排水対策としての合併処理浄化槽の普及を推進するとともに、多々良沼導水事業、啓発事業などの河川浄化対策を実施することにより、鶴生田川・城沼をはじめとする公共用水域の水質浄化を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・生活排水対策事業 単独処理浄化槽及び汲み取り槽から合併処理浄化槽への転換補助、宅内配管工事費補助、合併処理浄化槽管理費補助としての清掃費補助 ・河川浄化対策事業 多々良沼からの導水事業、啓発事業(城沼サミット、加法師川清掃等の市民参加事業の支援、家庭でできる浄化対策の普及啓発事業)に加え、新たな水質浄化施策の調査・研究を実施する。
関連計画名	第三次館林市環境基本計画、生活排水処理基本計画、群馬県汚水処理計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽設置整備事業補助 ・浄化槽維持管理費補助 ・啓発事業(城沼サミット、加法師川清掃) ・先進自治体の視察、研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽設置整備事業補助 ・浄化槽維持管理費補助 ・啓発事業(城沼サミット、加法師川清掃) ・先進自治体の事例研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽設置整備事業補助 ・浄化槽維持管理費補助 ・啓発事業(城沼サミット、加法師川清掃) ・先進自治体の事例研究
事業費		23,368	23,368	23,368
財源	国庫	9,420	9,420	9,420
	県費	5,654	5,654	5,654
	市債			
	その他	21	21	21
	一般財源	8,273	8,273	8,273

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	12	BOD数値(城沼中央の水質)	13	汚水処理率
	16	【市民アンケート】下水道(生活排水処理、合併処理浄化槽など)の整備の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	10	新規・継続	継続			担当課・係	地球環境課・環境政策係				
予算コード	款	4	項	2	目	2	事業	15	細事業	5	
事業名	地球温暖化対策事業					細事業名	地球温暖化対策事業				

【事業概要】

事業目的	CO2をはじめとする温室効果ガスの削減、再生可能エネルギーの普及促進、暑さ対策（涼化・熱中症対策）を通じて、地球温暖化の防止並びに本市の暑熱環境の改善を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・第5次館林市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の運用 ・再生可能エネルギー・省エネルギー対策の推進 ・館林市蓄電池設備設置補助金の交付【新規事業】 家庭における温室効果ガス排出抑制や災害時の停電に備えるため、太陽光発電システムを利用した蓄電池の設置費用を補助するもの。 ・館林市暑さ対策本部・市民会議の開催、運営
関連計画名	第三次館林市環境基本計画、たてばやし5つのゼロ宣言、第5次館林市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）
事業主体	館林市

【事業計画】

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策実行計画結果の検証 ・再生可能エネルギー・省エネルギー対策の研究調査 ・館林市蓄電池設備設置補助金の交付 ・各種暑さ対策事業の実施（緑のカーテン・ミスト発生装置設置、ミスト扇風機貸出、熱中症予防啓発等） ・ミスト扇風機の更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策実行計画結果の検証 ・再生可能エネルギー・省エネルギー対策の研究調査 ・館林市蓄電池設備設置補助金の交付 ・各種暑さ対策事業の実施（緑のカーテン・ミスト発生装置設置、ミスト扇風機貸出、熱中症予防啓発等） ・ミスト扇風機の更新 	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策実行計画結果の検証 ・再生可能エネルギー・省エネルギー対策の研究調査 ・館林市蓄電池設備設置補助金の交付 ・各種暑さ対策事業の実施（緑のカーテン・ミスト発生装置設置、ミスト扇風機貸出、熱中症予防啓発等） ・ミスト扇風機の更新
事業費		4,268	4,268	4,268
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	1,214	1,214	1,214
	一般財源	3,054	3,054	3,054

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	14	環境にやさしい暮らしを実践している市民の割合	15	【市民アンケート】自然環境（大気・水環境、動物・植物など）の豊かさと保全の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	11	新規・継続	継続			担当課・係		地球環境課・環境政策係		
予算コード	款	4	項	2	目	2	事業	35	細事業	5
事業名	環境管理事業					細事業名	環境管理事業			

【事業概要】

事業目的	環境基本計画等に基づく各種事業の進行管理を行うとともに、環境マネジメントシステムの運用による環境負荷の低減を図ることで、地域環境の改善を推進する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市環境審議会の運営 ・第三次館林市環境基本計画の運用 ・たてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・館林市環境マネジメントシステムの運用 ・エネルギーの使用の合理化等に関する法律(省エネ法)等各種法令への対応 ・環境情報の提供・啓発
関連計画名	第三次館林市環境基本計画、たてばやし5つのゼロ宣言
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・館林市環境審議会の開催 ・第三次館林市環境基本計画並びにたてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・館林市環境マネジメントシステムの運用 ・省エネ法等に基づくエネルギー使用量の定期報告 ・環境情報紙等の発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市環境審議会の開催 ・第三次館林市環境基本計画並びにたてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・館林市環境マネジメントシステムの運用 ・省エネ法等に基づくエネルギー使用量の定期報告 ・環境情報紙等の発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市環境審議会の開催 ・第三次館林市環境基本計画並びにたてばやし5つのゼロ宣言の進行管理 ・館林市環境マネジメントシステムの運用 ・省エネ法等に基づくエネルギー使用量の定期報告 ・環境情報紙等の発行
事業費		5,260	5,260	5,260
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	5,260	5,260	5,260

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	14	環境にやさしい暮らしを実践している市民の割合	15	【市民アンケート】自然環境(大気・水環境、動物・植物など)の豊かさや保全の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	12	新規・継続	継続	担当課・係	下水道課・工務係
予算コード	下水道事業会計				
事業名	管渠整備費(公共)		細事業名	汚水管整備	

【事業概要】

事業目的	衛生的で快適な生活環境の向上及び河川や沼の水質保全に寄与するため、公共下水道汚水きよの整備を、計画的に進める。
事業概要	管きよ整備事業(汚水) ○事業計画面積 1,149ha ○整備済面積 867ha(令和元年度末) ○事業内容 管路施設調査委託 汚水幹線及び汚水枝管築造工事
関連計画名	館林市公共下水道事業計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・管渠実施設計委託(足次、駅西地区) ・管路施設調査委託 ・基本計画等変更委託 ・汚水管築造工事 (小桑原幹線、駅西地区、坂下、広内等)	・管渠実施設計委託(赤土、駅西地区) ・管路施設調査委託 ・汚水管築造工事 (小桑原幹線、近藤谷越幹線、駅西地区、堀工、坂下、広内等)	・管渠実施設計委託(大谷、駅西地区) ・管路施設調査委託 ・汚水管築造工事 (近藤谷越幹線、駅西地区、堀工、坂下、広内等)
事業費		292,566	300,000	300,000
財源	国庫	112,100	105,000	105,000
	県費	1,600	2,100	2,100
	市債	150,000	177,900	177,900
	その他	28,866	15,000	15,000
	一般財源			

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	11	下水道水洗化率	16	【市民アンケート】下水道(生活排水処理、合併処理浄化槽など)の整備の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	13	新規・継続	継続			担当課・係		地球環境課・資源対策係		
予算コード	款	4	項	3	目	1	事業	10	細事業	5
事業名	ごみ減量化事業					細事業名	ごみ減量化事業			

【事業概要】

事業目的	3R(リデュース、リユース、リサイクル)の普及啓発により、ごみの減量化、分別の徹底、適正処分に対する意識向上・行動変容を促進し、循環型社会形成の推進を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化器具購入費助成 生ごみ処理槽などの購入費を一部助成することにより、家庭での活用を促進し、ごみの減量化を図る。 ・再生資源集団回収事業助成 集団回収に対する助成を行うことにより、ごみや環境に対する意識の向上を図る。 ・廃棄物減量等推進員の活動支援 情報や物品の提供により、各地区における廃棄物減量等推進員の活動を支援する。 ・廃棄物減量等推進審議会の開催 各地区におけるごみ減量化の取組を踏まえ、新たな施策や計画に関する審議を行う。
関連計画名	館林市ごみ処理基本計画、第三次館林市環境基本計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化器具購入費助成 ・再生資源集団回収事業助成 ・廃棄物減量等推進員の活動支援 ・廃棄物減量等推進審議会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化器具購入費助成 ・再生資源集団回収事業助成 ・廃棄物減量等推進員の活動支援 ・廃棄物減量等推進審議会の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量化器具購入費助成 ・再生資源集団回収事業助成 ・廃棄物減量等推進員の活動支援 ・廃棄物減量等推進審議会の開催
事業費		14,420	14,420	14,420
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	7,066	7,066	7,066
	一般財源	7,354	7,354	7,354

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	17	1人1日当たりのごみ排出量	18	リサイクル率
	19	【市民アンケート】ごみ処理・リサイクル(収集・処理、再利用など)の充実度の満足度		
総合戦略 KPI指標				

基本目的 II 地域で支え合い 生涯健康で暮らせる 幸福感の高いまち

◆施策目的 05 地域で支え合い、だれもが安心して暮らせるまちになる

◆施策目的 06 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちになる

◆施策目的 07 障がいのある方誰もが安心して自分らしく暮らせるまちになる

◆施策目的 08 市民が安心して生活できるような社会保障の機能が充実したまちになる

◆施策目的 09 心身ともに健康で、いきいきと暮らせるまちになる

◆施策目的 10 適切な医療がいつでも受けられるまちになる

事業の内容

整理番号	14	新規・継続	継続			担当課・係		社会福祉課・保護係			
予算コード	款	3	項	1	目	1	事業	105	細事業	15	
事業名	生活困窮者自立支援事業					細事業名	子どもの学習支援				

【事業概要】

事業目的	生活困窮世帯の児童生徒に早期からの学習習慣の定着と進学に向けた支援を行い、高校卒業後の就労機会の充実を図り、貧困の連鎖の解消を図る。
事業概要	<p>・シルバー人材センターで実施している「おさらい教室」を活用し、委託事業として子どもの学習支援事業を行う。</p> <p>【対象】 生活保護世帯・準要保護世帯の小学生、中学生</p> <p>【科目】 小学生(国語・算数)、中学生(英語)</p> <p>【会場】 シルバー人材センター(仲町)・文化会館・西公民館・六郷公民館・多々良公民館</p>
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		シルバー人材センターによるおさらい教室	シルバー人材センターによるおさらい教室	シルバー人材センターによるおさらい教室
事業費		2,160	2,160	2,160
財源	国庫	1,080	1,080	1,080
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,080	1,080	1,080

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
総合計画指標			
総合戦略KPI指標			

事業の内容

整理番号	15	新規・継続	継続			担当課・係			社会福祉課・保護係		
予算コード	款	3	項	3	目	1	事業	5	細事業	10	
事業名	生活保護総務					細事業名		生活保護運営対策事業			

【事業概要】

事業目的	地域で支え合い、生涯健康で暮らせる幸福感の高いまちを実現するために、保護が必要な方に対し、生活の実態やニーズを的確に把握し、最低限度の生活を保障したうえで自立を促すことを目的とする。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・面接相談員配置：生活保護相談者に対する相談支援の実施による自立の促進。(国庫補助3/4) ・就労支援員配置：生活保護受給者に対する就労支援の実施による自立の促進。(国庫補助3/4) ・生活保護支援員配置：不正受給の防止と窓口業務の効率化の促進。(国庫補助3/4) ・医療レセプト点検員配置：診療報酬明細の点検実施による医療費の適正化。(国庫補助3/4) ・受給者に関する調査活動の充実による不正受給の防止 ・社会福祉法に定める社会福祉主事任用資格未取得者への通信授業等による資格取得。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・面接相談員配置 ・就労支援員配置 ・生活保護支援員配置 ・医療レセプト点検員配置 ・不正受給の防止 ・社会福祉主事任用資格未取得者への資格取得支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接相談員配置 ・就労支援員配置 ・生活保護支援員配置 ・医療レセプト点検員配置 ・不正受給の防止 ・社会福祉主事任用資格未取得者への資格取得支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・面接相談員配置 ・就労支援員配置 ・生活保護支援員配置 ・医療レセプト点検員配置 ・不正受給の防止 ・社会福祉主事任用資格未取得者への資格取得支援
事業費		16,173	16,173	16,173
財源	国庫	7,254	7,254	7,254
	県費			
	市債			
	その他	23	23	23
	一般財源	8,896	8,896	8,896

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	23	生活保護受給世帯から自立した世帯数		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	16	新規・継続	継続			担当課・係	高齢者支援課高齢者支援係				
予算コード	款	3	項	4	目	2	事業	10	細事業	15	
事業名	生きがいと健康づくり推進事業					細事業名	生きがいと健康づくり推進事業				

【事業概要】

事業目的	高齢者が生涯はつらつと生活できるまちづくりのため、交流の場の確保や地域活動の中核組織として高齢者クラブの活動を助成する。
事業概要	活動実践を通して、自らの生きがいを高め、長年培ってきた知識や経験を地域社会のために生かす。また、地域福祉の充実を図るため、地域住民が主体となるふれあいの場を設け交流活動に対し活動費等の一部を補助する。
関連計画名	館林市高齢者いきいきプラン
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティーサロン事業補助 ・高齢者クラブ活動促進費補助 ・高齢者魅力ある地域づくり事業 ・スポーツ広場設置補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティーサロン事業補助 ・高齢者クラブ活動促進費補助 ・高齢者魅力ある地域づくり事業 ・スポーツ広場設置補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティーサロン事業補助 ・高齢者クラブ活動促進費補助 ・高齢者魅力ある地域づくり事業 ・スポーツ広場設置補助
	事業費	5,495	5,495	5,495
財源	国庫			
	県費	1,388	1,388	1,388
	市債			
	その他			
	一般財源	4,107	4,107	4,107

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	25	コミュニティサロンの件数	26	通いの場の件数
	28	【市民アンケート】高齢者(福祉・サービス、社会参加など)の対策の満足度		
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	17	新規・継続	継続			担当課・係	高齢者支援課高齢者支援係				
予算コード	款	3	項	4	目	3	事業	13	細事業	15・25	
事業名	高齢者在宅サービス推進事業					細事業名	在宅生活支援事業ほか				

【事業概要】

事業目的	高齢者が生涯はつらつと生活できるよう、高齢者の在宅生活を支援する。
事業概要	在宅のひとり暮らしの高齢者等に対し、日常生活の向上と、介護者の負担軽減を図るために日常生活用具の給付を行う。また、高齢者の権利擁護に取り組み、成年後見制度の利用促進を図る。
関連計画名	館林市高齢者いきいきプラン
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報装置設置事業 ・日常生活用具給付事業(火災報知機、電磁調理器等) ・ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業 ・救急医療情報キット配付事業 ・在宅ねたきり高齢者等出張理美容サービス ・はり、きゅう、マッサージ施術助成 ・成年後見制度申立等事業 ・市民後見人養成事業委託 ・法人後見事業補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報装置設置事業 ・日常生活用具給付事業(火災報知機、電磁調理器等) ・ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業 ・救急医療情報キット配付事業 ・在宅ねたきり高齢者等出張理美容サービス ・はり、きゅう、マッサージ施術助成 ・成年後見制度申立等事業 ・市民後見人養成事業委託 ・法人後見事業補助 	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報装置設置事業 ・日常生活用具給付事業(火災報知機、電磁調理器等) ・ひとり暮らし高齢者等配食サービス事業 ・救急医療情報キット配付事業 ・在宅ねたきり高齢者等出張理美容サービス ・はり、きゅう、マッサージ施術助成 ・成年後見制度申立等事業 ・市民後見人養成事業委託 ・法人後見事業補助
	事業費	43,389	43,389	43,389
財源	国庫			
	県費	3,120	3,120	3,120
	市債			
	その他	8,724	8,724	8,724
	一般財源	31,545	31,545	31,545

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
28	【市民アンケート】高齢者(福祉・サービス、社会参加など)の対策の満足度		
総合戦略 KPI指標			

事業の内容

整理番号	18	新規・継続	継続			担当課・係	高齢者支援課地域包括ケア推進係				
予算コード	款	5	項	2	目	1	事業	25	細事業	5	介護保険特別会計
事業名	認知症総合支援事業					細事業名	認知症総合支援事業				

【事業概要】

事業目的	認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けられるため、早期診断・早期対応、効果的な支援が行われるような支援体制の構築や、関係機関のネットワーク形成により、認知症ケアの向上を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・早期診断・早期対応に向けた支援体制として、認知症疾患医療センターである「つつじメンタルホスピタル」に、認知症初期集中支援チームを委託する。 ・関係機関との連携を図り認知症の人やその家族の支援を行う認知症地域支援推進員を、市及び4か所の地域包括支援センターに配置する。
関連計画名	館林市高齢者いきいきプラン
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援チーム委託 ・認知症地域支援推進員配置(市及び4か所の地域包括支援センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援チーム委託 ・認知症地域支援推進員配置(市及び4か所の地域包括支援センター) 	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症初期集中支援チーム委託 ・認知症地域支援推進員配置(市及び4か所の地域包括支援センター)
事業費		5,847	5,847	5,847
財源	国庫	2,249	2,249	2,249
	県費	1,124	1,124	1,124
	市債			
	その他	6	6	6
	一般財源	2,468	2,468	2,468

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	27	認知症初期集中支援推進事業件数	28	【市民アンケート】高齢者(福祉・サービス、社会参加など)の対策の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	19	新規・継続	継続			担当課・係	社会福祉課・障がい福祉係				
予算コード	款	3	項	1	目	2	事業	85	細事業	5～25	
事業名	地域生活支援事業					細事業名	地域生活支援事業ほか				

【事業概要】

事業目的	障がいのあるかた及び児童が、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、地域の特性や利用者の状況に応じ、柔軟な形態により事業を効果的・効率的に実施し、もって福祉の増進を図るとともに、障がいの有無に関わらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。
事業概要	[必須事業] 相談支援事業、成年後見制度利用支援事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、手話奉仕員養成研修事業、移動支援事業、地域活動支援センター機能強化事業 [任意事業] 日常生活支援事業、社会参加支援事業、就業・就労支援事業
関連計画名	館林市障がい者計画、館林市障がい福祉計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業内容	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・知的障がい者職親事業の実施 ・相談支援事業の実施 ・移動支援事業の実施 ・福祉ホーム事業の実施 ・日中一時支援事業の実施 ・地域活動支援センター事業の実施 ・生活サポート事業の実施 ・意思疎通支援事業の実施 ・入浴サービス事業の実施 ・医療的ケア支援事業の実施 ・自動車運転免許取得費、自動車改造費補助事業の実施 ・成年後見制度利用者補助事業の実施 ・日常生活用具給付等事業の実施 ・地域生活支援事業利用者負担助成事業の実施 ・在宅血液透析患者支援事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・知的障がい者職親事業の実施 ・相談支援事業の実施 ・移動支援事業の実施 ・福祉ホーム事業の実施 ・日中一時支援事業の実施 ・地域活動支援センター事業の実施 ・生活サポート事業の実施 ・意思疎通支援事業の実施 ・入浴サービス事業の実施 ・医療的ケア支援事業の実施 ・自動車運転免許取得費、自動車改造費補助事業の実施 ・成年後見制度利用者補助事業の実施 ・日常生活用具給付等事業の実施 ・地域生活支援事業利用者負担助成事業の実施 ・在宅血液透析患者支援事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・知的障がい者職親事業の実施 ・相談支援事業の実施 ・移動支援事業の実施 ・福祉ホーム事業の実施 ・日中一時支援事業の実施 ・地域活動支援センター事業の実施 ・生活サポート事業の実施 ・意思疎通支援事業の実施 ・入浴サービス事業の実施 ・医療的ケア支援事業の実施 ・自動車運転免許取得費、自動車改造費補助事業の実施 ・成年後見制度利用者補助事業の実施 ・日常生活用具給付等事業の実施 ・地域生活支援事業利用者負担助成事業の実施 ・在宅血液透析患者支援事業の実施 	
		事業費	91,646	91,646	91,646
	財源	国庫	20,847	20,847	20,847
		県費	13,413	13,413	13,413
		市債			
その他		2,365	2,365	2,365	
	一般財源	55,021	55,021	55,021	

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	29	相談支援専門員数	30	【市民アンケート】障がい福祉サービスの満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	20	新規・継続	継続		担当課・係		社会福祉課・障がい福祉係			
予算コード	款	3	項	1	目	2	事業	115	細事業	5
事業名	発達障がい者支援事業					細事業名	発達障がい者支援事業			

【事業概要】

事業目的	発達障がい者(児)が、地域で安心して生活していくことができるように、障がい者(児)の乳幼児期から成人期までの各ライフステージにおける一貫した支援体制を整備し、社会全体で発達障がい者(児)を支える仕組みを充実させる。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成 早期療育等の指導者、保健師、保育士、教諭など当事者とかかわる人材を育成するため、研修・講演会を開催するとともに、各ライフステージにおける一貫した技術支援が行える指導者を養成する。 ・啓発活動 発達障がいについて、市民や企業等の地域住民が理解を深めるための講演会を開催するとともに、世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間でイベントを行う。 ・早期発達支援 効果の検証された科学的根拠に基づく療育を行うことができるNPO法人に業務委託し、自閉スペクトラム症の対応に不安を抱える親子への個別支援を実施する。 ・社会資源の活用 発達に関する社会資源の円滑な活用が図れるよう、相談支援事業所をはじめとする関係機関におけるネットワークを整備するとともに、社会資源情報を把握し連携を図る。 ・個人データの把握 個別支援記録が各ステージ間でスムーズに移行できるようなシステムを構築する。
関連計画名	館林市障がい者計画、館林市障がい福祉計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成 ・啓発活動 ・早期発達支援 ・社会資源の活用 ・個人データの把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成 ・啓発活動 ・早期発達支援 ・社会資源の活用 ・個人データの把握 	<ul style="list-style-type: none"> ・人材育成 ・啓発活動 ・早期発達支援 ・社会資源の活用 ・個人データの把握
	事業費	6,821	6,821	6,821
財源	国庫	1,591	1,591	1,591
	県費	89	89	89
	市債			
	その他			
	一般財源	5,141	5,141	5,141

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	24	【市民アンケート】地域福祉(近隣での見守り・助け合い・社会参加など)の対策の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	21	新規・継続	継続			担当課・係	保険年金課・国保係			
予算コード	款	6	項	1	目	1	事業	5	細事業	5
事業名	特定健康診査等事業費					細事業名	特定健康診査等事業費			

【事業概要】

事業目的	メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査や特定保健指導により、生活習慣病の発生及び重症化を未然に予防し、生活習慣の改善を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査 40歳以上の国民健康保険の被保険者を対象とし、保健センターや公民館で受診する集団健診と指定する医療機関で受診する個別健診を実施する。 ・特定保健指導 特定健康診査の結果から、生活習慣病のリスクに合わせて保健師や管理栄養士が面談等を実施する。
関連計画名	館林市国民健康保険保健事業実施計画、館林市特定健康診査等実施計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査 ・特定保健指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査 ・特定保健指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査 ・特定保健指導
	事業費	64,060	64,060	64,060
財源	国庫			
	県費	17,439	17,439	17,439
	市債			
	その他	4	4	4
	一般財源	46,617	46,617	46,617

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	32	特定健診の受診率(国民健康保険)		
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	22	新規・継続	継続			担当課・係	保険年金課・国保係				
予算コード	款	6	項	2	目	1	事業	5	細事業	5	国民健康保険特別会計
事業名	保健衛生普及費					細事業名	保健衛生普及費				

【事業概要】

事業目的	人間ドック健診を受診する国民健康保険の被保険者に対し、健診費用の一部を助成し、健康保持、疾病の早期発見、早期治療を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック健診費用助成 国民健康保険の被保険者を対象とし、人間ドックを受診する方の健診費用の一部を負担する。 ・医療費通知発送 医療費の金額等を国民健康保険の被保険者にハガキでお知らせする。 ・ジェネリック医薬品差額通知発送 ジェネリック医薬品に切り替えた場合の差額を国民健康保険の被保険者にハガキでお知らせする。
関連計画名	館林市国民健康保険保健事業実施計画、館林市特定健康診査等実施計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック健診費用助成 ・医療費通知発送 ・ジェネリック医薬品差額通知発送 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック健診費用助成 ・医療費通知発送 ・ジェネリック医薬品差額通知発送 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間ドック健診費用助成 ・医療費通知発送 ・ジェネリック医薬品差額通知発送
事業費		24,167	24,167	24,167
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	24,167	24,167	24,167

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標				
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	23	新規・継続	継続			担当課・係	健康推進課・健康づくり係				
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	20	細事業	5	
事業名	健康づくり推進事業					細事業名	健康づくり推進事業				

【事業概要】

事業目的	健康の保持・増進に関する啓発活動や健康づくりを実践する個人、団体等への支援を通じて、「自分の健康は自分で守る」という市民の健康意識の向上及び健康寿命の延伸を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり計画の普及及び推進、健康づくり推進懇話会の開催により、市民の健康づくりを推進 ・健康寿命の延伸に向けての意識啓発のため、健康まつり等のイベント開催 ・食生活改善推進員の養成や活動を支援し、栄養改善推進事業の委託により、地域の栄養改善を図る。 ・地域で健康づくりに取り組む自主活動グループの育成支援 ・健康づくり活動に取り組む団体等を表彰(地域団体部門・事業所団体部門)
関連計画名	「健康日本21(2次)」 「群馬県健康増進計画(元気県ぐんま21)2次」 「館林市健康づくり計画(健康たてばやし21)3次」 「食育推進基本計画(3次)」 「群馬県食育推進計画(ぐんま食育こころプラン)3次」
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・健康づくり推進懇話会による健康づくり施策の推進 ・健康づくり計画(3次)の推進:中間評価をもとにした事業展開 ・イベント等による健康情報の周知:健康まつり、健康展、保健センターだより、庁内放送等 ・健康づくり団体、グループ活動等の支援	・健康づくり推進懇話会による健康づくり施策の推進 ・健康づくり計画(3次)の推進:中間評価をもとにした事業展開 ・イベント等による健康情報の周知:健康まつり、健康展、保健センターだより、庁内放送等 ・健康づくり団体、グループ活動等の支援	・健康づくり推進懇話会による健康づくり施策の推進 ・健康づくり計画(3次)の推進:中間評価をもとにした事業展開 ・イベント等による健康情報の周知:健康まつり、健康展、保健センターだより、庁内放送等 ・健康づくり団体、グループ活動等の支援
事業費		1,916	2,000	2,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,916	2,000	2,000

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	34	健康づくりグループ活動団体数	35	健康づくりグループ活動人数
	43	【市民アンケート】保健活動(健康診査、健康相談・教室、健康づくり活動など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	24	新規・継続	新規			担当課・係	健康推進課・健康づくり係			
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	23	細事業	5
事業名	健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業					細事業名	健康寿命延伸産学官プラットフォーム事業			

【事業概要】

事業目的	市民の健康寿命延伸を目指し、産学官連携による「館林市健康寿命延伸プラットフォーム」において調査研究を進め、市民へ健康情報を発信する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・産学官連携による「健康寿命延伸プラットフォーム」における健康寿命延伸に向けた調査研究プラットフォーム会議：年2～3回 各専門委員会（「食」・「運動」・「医薬」・「生きがいづくり及び情報発信」）の開催 ・市民への健康情報の発信の場として、健康寿命延伸プラットフォームによるシンポジウムを開催（年1回） ・野菜たっぷりメニューの提供や野菜摂取を促すための取組開始 「野菜摂取推進店（たてばやしベジ活応援店）登録制度」を開始 ・館林版食事バランスガイドの周知啓発 ・たてばやし新8020運動の推進 （「1日8,000歩、そのうち中強度の運動を20分」を指標として市民へ周知） 運動活動量計を活用したモデル事業を実施
関連計画名	「健康日本21（2次）」「群馬県健康増進計画（元気県ぐんま21）2次」 「館林市健康づくり計画（健康たてばやし21）3次」 「食育推進基本計画（3次）」「群馬県食育推進計画（ぐんま食育こころプラン）3次」
事業主体	館林市

【事業計画】

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命延伸プラットフォームによる調査研究及びシンポジウム開催 ・運動活動量計を利用した健康づくり事業 ・野菜摂取推進店登録制度 ・館林版食事バランスガイドの周知啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命延伸プラットフォームによる調査研究及びシンポジウム開催 ・運動活動量計を利用した健康づくり事業 ・野菜摂取推進店登録制度 ・館林版食事バランスガイドの周知啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康寿命延伸プラットフォームによる調査研究及びシンポジウム開催 ・運動活動量計を利用した健康づくり事業 ・野菜摂取推進店登録制度 ・館林版食事バランスガイドの周知啓発
事業費		3,434	3,500	3,500
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	1,925	300	300
	一般財源	1,509	3,200	3,200

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	43	【市民アンケート】保健活動（健康診査、健康相談・教室、健康づくり活動など）の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	25	新規・継続	継続			担当課・係	健康推進課・健康づくり係				
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	25	細事業	33	
事業名	生活習慣病予防事業					細事業名	生活習慣病予防				

【事業概要】

事業目的	健康増進法に基づく健康増進事業を中心に、各種保健事業の実施により、生活習慣病の発症予防や重症化予防に努め、市民の健康寿命の延伸を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・健康手帳の交付 自己の健診結果や医療機関の受診状況等を記録し、健康管理や健康づくり意識を高めてもらう目的で、健診受診時等に配付。 ・健康教育 広報紙、イベント等による健康情報の周知や各種健康教室の開催により、疾病の予防や重症化予防の知識普及を図る。 ・健康相談 病態別健康相談や総合健康相談を公民館や保健センター等で開催し、個別相談により健康に関する不安の解消を図る。 ・健康診査及びがん検診 健康診査や各種がん検診等を実施し、疾病の早期発見、早期治療に努める。 健診受診後に保健指導を実施し、疾病の予防や重症化予防に努める。 ・訪問指導 健診の要精検者や健診結果でフォローが必要な方に、訪問や電話等で受診勧奨や保健指導を実施する。
関連計画名	「群馬県保健医療計画」「がん対策推進基本計画(2次)」「群馬県がん対策推進計画」 「健康日本21(2次)」「群馬県健康増進計画(元気県ぐんま21)2次」 「館林市健康づくり計画(健康たてばやし21)3次」 「群馬県歯科口腔保健推進計画」
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・健康手帳の交付 ・健康教育 ・健康相談 ・健康診査及びがん検診 ・訪問指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康手帳の交付 ・健康教育 ・健康相談 ・健康診査及びがん検診 ・訪問指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康手帳の交付 ・健康教育 ・健康相談 ・健康診査及びがん検診 ・訪問指導
	事業費	114,103	118,500	118,500
財源	国庫	1,972	2,000	2,000
	県費	4,171	4,500	4,500
	市債			
	その他	5,988	6,000	6,000
	一般財源	101,972	106,000	106,000

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	36	大腸がん検診受診率	37	子宮頸がん検診受診率
	38	乳がん検診受診率	39	生活習慣病予防健康診査のうち、要指導、要医療者の割合
	40	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	43	【市民アンケート】保健活動(健康診査、健康相談・教室、健康づくり活動など)の充実度の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	26	新規・継続	継続			担当課・係	健康推進課・母子保健係			
予算コード	款	4	項	1	目	5	事業	5	細事業	5
事業名	予防接種事業					細事業名	予防接種			

【事業概要】

事業目的	予防接種を行い、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・定期予防接種 ロタウイルスワクチン、B型肝炎ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、四種混合(ジフテリア、破傷風、百日せき、ポリオ)ワクチン、二種混合(ジフテリア、破傷風)ワクチン、BCGワクチン、麻しん風しん混合ワクチン(第5期を含む)、水痘(水ぼうそう)ワクチン、日本脳炎ワクチン、子宮頸がん予防ワクチン、高齢者インフルエンザワクチン、高齢者用肺炎球菌ワクチンの定期予防接種を実施する。 ・任意予防接種 おたふくかぜワクチン・大人の風しんワクチン・高齢者用肺炎球菌ワクチン及び骨髄移植等の再接種について接種費用助成を行う。
関連計画名	「第2期館林市子ども・子育て支援計画」「館林市健康づくり計画(健康たてばやし21)3次」
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	事業内容	・定期予防接種事業 ・任意予防接種費用助成事業 (おたふくかぜワクチン一人2回、大人の風しんワクチン、高齢者用肺炎球菌ワクチン、骨髄移植等の再接種(新規))	・定期予防接種事業 ・任意予防接種費用助成事業 (おたふくかぜワクチン、大人の風しんワクチン、高齢者用肺炎球菌ワクチン、骨髄移植等の再接種)	・定期予防接種事業 ・任意予防接種費用助成事業 (おたふくかぜワクチン、大人の風しんワクチン、高齢者用肺炎球菌ワクチン、骨髄移植等の再接種)
	事業費	216,771	204,399	204,399
財源	国庫	4,481		
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	212,290	204,399	204,399

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	48	【市民アンケート】医療体制(地域医療、休日医療など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	27	新規・継続	新規			担当課・係		健康推進課・地域医療係			
予算コード	款	4	項	1	目	4	事業	5	細事業	5	
事業名	感染症予防事業					細事業名	感染症予防				

【事業概要】

事業目的	感染症予防法に基づき、結核のまん延防止やその他感染症の予防に努める。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症予防 感染症予防思想の普及啓発を図る。 マスク・防護服・消毒薬等の備蓄を行い、新型インフルエンザ等の感染症流行に備えた対策を講じる。 ・結核健康診断 40歳以上の市民(勤務先・学校等で健康診断を受ける人を除く)を対象として胸部X線撮影を行い、結核の早期発見及び流行防止を図る。
関連計画名	館林市新型インフルエンザ等対策行動計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・台風、大雨等により溢水被害が発生した際の薬剤散布 ・結核健康診断の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風、大雨等により溢水被害が発生した際の薬剤散布 ・結核健康診断の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・台風、大雨等により溢水被害が発生した際の薬剤散布 ・結核健康診断の継続
事業費		5,556	6,695	6,695
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	5,556	6,695	6,695

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	48	【市民アンケート】医療体制(地域医療、休日医療など)の充実度の満足度		
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	28	新規・継続	新規			担当課・係	健康推進課・ 新型コロナウイルスワクチン接種対策係				
予算コード	款	4	項	1	目	5	事業	10	細事業	5	
事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業					細事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業				

【事業概要】

事業目的	予防接種法に基づき、新型コロナウイルス感染症の発生の状況に対処するため、ワクチンの接種を行い、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・接種会場を設けること ・医療機関との委託契約を締結すること ・接種費用の支払い ・市民への接種勧奨、個別通知(予診票・クーポン券) ・接種手続き等に関する一般相談対応 ・健康被害救済の申請受付、給付 ・集団的な接種を行う場所の会場確保等
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・接種会場を設けること ・医療機関との委託契約を締結すること ・接種費用の支払い ・市民への接種勧奨、個別通知(予診票・クーポン券) ・接種手続き等に関する一般相談対応 ・健康被害救済の申請受付、給付 ・集団的な接種を行う場所の会場確保等 		
事業費		226,564		
財源	国庫	226,564		
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源			

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	48	【市民アンケート】医療体制(地域医療、休日医療など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	29	新規・継続	継続			担当課・係	健康推進課・地域医療係				
予算コード	款	4	項	1	目	2	事業	5	細事業	10	
事業名	地域医療対策事業					細事業名	救急医療在宅当番医制				

【事業概要】

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市邑楽郡医師会の協力のもと、休祝日における救急医療患者に対し、応急的な診療を行い適切な医療を指導する。 ・館林邑楽歯科医師会が運営する休祝日歯科診療業務に対し、助成する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・医師会(休祝日に当番医制で診療に当たる) 診療時間:9時~17時(内科、外科)、9時~13時(耳鼻科) ・歯科医師会(休祝日に診療に当たる) 診療時間:9時~12時(受付:11時30分まで)
関連計画名	「群馬県保健医療計画(8次)」 「群馬県医療費適正化計画(3期)」
事業主体	

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・救急医療在宅当番医制運営委託賠償責任保険料 ・救急医療在宅当番医制運営委託料 ・休日歯科診療所運営費負担金 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急医療在宅当番医制運営委託賠償責任保険料 ・救急医療在宅当番医制運営委託料 ・休日歯科診療所運営費負担金 	<ul style="list-style-type: none"> ・救急医療在宅当番医制運営委託賠償責任保険料 ・救急医療在宅当番医制運営委託料 ・休日歯科診療所運営費負担金
事業費		6,148	6,148	6,148
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	3,030	3,030	3,030
	一般財源	3,118	3,118	3,118

【関連指標】	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	47	たてばやし健康ダイヤルの認知度	48	【市民アンケート】医療体制(地域医療、休日医療など)の充実度の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	30	新規・継続	継続			担当課・係	健康推進課・地域医療係				
予算コード	款	4	項	1	目	7	事業	5	細事業	5	
事業名	夜間急病診療所管理運営					細事業名	夜間急病診療所運営及び施設管理				

【事業概要】

事業目的	地域住民の夜間急病患者に対し、応急的な診療を行い適切な医療を提供する。
事業概要	館林市邑楽郡医師会協力のもと、次のとおり診療を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・診療科目：内科、小児科 ・診療時間：19時～22時 ・診察日：月曜日～土曜日（祝日、年末年始を除く）
関連計画名	「群馬県保健医療計画（8次）」 「群馬県医療費適正化計画（3期）」
事業主体	館林市

【事業計画】

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・夜間急病診療所の管理運営 ・休日当番医（外科） ・夜間急病診療所の看護師のPCR検査センターでの勤務（特殊勤務手当の計上） 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間急病診療所の管理運営 ・休日当番医（外科） 	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間急病診療所の管理運営 ・休日当番医（外科）
事業費		26,196	26,196	26,196
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	7,037	7,037	7,037
	一般財源	19,159	19,159	19,159

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	46	館林市夜間急病診療所の認知度	48	【市民アンケート】医療体制（地域医療、休日医療など）の充実度の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容（再掲）

整理番号	31	新規・継続	継続			担当課・係	保険年金課・国保係			
予算コード	款	6	項	1	目	1	事業	5	細事業	5
事業名	特定健康診査等事業費					細事業名	特定健康診査等事業費			

【事業概要】

事業目的	メタボリックシンドロームに着目した特定健康診査や特定保健指導により、生活習慣病の発生及び重症化を未然に予防し、生活習慣の改善を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査 40歳以上の国民健康保険の被保険者を対象とし、保健センターや公民館で受診する集団健診と指定する医療機関で受診する個別健診を実施する。 ・特定保健指導 特定健康診査の結果から、生活習慣病のリスクに合わせて保健師や管理栄養士が面談等を実施する。
関連計画名	館林市国民健康保険保健事業実施計画、館林市特定健康診査等実施計画
事業主体	館林市

【事業計画】

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査 ・特定保健指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査 ・特定保健指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査 ・特定保健指導
	事業費	64,060	64,060	64,060
財源	国庫			
	県費	17,439	17,439	17,439
	市債			
	その他	4	4	4
	一般財源	46,617	46,617	46,617

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	32	特定健診の受診率(国民健康保険)		
総合戦略 KPI指標				

基本目的 Ⅲ 育てる幸せを感じ 生涯にわたり互いに学び続ける
家庭と文化を築くまち

◆施策目的 1 1 社会全体で健やかな子供の成長を支え、
子育ての喜びを感じられるまちになる

◆施策目的 1 2 自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身に着けた
未来を担う子どもが育つまちになる

◆施策目的 1 3 心身ともに健全な子供が育つ家庭や
地域の教育力が高いまちになる

◆施策目的 1 4 生涯にわたって学び続けることができ、
生きがいと活力に満ちたまちになる

◆施策目的 1 5 地域の歴史や伝統、芸術や文化に誇りをもち、
魅力ある文化を育み、心豊かに暮らせるまちになる

◆施策目的 1 6 スポーツを生活に取り入れ、
誰もがスポーツを楽しめるまちになる

事業の内容

整理番号	32	新規・継続	継続			担当課・係	こども福祉課・子育て支援係				
予算コード	款	3	項	2	目	1	事業	32	細事業	5	
事業名	地域子ども・子育て支援事業					細事業名	ファミリー・サポート・センター事業				

【事業概要】

事業目的	子育て家庭の援助及び地域における相互援助活動による子育て支援を行う。 育児の援助を受けたい人と援助を行いたい人とを結び、安心して子育てができるための環境作りを推進する。
事業概要	会員登録制の相互援助組織(館林市ファミリー・サポート・センター)を設置し、「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助を行いたい人」の調整を行う事業。 (相互援助活動の内容) ・保育施設等の開始前、終了後の児童の預かり ・保育施設等への児童の送迎 ・料金の一部助成(ひとり親など)
関連計画名	第2期館林市子ども・子育て支援事業計画、たてばやし男女共同参画プランV
事業主体	館林市(委託先＝館林市社会福祉協議会)

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・育児の援助を受けたい人と、援助を行いたい人で構成する会員組織 ・会員講習会を開催する。 ・広報等で周知する。 ・登録会員数の増加を目指す。	・育児の援助を受けたい人と、援助を行いたい人で構成する会員組織 ・会員講習会を開催する。 ・広報等で周知する。 ・登録会員数の増加を目指す。	・育児の援助を受けたい人と、援助を行いたい人で構成する会員組織 ・会員講習会を開催する。 ・広報等で周知する。 ・登録会員数の増加を目指す。
事業費		5,110	5,110	5,110
財源	国庫	1,553	1,553	1,553
	県費	1,553	1,553	1,553
	市債			
	その他			
	一般財源	2,004	2,004	2,004

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標	3-3	ファミリー・サポート・センターの延登録者数		

事業の内容

整理番号	33	新規・継続	継続			担当課・係	こども福祉課・子育て支援係			
予算コード	款	3	項	2	目	1	事業	32	細事業	35
事業名	地域子ども・子育て支援事業					細事業名	放課後児童健全育成事業			

【事業概要】

事業目的	<p>保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校1～6年生までの放課後児童に対し、学習(宿題)、軽食、遊び、休息等の家庭の代わりとなる場を与えることにより、健全な心身と生活態度を養い健全育成を図ることを目的とする。</p> <p>また、放課後児童クラブ利用希望の低所得者への保育料補助をすることで、利用者の負担軽減を図り、仕事と子育ての両立を支援する。</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校区に一か所以上の児童クラブを設置、社会福祉法人・NPO法人・保護者会等に事業を委託し、放課後児童の健全育成のため実施する。(16クラブ20支援) ・放課後児童クラブの利用者からの申請により、毎月の保育料の一部を補助することで、低所得者への保育料軽減を図る。 <p>【補助金月額】※月額3,000円を限度とする。(1～3割)</p>
関連計画名	第2期館林市子ども・子育て支援事業計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		R3.4/1より民設のクラブが1つ増える。(17クラブ21支援) ・学童保育料軽減補助金 ・新設学童の開設場所の整備 (赤羽児童館は1年間の期限付き仮設のため)	17クラブ21支援委託 ・学童保育料軽減補助金 ・長期的施設整備計画	17クラブ21支援委託 ・学童保育料軽減補助金 ・長期的施設整備計画
事業費		187,794	187,794	187,794
財源	国庫	61,075	61,075	61,075
	県費	61,075	61,075	61,075
	市債			
	その他	204	204	204
	一般財源	65,440	65,440	65,440

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	34	新規・継続	継続	担当課・係	こども福祉課・保育係 学校教育課・学事係
予算コード	款	項	目	事業	細事業
事業名	公立幼稚園・保育園認定こども園化及び公立保育園民営化事業			細事業名	幼稚園・保育園認定こども園化、保育園民営化事業

【事業概要】

事業目的	現在の「子育て」を取り巻く環境は、保育需要が増加するとともに、求められる保育サービスも多様化している状況にある。そのため、公立幼稚園と公立保育園を「幼児教育施設」と一体的に捉える必要が生じており、中長期的・地域的、そして財源の観点から民営化や認定こども園化、施設の統廃合・集約化を視野に入れつつ、子どもに質の高い教育・保育の提供を目的とする。
事業概要	第七次行政改革大綱推進計画書に掲げる「公立幼稚園の認定こども園化」及び「公立保育園の認定こども園化及び民営化の推進」において、公立幼稚園5園及び公立保育園9園の適正な規模での教育・保育施設への再編を実施するために「公立幼稚園・保育園就学前の教育・保育のあり方に関する方針」を策定する。 その後、策定された方針に基づき、公立幼稚園及び保育園の認定こども園への移行や民営化等を進めるもの。
関連計画名	第2期館林市子ども・子育て支援事業計画、第七次行政改革大綱推進計画書
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		公立幼稚園・保育園就学前の教育・保育のあり方に関する方針」を策定する。 策定した方針に基づき、令和5年度から公立幼稚園と公立保育園を統廃合し、公立幼稚園を認定こども園化するための準備を行う。	令和5年度から認定こども園化する公立幼稚園の施設改修を行う。 保育内容や行事等の調整のほか申請手続きを行う。	公立の認定こども園を開園する。 策定した方針に基づき、令和7年度からの認定こども園化に向けた準備を行う。
事業費				
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	0	0	0

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	52	保育施設の入所率	53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	35	新規・継続	継続		担当課・係		こども福祉課・保育係			
予算コード	款	3	項	2	目	2・3	事業	6・5	細事業	5
事業名	子どものための教育・保育施設運営				細事業名	子どものための教育・保育施設運営 保育園一般経費				

【事業概要】

事業目的	特定教育・保育施設(子ども・子育て支援新制度に移行した保育園や認定こども園等)を利用する第3子以降の児童の保育料や副食費を無料化し、保護者の負担軽減の拡大を図る。
事業概要	<p>保育料や副食費の減免等については、徴収金(保育料)算定基準によって実施しており、国の制度では、同一世帯から2人以上の就学前児童が保育園や幼稚園、認定こども園、特別支援学校の幼稚部、情緒障害児短期治療施設等に入所又は利用している世帯については、2人目は半額、3人目については無料となっているが、3人の子どもが同時入園している場合と限られている。</p> <p>そのため、本事業では対象児童を同時入園でなくても同一世帯で扶養する18歳未満の児童の3人目以降の児童が特定教育・保育施設を利用した場合に拡大し、当該施設を利用する第3子以降の児童の保育料や副食費を無料化する(副食費は月額4,500円を上限)。</p>
関連計画名	第2期館林市子ども・子育て支援事業計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		国の制度に当てはまらない第3子以降の児童の保育料や副食費を無料化する。	国の制度に当てはまらない第3子以降の児童の保育料や副食費を無料化する。	国の制度に当てはまらない第3子以降の児童の保育料や副食費を無料化する。
事業費		24,505	24,505	24,505
財源	国庫			
	県費	8,701	8,701	8,701
	市債			
	その他			
一般財源		15,804	15,804	15,804

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	36	新規・継続	継続			担当課・係		こども福祉課・保育係		
予算コード	款	3	項	2	目	1・3	事業	32	細事業	20・5
事業名	地域子ども・子育て支援事業					細事業名	地域子育て支援拠点事業			

【事業概要】

事業目的	次世代を担う子どもたちが、地域社会の見守りのなかで明るく元気に育まれるよう、子育て中の親子に対し、気軽に相談や交流ができる場の提供のほか、育児に関する情報の発信や育児相談、子育てサークル支援等を地域ごとに行い、安心して家庭で保育ができるよう支援する。
事業概要	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う。 ・私立保育園【3・2・1】 聖ルカ保育園地域子育て支援センター ももの木保育園地域子育て支援センター ・館林市総合福祉センター【3・2・1】 地域子育て支援センターわくわくらんど ・公立保育園【3・2・3】 長良保育園地域子育て支援センター 美園保育園地域子育て支援センター
関連計画名	第2期館林市子ども・子育て支援事業計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を実施する。	子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を実施する。	子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を実施する。
事業費		31,235	37,249	37,249
財源	国庫	10,411	12,300	12,300
	県費	10,411	12,300	12,300
	市債			
	その他			
	一般財源	10,413	12,649	12,649

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	51	地域子育て支援センター利用登録率	53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	37	新規・継続	継続			担当課・係	こども福祉課・子育て支援係			
予算コード	款	3	項	2	目	1	事業	75	細事業	5
事業名	地域で子どもを支えるネットワーク事業					細事業名	子どもの居場所づくり支援事業			

【事業概要】

事業目的	子育て家庭の孤立の解消や子どもの貧困対策・虐待防止が課題となっています。地域における子どもの居場所の確保や、地域で子どもを支えるネットワークの拠点として『子どもの総合相談窓口』を開設し、居場所づくりや子育て家庭を総合的に支援する。
事業概要	子どもの総合相談窓口事業(館林市社会福祉協議会へ委託) ・地域における子どもについての総合的な相談支援 ・保護者やボランティア、支援機関、学校などを「つなぎ・まとめ」を行うことでのネットワーク形成(地域子どもネットワーク会議の運営) ・社協のボランティアセンターをとおして、居場所づくりの担い手の募集・登録、子どもの居場所のニーズに対してのマッチング(子どもの居場所づくり人材バンク) ・移動式赤ちゃんの駅の管理及び貸出事業(授乳・オムツ替え等を屋外等でも気兼ねなくできるテント)
関連計画名	第2期館林市子ども・子育て支援事業計画/群馬県子どもの貧困対策推進計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		子どもの総合相談窓口 子どもの居場所立ち上げ	子どもの総合相談窓口 子どもの居場所立ち上げ	子どもの総合相談窓口 子どもの居場所立ち上げ
事業費		2,200	2,200	2,200
財源	国庫	1,100	1,100	1,100
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,100	1,100	1,100

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度		
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	38	新規・継続	新規			担当課・係	こども福祉課・子育て支援係			
予算コード	款	3	項	2	目	1	事業	100	細事業	5
事業名	少子化対策事業					細事業名	結婚新生活支援事業			

【事業概要】

事業目的	本市においても少子化が急加速で進んでいる(平成24年の年間出生者数595人⇒令和元年には392人) 「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」基本目標の「結婚を希望する人への支援」の取り組みの一つとして婚姻にともなう経済的負担軽減を減らし、結婚しやすい環境づくりを整備する。
事業概要	【館林市結婚新生活支援補助金交付要綱】 新婚世帯に対し、結婚に伴う新生活のスタートアップに係るコストを支援する。 ・補助対象: 婚姻に伴う住宅取得費用又は、住宅賃借費用、引越費用 ・対象世帯: 夫婦共に婚姻日における年齢が39歳以下かつ世帯所得400万円未満(世帯年収約540万円未満に相当)の新規に婚姻した世帯 ・補助額: 1世帯当たり30万円
関連計画名	
事業主体	館林市/群馬県/内閣府子ども・子育て本部(国庫:地域少子化対策重点推進交付金)

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		結婚新生活支援事業開始 交付要綱に基づき、制度周知⇒申請受付⇒審査⇒補助金交付	結婚新生活支援事業	結婚新生活支援事業
事業費		7,213	7,213	7,213
財源	国庫			
	県費	3,600	3,600	3,600
	市債			
	その他			
	一般財源	3,613	3,613	3,613

【関連指標】	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標				
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	39	新規・継続	継続			担当課・係	健康推進課・母子保健係				
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	15	細事業	5	
事業名	母子保健対策事業					細事業名	母子保健対策事業				

【事業概要】

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 母性並びに乳幼児の健康の保持及び増進 地域における子育て支援の充実
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 母性並びに乳幼児の健康の保持及び増進 <ul style="list-style-type: none"> 妊娠を望む夫婦に対する不妊治療費助成 (一般不妊・特定不妊・男性不妊・不育症に対して治療費助成) 妊産婦及び乳幼児の疾病の予防と早期発見 (乳幼児健康診査、妊婦健康診査、産婦健康診査(一人2回)、新生児聴覚検査、健康相談、保健指導等) 育児不安者や要支援者への支援 (家庭訪問、発達相談、育児支援相談、未熟児養育医療給付) 歯科保健対策 (歯科健診、歯みがき指導、予防処置(フッ化物塗布)等) 妊娠・出産・育児に関する知識の普及 (ママパパ学級、離乳食教室) 地域における子育て支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> 母子保健推進員の育成と活動支援 (乳児全戸訪問事業、地域と行政をつなぐ相談活動) 子育て支援関係機関との連携 (地域子育て支援センター、保育園等との連携したサービスの提供)
関連計画名	「第2期館林市子ども・子育て支援計画」「館林市健康づくり計画(健康たてばやし21)3次」
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> 不妊治療費助成 乳幼児健康診査 妊婦健康診査 産婦健康診査(一人2回)拡充 新生児聴覚検査 未熟児養育医療給付 健康相談・健康教育 家庭訪問 母子保健推進員活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> 不妊治療費助成 乳幼児健康診査 妊婦健康診査 産婦健康診査 新生児聴覚検査 未熟児養育医療給付 健康相談・健康教育 家庭訪問 母子保健推進員活動支援 	<ul style="list-style-type: none"> 不妊治療費助成 乳幼児健康診査 妊婦健康診査 産婦健康診査 新生児聴覚検査 未熟児養育医療給付 健康相談・健康教育 家庭訪問 母子保健推進員活動支援
事業費		67,238	67,238	67,238
財源	国庫	3,493	3,493	3,493
	県費	952	952	952
	市債			
	その他			
	一般財源	62,793	62,793	62,793

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	49	妊婦家庭訪問率	50	乳幼児健康診査受診率
	53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度		
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	40	新規・継続	継続			担当課・係	健康推進課・母子保健係				
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	17	細事業	5	
事業名	妊娠・出産包括支援事業					細事業名	母子保健コーディネーター事業				

【事業概要】

事業目的	安心して産み育てられるまちになるため、妊娠から出産・子育てまでの切れ目ない支援を行うことを目的とする。
事業概要	館林市子育て世代包括支援センター(かるがも相談室)を拠点に、保健師1名を母子保健コーディネーターとして配置し、様々な機関の関係者との連携・情報の共有を図り、妊娠期から子育て期までワンストップで支援を行う。
関連計画名	「第2期館林市子ども・子育て支援計画」「館林市健康づくり計画(健康たてばやし21)3次」
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供 ・連絡調整 ・継続支援 ・多言語音声翻訳機を用いた外国人支援 ・セルフプランや支援プランの作成とプランに基づく支援の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供 ・連絡調整 ・継続支援 ・多言語音声翻訳機を用いた外国人支援 ・セルフプランや支援プランの作成とプランに基づく支援の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報提供 ・連絡調整 ・継続支援 ・多言語音声翻訳機を用いた外国人支援 ・セルフプランや支援プランの作成とプランに基づく支援の提供
事業費		4,893	4,893	4,893
財源	国庫	2,267	2,267	2,267
	県費	2,267	2,267	2,267
	市債			
	その他			
	一般財源	359	359	359

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	41	新規・継続	継続			担当課・係		健康推進課・母子保健係		
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	17	細事業	10
事業名	妊娠・出産包括支援事業					細事業名	産前産後サポート事業			

【事業概要】

事業目的	安心して産み育てられるまちになるため、妊娠から出産・子育てまでの切れ目ない支援を行うことを目的とする。
事業概要	保健師・助産師・看護師等または、シニア世代による寄り添い型の相談支援や産前産後サポーターによる家事援助により、不安の軽減を図る。 更に、地域の親同士の交流を促す交流支援や子育て支援モバイルサービス事業により地域の子育て情報を提供することで、妊産婦の家庭や地域での孤立感の解消を図る。
関連計画名	「第2期館林市子ども・子育て支援計画」「館林市健康づくり計画(健康たてばやし21)3次」
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中、出産後28日までの全戸訪問 ・産前産後サポーター派遣事業 ・子育て支援モバイルサービス事業 ・祖父母教室 ・子育て応援冊子配布事業 ・子育てサロン ・多胎妊産婦等支援事業(新規) 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中、出産後28日までの全戸訪問 ・産前産後サポーター派遣事業 ・子育て支援モバイルサービス事業 ・祖父母教室 ・子育て応援冊子配布事業 ・子育てサロン ・多胎妊産婦等支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中、出産後28日までの全戸訪問 ・産前産後サポーター派遣事業 ・子育て支援モバイルサービス事業 ・祖父母教室 ・子育て応援冊子配布事業 ・子育てサロン ・多胎妊産婦等支援事業
事業費		1,943	1,943	1,943
財源	国庫	225	225	225
	県費	128	128	128
	市債			
	その他			
	一般財源	1,590	1,590	1,590

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標	3-5	子育て支援モバイルサービス登録率		

事業の内容

整理番号	42	新規・継続	継続			担当課・係	健康推進課・母子保健係			
予算コード	款	4	項	1	目	3	事業	17	細事業	15
事業名	妊娠・出産包括支援事業					細事業名	産後ケア事業			

【事業概要】

事業目的	安心して産み育てられるまちになるため、妊娠から出産・子育てまでの切れ目ない支援を行うことを目的とする。
事業概要	出産後から1歳未満の産婦の健康面の悩みや育児への不安などを軽減するため、助産師により心身のケアや休養等の支援を行う。
関連計画名	「第2期館林市子ども・子育て支援計画」「館林市健康づくり計画(健康たてばやし21)3次」
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		産後ケア事業実施 ・宿泊型(1か所) ・日帰り型(4か所) ・訪問型(1か所)(新規)	産後ケア事業実施 ・宿泊型(1か所) ・日帰り型(4か所) ・訪問型(1か所)	産後ケア事業実施 ・宿泊型(1か所) ・日帰り型(4か所) ・訪問型(1か所)
事業費		9,638	9,638	9,638
財源	国庫	4,819	4,819	4,819
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	4,819	4,819	4,819

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度		
総合戦略 KPI指標				

事業の内容（再掲）

整理番号	43	新規・継続	継続			担当課・係	健康推進課・母子保健係				
予算コード	款	4	項	1	目	5	事業	5	細事業	5	
事業名	予防接種事業					細事業名	予防接種				

【事業概要】

事業目的	予防接種を行い、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・定期予防接種 ロタウイルスワクチン、B型肝炎ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、四種混合（ジフテリア、破傷風、百日せき、ポリオ）ワクチン、二種混合（ジフテリア、破傷風）ワクチン、BCGワクチン、麻しん風しん混合ワクチン（第5期を含む）、水痘（水ぼうそう）ワクチン、日本脳炎ワクチン、子宮頸がん予防ワクチン、高齢者インフルエンザワクチン、高齢者用肺炎球菌ワクチンの定期予防接種を実施する。 ・任意予防接種 おたふくかぜワクチン・大人の風しんワクチン・高齢者用肺炎球菌ワクチン及び骨髄移植等の再接種について接種費用助成を行う。
関連計画名	「第2期館林市子ども・子育て支援計画」「館林市健康づくり計画（健康たてばやし21）3次」
事業主体	館林市

【事業計画】

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・定期予防接種事業 ・任意予防接種費用助成事業 （おたふくかぜワクチン一人2回、大人の風しんワクチン、高齢者用肺炎球菌ワクチン、骨髄移植等の再接種（新規））	・定期予防接種事業 ・任意予防接種費用助成事業 （おたふくかぜワクチン、大人の風しんワクチン、高齢者用肺炎球菌ワクチン、骨髄移植等の再接種）	・定期予防接種事業 ・任意予防接種費用助成事業 （おたふくかぜワクチン、大人の風しんワクチン、高齢者用肺炎球菌ワクチン、骨髄移植等の再接種）
事業費		216,771	204,399	204,399
財源	国庫	4,481		
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	212,290	204,399	204,399

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	48	【市民アンケート】医療体制（地域医療、休日医療など）の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	44	新規・継続	継続			担当課・係		学校教育課指導係		
予算コード	款	10	項	1	目	3	事業	70	細事業	5
事業名	学校運営協議会設置事業					細事業名	学校運営協議会設置事業			

【事業概要】

事業目的	地域の教育力を学校運営に生かしていくため、コミュニティスクール(学校運営協議会制度)を導入し、学校が地域住民や保護者と教育目標を共有し、組織的・継続的な連携を図れるようにする。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会の設置 学校をコミュニティ・スクール化するため、学校運営協議会を設置する。 ・令和3年度に新規2校指定(第五小学校、第七小学校) ・令和4年度に全校コミュニティ・スクール化 ・コミュニティ・スクール・ディレクター(CSD)の配置 コミュニティ・スクールの指定校追加に伴い、会議運営や関係者との連絡調整をより円滑に進めるため、令和3年度に2名増員して計4名とする。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・新規コミュニティスクール指定(2校) 第五小学校、第七小学校 ・学校運営協議会の運営計5校 ・学校運営協議会委員(新規) 11名×2校 ※計11名×5校 ・CSディレクター 新規2名配置(計4名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中全校のコミュニティ・スクール化 (新規コミュニティスクール指定11校) ・学校運営協議会委員(累計) 11名×16校 ・CSディレクター 計4名配置 ※令和3年度からの継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・小中全校コミュニティ・スクールの継続 ・学校運営協議会委員(累計) 11名×16校 ・CSディレクター 計4名配置(継続)
事業費		3,571	5,000	5,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	3,571	5,000	5,000

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	56	小中学生の豊かな心の育成の達成度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	45	新規・継続	継続			担当課・係	学校教育課学事係				
予算コード	款	10	項	2	目	1	事業	25・45	細事業	5	
	款	10	項	3	目	1	事業	25・45	細事業	5	
	款	10	項	3	目	2	事業	10	細事業	5	
事業名	教諭補助員設置事業ほか					細事業名	教諭補助員設置事業ほか				

【事業概要】

事業目的	学校における学習面、学校生活面、部活動面において、安全かつ充実した教育が行われるよう、児童生徒へのサポート体制の充実を図る。
事業概要	<p>【教諭補助員の設置】児童生徒へのきめ細やかな学習指導や生活指導の支援が行われるよう計画的に配置し、指導体制の充実を図る。</p> <p>【介助員の設置】特別な支援を要する児童生徒に配置し、安全安心な学校生活を送るための教育環境の充実を図る。</p> <p>【部活動指導員の設置】部活動の競技力向上や安全な部活動の運営のため、専門的な指導のできる指導者を配置する。</p>
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・教諭補助員の設置 小学校3名、中学校5名 ・介助員の設置 小学校24名、中学校5名 ・部活動指導員の設置 中学校5名	・教諭補助員の設置 小学校4名、中学校5名 ・介助員の設置 小学校25名、中学校5名 ・部活動指導員の設置 中学校5名	・教諭補助員の設置 小学校5名、中学校5名 ・介助員の設置 小学校26名、中学校5名 ・部活動指導員の設置 中学校5名
事業費		83,568	87,850	92,132
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	83,568	87,850	92,132

総合計画

【関連指標】	No	指標名	No	指標名
総合計画アウトカム指標	54	標準学力テストで全国平均を上回る学校数	55	新体力テストで全国平均を上回る学校数
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	46	新規・継続	新規			担当課・係		学校教育課指導係		
予算コード	款	10	項	1	目	3	事業	18	細事業	5
事業名	英語教育推進事業					細事業名	英語教育推進事業			

【事業概要】

事業目的	英語教育の充実を通して、「自ら学ぶ意欲とたくましく生きる力を身に付けた未来を担う子どもが育つまち」の実現を目指す。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・「英語村」プロジェクトの実施 国際的な視野をもって、臆することなく英語でコミュニケーションを図ることのできる児童生徒を育成できるよう、ALTとのふれあいの場や機会の充実を図る。 ・英語検定料の助成 文科省が中学校卒業段階で生徒に身に付けさせたい英語力の一つの指標として、英語検定3級程度としていることから、英語検定料を助成することで受検機会の拡大を目指す。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・各校における「英語村」としての英語ルームの環境整備 ・各校における「英語村」の運営 ・複数のALTによる学校訪問の実施 ・夏季休業中等におけるALTとの交流イベントの実施 ・英語検定受検希望者等へのオンラインを活用した英語学習支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・各校における「英語村」の運営 ・複数のALTによる学校訪問の実施 ・夏季休業中等におけるALTとの交流イベントの実施 ・英語検定受検希望者等へのオンラインを活用した英語学習支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・各校における「英語村」の運営 ・複数のALTによる学校訪問の実施 ・夏季休業中等におけるALTとの交流イベントの実施 ・英語検定受検希望者等へのオンラインを活用した英語学習支援
事業費		3,799	4,000	4,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	3,799	4,000	4,000

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	54	標準学力テストで全国平均を上回る学校数	57	学校における教育の情報化
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	47	新規・継続	継続			担当課・係	教育総務課施設整備係				
予算コード	款	10	項	2・3	目	3	事業	15・45	細事業	5	
事業名	小・中学校施設整備事業					細事業名	小・中学校施設整備事業 (老朽化対策)				

【事業概要】

事業目的	学校施設は、児童生徒などが一日の大半を過ごす活動の場であり、児童生徒の生きる力を育むための教育環境として重要な施設です。老朽化対策事業により児童生徒の安全を確保する必要があること、また、地域の防災拠点（避難場所）となることから、大規模改修等により損耗、機能低下に対する復旧措置等、教育環境の改善を図り、学校施設の機能充実を図るものです。
事業概要	良好な教育環境を確保するためトイレの洋式化、老朽施設・設備の改修及び空調設備の設置を行う。
関連計画名	館林市公共施設等全体個別施設計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・五小屋内運動場大規模改修工事 ・七小トイレ改修工事 ・八小トイレ改修工事設計業務委託 ・三中普通教室棟外壁改修工事 ・四中トイレ改修工事設計業務委託 ・中学校特別教室空調設備設置工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・八小トイレ改修工事 ・九小トイレ改修工事設計業務委託 ・二小管理教室棟屋上防水改修工事 ・小学校特別教室空調設備設置工事 ・三中管理特別教室棟外壁改修工事 ・四中トイレ改修工事 ・中学校特別教室空調設備設置工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・九小トイレ改修工事 ・三小トイレ改修工事設計業務委託 ・小学校特別教室空調設備設置工事
事業費		296,951	350,371	91,142
財源	国庫	79,384	75,683	27,020
	県費			
	市債	197,200	183,300	55,000
	その他			
	一般財源	20,367	91,388	9,122

【関連指標】

【関連指標】	No	指標名	No	指標名
総合計画指標				
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	48	新規・継続	継続			担当課・係	学校給食センター給食係				
予算コード	款	10	項	6	目	3	事業	5	細事業	10	
事業名	給食センター運営					細事業名	給食センター運営				

【事業概要】

事業目的	食生活や生活環境の変化に伴い、学校給食法が平成21年に改正され、学校給食の目的が「食生活の改善」から「食育の推進」を重視したものとなった。これに伴い、児童・生徒の食に対する偏りを修正し、保護者の食育への理解を深めるため、栄養教諭等による食に関する指導の一層の充実を図るとともに、次世代を担う親子への望ましい食習慣づくりを推進する。 また、学校給食は食育の生きた教材であり、食育推進に取り組む環境を整備するため、子育て世代が抱えている経済的負担の軽減を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、家庭及び学校給食センターの連携により、学校訪問による各教科等の中での食育の推進（栄養、食事マナー、食文化・伝統、食材流通の経路と労働への感謝、運動との関わり等） ・施設見学、調理実習等を通じた保護者（家庭）への食育の推進 ・食育ブログ等による食育の推進及び学校給食の情報提供 ・第3子以降の学校給食費の無料化
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・全学校全クラス給食時訪問 ・「保健」「家庭科」等の授業 ・施設見学の実施 ・調理実習の実施 ・「食育ブログ」「給食だより」等による食育の情報提供 ・学校給食費助成金（第3子以降） 	<ul style="list-style-type: none"> ・全学校全クラス給食時訪問 ・「保健」「家庭科」等の授業 ・施設見学の実施 ・調理実習の実施 ・「食育ブログ」「給食だより」等による食育の情報提供 ・学校給食費助成金（第3子以降） 	<ul style="list-style-type: none"> ・全学校全クラス給食時訪問 ・「保健」「家庭科」等の授業 ・施設見学の実施 ・調理実習の実施 ・「食育ブログ」「給食だより」等による食育の情報提供 ・学校給食費助成金（第3子以降）
事業費		335,449	339,512	339,512
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	335,449	339,512	339,512

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標				
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	49	新規・継続	継続			担当課・係	向井千秋記念子ども科学館・事業係				
予算コード	款	10	項	5	目	10	事業	50	細事業	5	
事業名	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業					細事業名	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業				

【事業概要】

事業目的	<p>東京大学先端科学技術研究センターが取り組んでいる異才発掘プロジェクトROCKETと連携して、個性が豊かな本人の内面的な理由により、現状の教育環境に馴染めずに悩みを抱えている子どもたち(小・中学生)等に新しい学びの場を提供し、個性にあった支援を実施することにより、子どもたちが自立して生きていく力を養う。</p> <p>加えて、ROCKETの学びを活かした「里沼(SATO-NUMA)プログラム」を開発し、本市の特色を生かしたROCKETプロジェクトの推進を図る。</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ROCKETの学びを活かした「里沼(SATO-NUMA)プログラム」の実施 ROCKETの学びを活かした日本遺産「里沼」に関するプログラムを計画的に実施し、子どもたちのシビック・プライドの醸成をめざす。 ・ROCKETの学びを活かした個別支援の実施 特別な支援を要する児童生徒が学びの楽しさを実感できるよう、学習における個々の課題(読み書きの困難さ等)への適切な支援を行う。 ・学校(相談室等)と連携を密にしたROCKET Labの実施 不登校児童生徒等の学びの場(活動)を提供し、「個性は可能性」の考えのもと、自己肯定感や自己有用感を高めながら成長できる子どもの育成をめざす。 ・トップランナートークの実施
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・里沼(SATO-NUMA)プログラム (Balloonプログラム、Submarineプログラム) ・タブレット等を活用した個別支援 ・ROCKET Lab ・トップランナートーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・里沼(SATO-NUMA)プログラム (Balloonプログラム、Submarineプログラム) ・タブレット等を活用した個別支援 ・ROCKET Lab ・トップランナートーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・里沼(SATO-NUMA)プログラム (Balloonプログラム、Submarineプログラム) ・タブレット等を活用した個別支援 ・ROCKET Lab ・トップランナートーク
事業費		3,874	3,874	3,874
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	3,874	3,874	3,874

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	63	向井千秋記念子ども科学館利用者数	65	【市民アンケート】生涯学習活動(学習機会、公民館活動など)の充実度の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	50	新規・継続	継続			担当課・係			学校教育課学事係・指導係		
予算コード	款	10	項	1	目	3	事業	15	細事業	5	
事業名	学力向上対策事業					細事業名	児童生徒学力向上対策事業				

【事業概要】

事業目的	学力検査等の結果を基に、児童生徒の学力に係る実態を把握したり、オンライン学習により個別最適化された学習支援をしたりする中で、本市児童生徒の学力向上と教師の授業改善の推進を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・学力検査の実施(目標準拠型検査CRT、集団準拠型検査NRT) 検査の結果を分析し、個別支援の充実と授業改善へつなげる。 ・オンライン学習「スタディサプリ」到達度テストの実施(中学校数学) 中学校数学科において到達度テストを実施し、結果を基にした運動課題をスタディサプリ内で取り組むことで、個別最適化された学習につなげる。 ・要保護・準要保護児童生徒へ「スタディサプリ」実施用タブレット貸与 要保護・準要保護児童生徒へタブレットを貸与し、家庭においてスタディサプリに取り組めるようにする。 ・授業支援ソフト「ロイロノート」の試験運用 令和3年度ロイロノートの試験運用を実施し、効果を検証した上で令和4年度の予算化を検討する。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・学力検査の実施 CRT、NRT等 ・オンライン学習「スタディサプリ」(到達度テスト)の実施 ・要保護・準要保護児童生徒へ「スタディサプリ」実施用タブレット貸与 ・「ロイロノート」試験運用(無償) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力検査の実施 CRT、NRT等 ・オンライン学習「スタディサプリ」(到達度テスト)の実施 ・要保護・準要保護児童生徒へ「スタディサプリ」実施用タブレット貸与 ・「ロイロノート」運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力検査の実施 CRT、NRT等 ・オンライン学習「スタディサプリ」(到達度テスト)の実施 ・要保護・準要保護児童生徒へ「スタディサプリ」実施用タブレット貸与 ・「ロイロノート」運用
	事業費	14,124	17,000	17,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	14,124	17,000	17,000

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	54	標準学力テストで全国平均を上回る 学校数		
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	51	新規・継続	継続			担当課・係		生涯学習課 青少年係		
予算コード	款	10	項	5	目	3	事業	5	細事業	20
事業名	青少年健全育成事業					細事業名	青少年健全育成事業(放課後子ども教室事業)			

【事業概要】

事業目的	放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を作るために、地域住民の協力を得て、公民館等を利用して交流や体験、学習の機会を提供する。 運営スタッフは地域の人材を活用し「地域のこどもは地域で育てる」を実践する場として、地域力の向上に役立てる。										
事業概要	内容	交流・体験活動「工作教室」「料理」「軽スポーツ」「伝統芸能」「昔遊び」等									
	会場	公民館等の公共施設									
	対象	小学校1～6年生									
	実施時間	下校時間から午後5時まで									
	費用負担	原則無料(材料費は実費負担)									
	定員	20人程度									
	運営体制	地域住民、指導者、公民館職員、生涯学習課職員									
関連計画名	第2期館林市子ども・子育て支援事業計画										
事業主体	館林市教育委員会 生涯学習課										

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		放課後子ども教室 新規1箇所開設 合計2箇所	放課後子ども教室 新規1箇所開設 合計3箇所	放課後子ども教室 新規1箇所開設 合計4箇所
事業費		260	520	780
財源	国庫	86	173	260
	県費	86	173	260
	市債			
	その他			
	一般財源	88	174	260

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	58	放課後子ども教室開設数		
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	52	新規・継続	継続			担当課・係		生涯学習課(公民館)		
予算コード	款	10	項	5	目	4	事業	10	細事業	5
事業名	公民館学級講座開設事業					細事業名	公民館学級講座開設事業			

【事業概要】

事業目的	生涯学習の中核施設として、地域課題、各年齢層に応じた学習機会及び学びの場を提供するとともに、市民が地域でその成果を活かせるように支援する。
事業概要	年間を通し、各公民館において様々な学習講座を開設する。 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級 ・女性セミナー ・高齢者教室 ・少年教室 ・成人教室 ・地域課題解決講座ほか
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級 ・女性セミナー ・高齢者教室 ・少年教室 ・成人教室 ・地域課題解決講座ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級 ・女性セミナー ・高齢者教室 ・少年教室 ・成人教室 ・地域課題解決講座ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級 ・女性セミナー ・高齢者教室 ・少年教室 ・成人教室 ・地域課題解決講座ほか
事業費		2,943	2,943	2,943
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,943	2,943	2,943

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	59	公民館で開催する少年少女教室の参加者数	65	【市民アンケート】生涯学習活動(学習機会、公民館活動など)の充実度の満足度
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	53	新規・継続	継続			担当課・係	生涯学習課(公民館)				
予算コード	款	10	項	5	目	4	事業	5	細事業	15	
事業名	公民館運営					細事業名	公民館施設整備事業				

【事業概要】

事業目的	市内11公民館の施設整備工事を計画的に行う
事業概要	各公民館施設設備工事 郷谷公民館2階講堂等空調設備改修工事 城沼公民館1階ホール等空調設備改修工事 空調設備や防水、エレベーター等の改修については、施設の状態を鑑みながら計画的に改修をおこなう。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		郷谷公民館2階講堂等空調設備改修工事 分福公民館南側和室等壁面改修工事 分福公民館南側階段壁面改修工事 城沼公民館1階ホール等空調設備改修工事 城沼公民館高圧気中開閉器等取替工事	施設整備工事 (各公民館の空調改修工事・防水改修工事・エレベーター改修工事等)	施設整備工事 (各公民館の空調改修工事・防水改修工事・エレベーター改修工事等)
事業費		28,182	33,168	33,168
財源	国庫			
	県費			
	市債	16,800		
	その他			
	一般財源	11,382	33,168	33,168

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標				
総合戦略KPI指標				

事業の内容（再掲）

整理番号	54	新規・継続	継続			担当課・係		生涯学習課(公民館)		
予算コード	款	10	項	5	目	4	事業	10	細事業	5
事業名	公民館学級講座開設事業					細事業名	公民館学級講座開設事業			

【事業概要】

事業目的	生涯学習の中核施設として、地域課題、各年齢層に応じた学習機会及び学びの場を提供するとともに、市民が地域でその成果を活かせるように支援する。
事業概要	年間を通し、各公民館において様々な学習講座を開設する。 <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級 ・女性セミナー ・高齢者教室 ・少年教室 ・成人教室 ・地域課題解決講座ほか
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級 ・女性セミナー ・高齢者教室 ・少年教室 ・成人教室 ・地域課題解決講座ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級 ・女性セミナー ・高齢者教室 ・少年教室 ・成人教室 ・地域課題解決講座ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級 ・女性セミナー ・高齢者教室 ・少年教室 ・成人教室 ・地域課題解決講座ほか
事業費		2,943	2,943	2,943
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,943	2,943	2,943

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	59	公民館で開催する少年少女教室の参加者数	65	【市民アンケート】生涯学習活動(学習機会、公民館活動など)の充実度の満足度
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	55	新規・継続	継続			担当課・係	向井千秋記念子ども科学館・事業係				
予算コード	款	10	項	5	目	10	事業	50	細事業	5	
事業名	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業					細事業名	向井千秋記念子ども科学館ROCKET事業				

【事業概要】

事業目的	<p>東京大学先端科学技術研究センターが取り組んでいる異才発掘プロジェクトROCKETと連携して、個性が豊かなど本人の内面的な理由により、現状の教育環境に馴染めずに悩みを抱えている子どもたち(小・中学生)等に新しい学びの場を提供し、個性にあった支援を実施することにより、子どもたちが自立して生きていく力を養う。</p> <p>加えて、ROCKETの学びを活かした「里沼(SATO-NUMA)プログラム」を開発し、本市の特色を生かしたROCKETプロジェクトの推進を図る。</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ROCKETの学びを活かした「里沼(SATO-NUMA)プログラム」の実施 ROCKETの学びを活かした日本遺産「里沼」に関するプログラムを計画的に実施し、子どもたちのシビック・プライドの醸成をめざす。 ・ROCKETの学びを活かした個別支援の実施 特別な支援を要する児童生徒が学びの楽しさを実感できるよう、学習における個々の課題(読み書きの困難さ等)への適切な支援を行う。 ・学校(相談室等)と連携を密にしたROCKET Labの実施 不登校児童生徒等の学びの場(活動)を提供し、「個性は可能性」の考えのもと、自己肯定感や自己有用感を高めながら成長できる子どもの育成をめざす。 ・トップランナートークの実施
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・里沼(SATO-NUMA)プログラム (Balloonプログラム、Submarineプログラム) ・タブレット等を活用した個別支援 ・ROCKET Lab ・トップランナートーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・里沼(SATO-NUMA)プログラム (Balloonプログラム、Submarineプログラム) ・タブレット等を活用した個別支援 ・ROCKET Lab ・トップランナートーク 	<ul style="list-style-type: none"> ・里沼(SATO-NUMA)プログラム (Balloonプログラム、Submarineプログラム) ・タブレット等を活用した個別支援 ・ROCKET Lab ・トップランナートーク
事業費		3,874	3,874	3,874
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	3,874	3,874	3,874

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	63	向井千秋記念子ども科学館利用者数	65	【市民アンケート】生涯学習活動(学習機会、公民館活動など)の充実度の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	56	新規・継続	継続			担当課・係	文化振興課・市史編さんセンター			
予算コード	款	2	項	1	目	1	事業	70	細事業	15
事業名	市史編さん事業					細事業名	市史編さん事業			

【事業概要】

事業目的	先人たちが伝え残してきた伝統的な文化遺産やその足跡を知り、市民が郷土に愛着と誇りを持ってまちづくりを行うことができるよう、次世代へ残る『館林市史』を刊行する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・『館林市史』ならびに附属図書の刊行 全16巻ならびに別巻・市制施行70周年記念誌(令和5年度作成)等の刊行 ・市史資料の調査・研究 市史で収集した古文書資料の調査研究ならびに芸術文化資料の継続的な調査 ・市史資料の普及・啓発 市史編さん20周年記念事業(令和3年度)ならびに各種講座・講演会の開催
関連計画名	館林市史編さん事業基本計画
事業主体	館林市・館林市史編さん委員会

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・『館林市史』ならびに附属図書の刊行(別巻「館林の里沼」) ・教材版「ぽんちゃんと学ぼう館林の歴史」再版) ・市史資料の調査・研究 ・市史資料の普及・啓発(20周年記念シンポジウムの開催) 	<ul style="list-style-type: none"> ・『館林市史』ならびに附属図書の刊行(館林市史研究「おはらき」第5号) ・調査報告書「館林の絵馬」) ・市史資料の調査・研究 ・市史資料の普及・啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・『館林市史』ならびに附属図書の刊行(市制施行70周年記念誌「郷土の事典」) ・市史資料の調査・研究 ・市史資料の普及・啓発
事業費		16,694	14,000	18,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	1,512	1,500	1,500
	一般財源	15,182	12,500	16,500

【関連指標】

【関連指標】	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	68	【市民アンケート】文化活動(文化・芸術、伝統文化、地域活動など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	57	新規・継続	継続			担当課・係		文化振興課・文化財係		
予算コード	款	10	項	5	目	6	事業	5	細事業	5
事業名	文化財保護管理					細事業名	文化財保護管理			

【事業概要】

事業目的	先人の残した文化遺産を後世に伝えるため、文化財の適切な保護と管理を行う。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財の保存活用に関する経常経費 ・文化財保存活用地域計画の作成 ・傷んだ文化財建造物の改修や史跡等の整備 ・指定文化財標柱説明板等の改修
関連計画名	館林市立地適正化計画、館林市歴史文化基本構想(H30.12策定)
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保存活用地域計画の作成(作成作業) ・旧館林二業見番組合事務所の応急的な補修 ・指定文化財標柱・説明板等の改修工事 ・土塁周辺の高木伐採 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保存活用地域計画の作成(作成作業) ・旧館林藩士住宅の茅葺屋根の葺替 ・指定文化財標柱・説明板等の改修工事 ・史跡等の整備(高木伐採等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化財保存活用地域計画の認定申請 ・田山花袋旧居の茅葺屋根の葺替 ・指定文化財標柱・説明板等の改修工事 ・史跡等の整備(高木伐採等)
事業費		6,724	25,000	25,000
財源	国庫	200	265	561
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	6,524	24,735	24,439

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	67	歴史文化施設における市民1人当たり年間利用回数	68	【市民アンケート】文化活動(文化・芸術、伝統文化、地域活動など)の充実度の満足度
総合戦略KPI指標	4-5	歴史文化施設における市民1人当たり年間利用回数		

事業の内容

整理番号	58	新規・継続	継続			担当課・係		文化振興課・文化財係		
予算コード	款	10	項	5	目	6	事業	5	細事業	20
事業名	文化財保護管理					細事業名	茂林寺沼及び低地湿原保護管理			

【事業概要】

事業目的	平成24年3月に策定された「茂林寺沼湿原保護保全のための計画」に基づき、将来にわたって豊かな湿原環境が保たれるよう、様々な施策を実施する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 「茂林寺沼及び低地湿原」の保護・保全 ・茂林寺沼湿原保護保全専門委員会の開催 ・自然環境調査の実施 ・湿原の維持管理(ヨシ刈り等) ・木道床板の整備 ・自然学習会や市民協働調査、清掃活動等の開催
関連計画名	茂林寺沼湿原保護保全のための計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	事業費	10,472	10,500	10,500
	財源			
	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	10,472	10,500	10,500

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	67	歴史文化施設における市民1人当たり年間利用回数	68	【市民アンケート】文化活動(文化・芸術、伝統文化、地域活動など)の充実度の満足度
総合戦略KPI指標	4-5	歴史文化施設における市民1人当たり年間利用回数		

事業の内容

整理番号	59	新規・継続	継続			担当課・係		文化振興課・芸術文化係		
予算コード	款	10	項	5	目	7	事業	5	細事業	25
事業名	文化会館運営					細事業名	文化会館施設整備事業			

【事業概要】

事業目的	市民文化活動の拠点となる施設を整備し、機能を高め、充実を図る。
事業概要	会館棟空調設備等改修工事監理 会館棟空調設備等改修工事
関連計画名	館林市公共施設等全体個別施設計画、館林市立地適正化計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・会館棟空調設備等改修工事監理 ・文化会館棟空調設備等改修	・舞台機構設備改修工事	・舞台機構設備改修工事
事業費		148,060	25,000	25,000
財源	国庫			
	県費			
	市債	114,900		
	その他			
	一般財源	33,160	25,000	25,000

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	66	芸術文化施設における市民1人当たり年間利用回数	68	【市民アンケート】文化活動(文化・芸術、伝統文化、地域活動など)の充実度の満足度
総合戦略KPI指標	4-4	芸術文化施設における市民1人当たり年間利用回数		

事業の内容

整理番号	60	新規・継続	継続			担当課・係	文化振興課日本遺産推進係				
予算コード	款	2	項	1	目	1	事業	85	細事業	5・10・15	
事業名	日本遺産推進事業					細事業名	日本遺産推進事業ほか				

【事業概要】

事業目的	<p>[日本遺産推進事業]、[日本遺産推進協議会等支援事業]</p> <p>「日本遺産」認定後の推進組織の運営及び、地域活性化計画に位置付けられた各種事業の展開を推進する。歴史や文化財と、本市に存在する観光や産業などを融合させ、郷土愛(シビックプライド)の醸成による地域振興や国内外からの来訪者による交流人口、定住者を含めた関係人口の増加を目指す。</p> <p>[「里沼」体感！ワークショップ事業]</p> <p>「里沼」を活かしたワークショップを具体的に展開し、本市の魅力向上やコト消費の充実につなげる。</p>
事業概要	<p>[日本遺産推進事業]</p> <p>・日本遺産推進事業のための資料調査及び情報発信、認定先進地への視察等に関わる経常経費。 ※「日本遺産」認定後の事業主体は「推進協議会」であり、文化庁や関連団体との各種連携・調整、外部へのPR活動等を行う事務が発生する。</p> <p>[「里沼」体感！ワークショップ事業]</p> <p>・「里沼」に親むむためのワークショップとして、カヌー・カヤックのオープン型講座(単発)及び会員制スタッフ養成講座(連続)を開催する。(5～12月までの全5回、3つの沼及び市内プール実施予定)必要備品の購入。</p> <p>[日本遺産推進協議会等支援事業]</p> <p>・日本遺産「里沼」認定後の地域活性化事業は3カ年の国庫補助(人材育成・普及啓発・調査研究事業:補助率100%、情報発信・公開活用のための整備事業:補助率65%)が活用できる。ただし、国庫補助金が交付されるまでに「推進協議会」に対して原資(負担金)の貸付が必要となる。</p>
関連計画名	館林市歴史文化基本構想(H30.12策定)
事業主体	館林市・館林市「日本遺産」推進協議会

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		日本遺産推進事業 ・「里沼」の調査・研究・普及・啓発 「里沼」体感！ワークショップ事業 ・「里沼」題材の各種WSの開催 ・里沼カヌー・カヤック講座の開催 ・体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 日本遺産推進協議会等支援事業 ・経済部局(商工課・観光課)と連携した文化庁補助事業の実施 ・館林市「日本遺産」推進協議会事務局	日本遺産推進事業 ・「里沼」の調査・研究・普及・啓発 ・里沼シティプロモーション 「里沼」体感！ワークショップ事業 ・「里沼」題材の各種WSの開催 ・里沼カヌー・カヤック講座の開催 ・体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 日本遺産推進協議会等支援事業 ・経済部局(商工課・観光課)と連携した文化庁補助事業の実施 ・館林市「日本遺産」推進協議会事務局	日本遺産推進事業 ・「里沼」の調査・研究・普及・啓発 ・里沼シティプロモーション 「里沼」体感！ワークショップ事業 ・「里沼」題材の各種WSの開催 ・里沼カヌー・カヤック講座の開催 ・体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 日本遺産推進協議会等支援事業 ・経済部局(商工課・観光課)と連携した文化庁補助事業の実施 ・館林市「日本遺産」推進協議会事務局
事業費		31,032	63,000	63,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	31,032	63,000	63,000

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標				
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	61	新規・継続	継続			担当課・係	スポーツ振興課・管理係			
予算コード	款	8	項	5	目	3	事業	5	細事業	10
事業名	公園競技施設管理運営					細事業名	公園競技施設の整備			

【事業概要】

事業目的	多くの市民や競技者が安全かつ安心して利用できるよう、公園競技施設(ダノン城沼アリーナ、陸上競技場、野球場、庭球場、多目的広場、市民プール、グラウンドゴルフ場、弓道場、高根運動場、東山運動広場)の適切な維持管理を行うとともに、設備の充実を図る。
事業概要	各施設の設備(空調、電気、給排水、照明等)に関する保守点検及び維持補修 屋外施設の維持補修(グラウンド内の芝刈り、整地等) 各種スポーツ用具、備品の購入及び維持管理
関連計画名	第二次館林市生涯スポーツ振興計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・ダノン城沼アリーナ高圧受変電設備変圧器等更新工事 ・ダノン城沼アリーナ外壁調査業務委託 ・城沼野球場外野クッション設置工事 ・城沼総合運動場噴水ピット内雨水排水用ポンプ交換工事 ・ラグビーポール購入 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダノン城沼アリーナ館内監視カメラ更新工事 ・ダノン城沼アリーナ空調設備設置工事設計業務委託 ・城沼市民プール50m用ろ過機更新工事 ・城沼市民プールスライダー着水部ガセットプレート補修工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・城沼庭球場屋外照明器具更新工事 ・城沼市民プール屋外鉄骨トラス撤去工事 ・城沼市民プール客席テント改修工事 ・城沼市民プールちびっこプールろ過機ろ材改修工事 ・城沼市民プール配管改修工事設計業務委託 ・高根運動場屋外照明及び安定器取替工事
事業費		23,674	79,893	68,403
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	23,674	79,893	68,403

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	69	スポーツ実施率(週1回以上)	70	各種スポーツ教室への参加者数
	71	スポーツ施設に関する満足度		
総合戦略KPI指標	4-6	スポーツ実施率(週1回以上)		

事業の内容

整理番号	62	新規・継続	継続			担当課・係	スポーツ振興課・管理係				
予算コード	款	10	項	6	目	2	事業	5	細事業	10	
事業名	体育施設管理運営					細事業名	市民体育館整備				

【事業概要】

事業目的	多くの利用者がスポーツに親しめる施設となるよう、市民体育館の適切な維持管理を行うとともに、設備の充実を図る。
事業概要	施設の設備(電気、給排水、照明等)に関する保守点検及び維持補修 各種スポーツ用具、備品の購入及び維持管理
関連計画名	第二次館林市生涯スポーツ振興計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・市営テニスコート設備修繕	・市民体育館改修工事 設計業務委託	・市民体育館床改修工事 ・市民体育館LED更新工事
事業費		80	1,474	37,411
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	80	1,474	37,411

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	69	スポーツ実施率(週1回以上)	70	各種スポーツ教室への参加者数
	71	スポーツ施設に関する満足度		
総合戦略 KPI指標	4-6	スポーツ実施率(週1回以上)		

事業の内容

整理番号	63	新規・継続	継続			担当課・係		スポーツ振興課・振興係		
予算コード	款	10	項	6	目	1	事業	15	細事業	20
事業名	体育・スポーツの振興					細事業名	生涯スポーツ振興事業(ウォーキング事業)			

【事業概要】

事業目的	市民がスポーツを通して生きがいを持ち、健康で活力のある生活を送るため、運動習慣の継続が可能となる環境整備を行うとともに、仲間づくりの促進及び地域交流の活性化を目的とする。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域を拠点としたウォーキングコースを整備し、ウォーキングマップを作成・配布する。 ・各ウォーキングコースを会場としたウォーキング・ストレッチ教室を定期的に開催する。 ・「健康マイレージカード」を発行し、ウォーキング関連事業に参加することで、貯まったポイントと協賛企業からの景品を交換できる仕組みをつくり、官民協働による事業を展開する。
関連計画名	第二次館林市生涯スポーツ振興計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング関連事業の実施 ・健康づくり応援マイレージ事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング関連事業の実施 ・健康づくり応援マイレージ事業の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング関連事業の実施 ・健康づくり応援マイレージ事業の実施
	事業費	244	250	250
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	244	250	250

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	69	スポーツ実施率(週1回以上)	70	各種スポーツ教室への参加者数
	71	スポーツ施設に関する満足度		
総合戦略KPI指標	4-6	スポーツ実施率(週1回以上)		

基本目的 IV 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち

- ◆施策目的 17 新しい産業と既存産業が調和して発展するまちになる
- ◆施策目的 18 事業者が元気で活力のあるまちになる
- ◆施策目的 19 生き生きと安心して働ける環境が整ったまちになる
- ◆施策目的 20 安全で魅力ある農産物を安定して提供できるまちになる
- ◆施策目的 21 多くの人から愛される活力と魅力あふれるまちになる
- ◆施策目的 22 人が集まり、市民自らがつくる、
にぎわいと魅力あるまちになる
- ◆施策目的 23 地域性に応じた土地利用ができているまちになる
- ◆施策目的 24 人や物が安全で快適に移動できるまちになる
- ◆施策目的 25 快適な居住環境で暮らしやすいまちになる
- ◆施策目的 26 花と緑に囲まれ、憩いと安らぎにあふれた、
ガーデンシティといわれるまちになる

事業の内容

整理番号	64	新規・継続	継続			担当課・係	商工課・工業振興係				
予算コード	款	7	項	1	目	8	事業	30	細事業	5	
事業名	企業誘致・支援事業					細事業名	企業誘致・支援事業				

【事業概要】

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 地域の産業集積向上と経済活性化を図るため、工場用地等の利用促進、企業立地優位性のPRにより、企業誘致を推進する。 企業誘致を進め、新たな雇用を創出するとともに、社員の移住促進により人口増加を図る。 市内企業との連携を強化し、経営の安定・向上を支援するとともに、良好な関係を築くことにより市外への流出を防止する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 立地希望企業と宅地建物取引業者とのマッチングや、工場用地等の情報収集・提供により、企業立地の促進及び工業系用地の有効活用を図る。 本市の優れた立地環境を広く東京圏の企業にアピールし、更なる企業立地を推進する。 新たな団地開発・分譲と整合した時期に合わせ、誘致に向けた優遇制度を検討する。 団地内企業や団地外主要企業(従業員30名以上)を定期的に訪問し、要望把握や情報交換を行い、経営の安定・向上を支援する。 同意を得られた企業の情報を市ホームページや企業立地マップで発信・PRすることにより、企業の受注機会拡大を支援する。 工場立地法に基づく地域準則条例(敷地面積に対する緑地・環境施設の面積率緩和)を周知し、土地の有効活用による建替えや増設を促し、設備投資の拡大につなげる。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> 工業団地造成計画の推進 群馬県担当部局との連携 各種媒体による企業紹介 パンフレット、マップ作製 空き工場、用地等の情報収集 地域準則条例の相談、案内 	<ul style="list-style-type: none"> 工業団地造成計画の推進 群馬県担当部局との連携 各種媒体による企業紹介 パンフレット、マップ作製 空き工場、用地等の情報収集 地域準則条例の相談、案内 	<ul style="list-style-type: none"> 工業団地造成計画の推進 群馬県担当部局との連携 各種媒体による企業紹介 パンフレット、マップ作製 空き工場、用地等の情報収集 地域準則条例の相談、案内
事業費		1,149	1,149	1,149
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,149	1,149	1,149

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	72	企業立地及び設備投資件数	75	【市民アンケート】起業誘致・起業(新規起業誘致、起業など)の振興の満足度
	74	製造品出荷額等		
総合戦略KPI指標	1-2	企業立地及び設備投資件数		

事業の内容

整理番号	65	新規・継続	継続			担当課・係		産業政策課・事業推進係		
予算コード	款	7	項	1	目	8	事業	45	細事業	5
事業名	産業団地造成事業					細事業名	産業団地造成事業			

【事業概要】

事業目的	本市の工業団地、産業団地、流通団地は全て分譲済であり、企業誘致の受け皿となる新たな団地の開発が求められており、また産業集積の向上と活性化、雇用機会の創出、税収の増加のため、新規産業団地の開発や既存団地の拡張を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・産業団地造成に向けた関係機関との市街化編入協議や各種法手続 ・事業計画策定のための各種調査(概略計画・土壌調査・地権者調査) ・地元調整(説明会、地権者交渉) ・開発手法検討(事業主体は民間も含め、検討が必要) ・次代の産業団地適地の選定に向けた調査・検討
関連計画名	東毛広域都市計画圏館林都市計画区域マスタープラン、館林市都市計画マスタープラン
事業主体	館林市・民間

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・概略計画策定 ・土壌調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・詳細設計 ・用地買収 ・工作物補償 	<ul style="list-style-type: none"> ・造成工事
事業費		25,941	775,000	2,000,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他		722,000	1,995,000
	一般財源	25,941	53,000	5,000

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
総合計画指標			
総合戦略KPI指標	1-1	新規産業団地などの造成	

事業の内容

整理番号	66	新規・継続	継続			担当課・係		商工課・工業振興係		
予算コード	款	7	項	1	目	3	事業	5	細事業	10
事業名	工業振興対策					細事業名	工業技術・技能向上対策			

【事業概要】

事業目的	産業が盛んなまちになるため、本市の中心である中小企業者が必要とする技術力の向上を支援する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・工業関係研修講師派遣委託 ・中小企業経営相談委託 ・工業技術技能習得研修事業費補助金 ・人材養成事業助成金 ・産学官研究サポート助成金
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・工業関係研修講師派遣委託 ・中小企業経営相談委託 ・工業技術技能習得研修事業費補助 ・人材養成事業助成 ・産学官研究サポート助成 	<ul style="list-style-type: none"> ・工業関係研修講師派遣委託 ・中小企業経営相談委託 ・工業技術技能習得研修事業費補助 ・人材養成事業助成 ・産学官研究サポート助成 	<ul style="list-style-type: none"> ・工業関係研修講師派遣委託 ・中小企業経営相談委託 ・工業技術技能習得研修事業費補助 ・人材養成事業助成 ・産学官研究サポート助成
事業費		1,584	1,584	1,584
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,584	1,584	1,584

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	73	従業員一人当たりの付加価値額	76	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度
	74	製造品出荷額		
総合戦略KPI指標	1-2	企業立地及び設備投資件数		

事業の内容

整理番号	67	新規・継続	継続			担当課・係	商工課・工業振興係				
予算コード	款	7	項	1	目	3	事業	5	細事業	20	
事業名	工業振興対策					細事業名	工業販路拡張対策				

【事業概要】

事業目的	産業が盛んなまちになるため、本市中小企業者の技術力や製品の優位点を広めることを目的とし、新技術や新製品の開発、営業活動を支援する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・人と食の出会いフェスタ開催委託 ・麦まつり事業委託 ・創意くふう展開催負担金 ・新技術イノベーション促進補助金 ・織物産業振興事業費補助金 ・展示会活用支援助成金 ・たてばやしブランド商品化支援補助金 ※館林のお土産「おみたて」をたてばやしブランド商品化支援補助金と統合させ、市民及び観光客に周知し、ブランディング化を図る <ul style="list-style-type: none"> ・東洋大学Life研究会等との連携
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・人と食の出会いフェスタ開催委託 ・麦まつり事業委託 ・創意くふう展開催負担金 ・新技術イノベーション促進補助金 ・織物産業振興事業費補助金 ・展示会活用支援助成金 ・たてばやしブランド商品化支援補助金 ・東洋大学Life研究会等との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・人と食の出会いフェスタ開催委託 ・麦まつり事業委託 ・創意くふう展開催負担金 ・新技術イノベーション促進補助金 ・織物産業振興事業費補助金 ・展示会活用支援助成金 ・たてばやしブランド商品化支援補助金 ・東洋大学Life研究会等との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・人と食の出会いフェスタ開催委託 ・麦まつり事業委託 ・創意くふう展開催負担金 ・新技術イノベーション促進補助金 ・織物産業振興事業費補助金 ・展示会活用支援助成金 ・たてばやしブランド商品化支援補助金 ・東洋大学Life研究会等との連携
事業費		4,741	4,741	4,741
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	4,741	4,741	4,741

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	73	従業員一人当たりの付加価値額	76	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度
	74	製造品出荷額		
総合戦略KPI指標	1-2	企業立地及び設備投資件数		

事業の内容

整理番号	68	新規・継続	継続			担当課・係	商工課・工業振興係				
予算コード	款	7	項	1	目	1	事業	30	細事業	5	
事業名	事業承継支援事業					細事業名	事業承継支援事業				

【事業概要】

事業目的	<p>経済産業省の推計によると、後継者のいない中小・小規模事業者は全国で127万社あり、国内企業の約3割を占めている。本市においては、中小・小規模事業者は全企業の約95%となっている。</p> <p>平成30年度に協力機関との合同のアンケート結果によると回答総数456件中236件(51.8%)が後継者問題を抱えている。</p> <p>今後、少子高齢化が進む中、黒字倒産の増加も懸念される。このことは、雇用機会の喪失、税収の減少に繋がっていくものと予想され、この流れに歯止めをかけることを目的とする。</p>
事業概要	<p>【事業承継セミナー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関である「群馬県事業引継ぎ支援センター」や外部講師による事業承継セミナーの実施 <p>【事業承継個別相談】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関である「群馬県事業引継ぎ支援センター」や専門家による個別相談の実施 <p>【企業間マッチングの実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内外の幅広い業種の企業同士によるマッチングの実施
関連計画名	
事業主体	館林市、館林商工会議所、市内金融機関、群馬県事業引継ぎセンター

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・専門家による個別相談の実施 ・ビジネスマッチングフェア開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家による個別相談の実施 ・ビジネスマッチングフェア開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門家による個別相談の実施 ・ビジネスマッチングフェア開催
事業費		621	621	621
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	621	621	621

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	72	企業立地及び設備投資件数	76	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度
	74	製造品出荷額	78	商店店舗診断件数
総合戦略KPI指標	1-2	企業立地及び設備投資件数		
	1-3	既存商店店舗診断の件数		

事業の内容

整理番号	69	新規・継続	継続			担当課・係	商工課・工業振興係				
予算コード	款	7	項	1	目	1	事業	10	細事業	5	
事業名	商工総務					細事業名	商工総務(住宅リフォーム資金助成金ほか)				

【事業概要】

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅リフォーム資金助成金 経済対策として、市内経済の活性化に資するとともに、受注機会の確保を図る。 ・移住定住支援リフォーム資金助成金 市内経済の活性化策として、また、市内の空家等の有効活用により移住定住の促進を図る。 ・多世代同居支援助成金 経済対策として、多世代同居のための住宅リフォーム資金助成を受けた者に対し交付することで、移住定住の促進を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○住宅リフォーム資金助成金 市内の住宅のリフォーム工事に対し助成金を交付する。 ・助成対象者：本市に居住し、当該住宅に居住している者 ・助成対象住宅：市内に存する住宅(築年数5年以上) ・助成対象工事：20万円以上(消費税込)で市内に本店のある事業者が施工する工事 ・助成金の額：助成対象経費の10分の1に相当する額とし、3万円を限度とする。 ○移住定住支援リフォーム資金助成金 ・助成対象者：本助成を申請する日の属する年度の3月末日までにリフォーム工事を完了し、本市に転入し、居住する者 ・助成対象住宅：市内に存する住宅(築年数5年以上) ・助成対象工事：20万円以上(消費税込)で市内に本店のある事業者が施工する工事 ・助成金の額：助成対象経費の3分の1に相当する額とし、30万円を限度とする。 ○多世代同居支援助成金 住宅リフォーム資金助成金の交付決定を受けた者で、個人住宅リフォーム工事完了後、速やかに多世代同居すること。 ・助成金の額 一律15万円とする。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・住宅リフォーム資金助成金 ・移住定住促進リフォーム資金助成金 ・多世代同居支援助成金 	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅リフォーム資金助成金 ・移住定住促進リフォーム資金助成金 ・多世代同居支援助成金 	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅リフォーム資金助成金 ・移住定住促進リフォーム資金助成金 ・多世代同居支援助成金
事業費		4,178	4,178	4,178
財源	国庫			
	県費	194	194	194
	市債			
	その他	500	500	500
	一般財源	3,484	3,484	3,484

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	74	製造品出荷額		
総合戦略KPI指標	1-2	企業立地及び設備投資件数		

事業の内容

整理番号	70	新規・継続	継続			担当課・係	商工課・商業振興係				
予算コード	款	7	項	1	目	2	事業	8	細事業	5	
事業名	創業支援事業					細事業名	創業支援事業				

【事業概要】

事業目的	創業に興味のある方や創業しようと考えている方が、新しく事業を起こし、事業を継続することができるために、創業の段階に応じた支援を行い、空き店舗などの遊休不動産の活用や雇用の創出に繋げる。
事業概要	創業前に創業計画書作成のポイントを学ぶなどして創業の土台を築くとともに、必要な知識を習得できるよう支援する。また、空き店舗等の遊休不動産を活用する場合、改装費等の一部を補助することによって初期費用の負担を軽減する。 創業後は、中小企業診断士による店舗診断を受けることによって、経営の見直しや改善を行う機会を提供するほか、経済状況の変化に対応し、事業を継続できるような創業後の支援を実施する。
関連計画名	館林市創業支援等計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・創業塾開催 ・基本編(単発講座、年2回) ・応用編(5回連続講座、年1回) ・創業支援補助金 ・設備費補助(改装・設備費) ・1分PR出演料補助 ・店舗PR(広告宣伝)補助 ・士業導入補助 ・店舗診断 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業塾開催 ・基本編 ・応用編 ・創業支援補助金 ・設備費補助(改装・設備費) ・1分PR出演料補助 ・店舗PR(広告宣伝)補助 ・士業導入補助 ・店舗診断 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業塾開催 ・基本編 ・応用編 ・創業支援補助金 ・設備費補助(改装・設備費) ・1分PR出演料補助 ・店舗PR(広告宣伝)補助 ・士業導入補助 ・店舗診断
事業費		7,910	7,910	7,910
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	205	520	520
	一般財源	7,705	7,390	7,390

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	79	遊休不動産の利活用件数	96	遊休不動産の利活用件数
	76	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度		
総合戦略KPI指標	1-4	遊休不動産の利活用件数		

事業の内容

整理番号	71	新規・継続	継続		担当課・係		商工課・商業振興係			
予算コード	款	7	項	1	目	2	事業	9	細事業	5
事業名	たてばやし商業支援事業				細事業名	たてばやし商業支援事業				

【事業概要】

事業目的	<p>事業者の稼ぐ力や遊休不動産の活用によるエリアの価値、「食」を資源とした地域のブランディングなど、公民連携により、地域の価値を高める事業を実施する。</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗診断 市内の事業者向けに、中小企業診断士が商店の経営改善策を無料でアドバイスし、売上アップ、持続的な経営を支援する。 ・リノベーションまちづくり事業 遊休不動産や公共空間をリノベーションの手法で利活用し、新たな使い方をすることでエリア価値を高める「リノベーションまちづくり」を推進します。 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 邑楽館林産100%小麦を日清製粉㈱の協力のもと製粉した「百年小麦」のブランディングを、令和元年度に設立された「百年小麦」ブランド化委員会によって実施し、地域内でのシビックプライドの醸成と消費の喚起及び地域外から人を呼び込む。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業
事業費		8,417	5,117	5,117
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	3,300		
	一般財源	5,117	5,117	5,117

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	77	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	80	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の利便さ、まちなかのにぎわいの満足度
	79	遊休不動産の利活用件数	81	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度
総合戦略KPI指標	1-4	遊休不動産の利活用件数		

事業の内容

整理番号	72	新規・継続	継続		担当課・係		商工課・工業振興係			
予算コード	款	7	項	1	目	2	事業	10	細事業	5
事業名	商業金融対策事業					細事業名	商業金融対策事業			

【事業概要】

事業目的	<p>・中小企業向けの市制度融資を行い、事業者の経営の安定と活性化を図ることで、市内中小企業の振興に寄与する。</p> <p>・地方の景気はいまだ不透明な状況であり、中小企業者は借入によるリスクを警戒し積極的な企業活動が阻害されている怖れがある。これに対し、経営安定資金(運転資金)・経営振興資金(設備資金)を利用した事業者や、日本政策金融公庫等の創業融資を利用して創業した創業者に対して利子補給を行うことにより、積極的な企業活動や創業を支援する。</p>
事業概要	<p>市制度融資の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小口資金(運転資金、設備資金) ・経営安定資金(運転資金) ・経営振興資金(設備資金) <p>小口資金保証料補助 経営安定資金保証料補助 市制度融資運営に伴う資金預託(取扱い金融機関) 市制度融資運営に伴う損失補償 経営安定資金融資利用者への利子補給 経営振興資金融資利用者への利子補給 創業融資利用者への利子補給 日本政策金融公庫等の創業融資を受けて創業した創業者への利子補給</p>
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小口資金保証料補助 ・経営安定資金保証料補助 ・商工業後継者育成利子補給 ・経営安定資金利子補給 ・経営振興資金利子補給 ・創業融資利子補給 ・小口資金融資預託 ・経営安定資金融資預託 ・経営振興資金融資預託 ・制度融資損失補償 	<ul style="list-style-type: none"> ・小口資金保証料補助 ・経営安定資金保証料補助 ・商工業後継者育成利子補給 ・経営安定資金利子補給 ・経営振興資金利子補給 ・創業融資利子補給 ・小口資金融資預託 ・小口資金融資預託 ・経営安定資金融資預託 ・経営振興資金融資預託 ・制度融資損失補償 	<ul style="list-style-type: none"> ・小口資金保証料補助 ・経営安定資金保証料補助 ・商工業後継者育成利子補給 ・経営安定資金利子補給 ・経営振興資金利子補給 ・創業融資利子補給 ・小口資金融資預託 ・経営安定資金融資預託 ・経営振興資金融資預託 ・制度融資損失補償
	事業費	1,575,735	800,000	800,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	1,525,871	750,000	750,000
	一般財源	49,864	50,000	50,000

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
72	企業立地及び設備投資件数	74	製造品出荷額
1-2	企業立地及び設備投資件数		

事業の内容

整理番号	73	新規・継続	継続			担当課・係		商工課・工業振興係		
予算コード	款	5	項	1	目	1	事業	21	細事業	5
事業名	雇用安定対策事業					細事業名	雇用安定対策事業			

【事業概要】

事業目的	都内に流出した若者や地元の若者に地元企業の魅力を発信することで、若者のUIターンを促進し、雇用の安定化を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業ガイダンス 地元企業ガイダンスを開催することにより、地元の高中生やUIターン希望の大学生等を対象に地元企業をPRし、企業の人材確保に資する。 ・館林のものづくりを知るバスツアー 工業系の高中生や大学生等を対象に市内の製造業をバスで訪問し、見学して企業を知る機会を提供する。 ・各種奨励金(館林市UIターン支援奨励金ほか) 奨励金を支給することにより、UIターンを希望する大学生等の市内企業への就職を促進し、市内企業の人材確保を支援する。 ・学校のキャリア教育支援 高校等が実施するキャリアセミナーやインターンシップ事業などへの協力をを行う。 ・館林地区職業訓練運営会事業費補助 技能労働者(大工職・造園土木等)の技術向上や人材育成を図るため、館林地区高等職業訓練校を運営する館林地区職業訓練運営会に補助金を交付する。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業ガイダンスの開催 ・館林のものづくりを知るバスツアーの実施。 ・転入を伴う市内企業に雇用された労働者に対して、UIターン支援奨励金を支給する。 ・市内各高校との連携により、キャリアセミナーの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業ガイダンスの開催 ・館林のものづくりを知るバスツアーの実施。 ・転入を伴う市内企業に雇用された労働者に対して、UIターン支援奨励金を支給する。 ・市内各高校との連携により、キャリアセミナーの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元企業ガイダンスの開催 ・館林のものづくりを知るバスツアーの実施。 ・転入を伴う市内企業に雇用された労働者に対して、UIターン支援奨励金を支給する。 ・市内各高校との連携により、キャリアセミナーの実施
	事業費	15,579	15,579	15,579
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	15,579	15,579	15,579

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	82	企業ガイダンス参加者数	84	【市民アンケート】労働環境(勤労者支援、ワーク・ライフ・バランスなど)の充実度の満足度
	83	UIターン支援奨励金の受給労働者数		
総合戦略KPI指標	1-6	企業ガイダンス参加者数		
	1-7	UIターン支援奨励金の受給労働者数		

事業の内容

整理番号	74	新規・継続	継続			担当課・係		商工課・工業振興係		
予算コード	款	5	項	1	目	1	事業	35	細事業	5・10
事業名	勤労者金融対策					細事業名	勤労者住宅金融対策事業ほか			

【事業概要】

事業目的	市内に居住する勤労者の、住宅建設及び生活(医療、教育など)に必要な資金を融資し、勤労者の福祉の増進と生活の安定を図る。 取扱金融機関が低金利で融資できるように融資額の一定割合を預託する。
事業概要	○勤労者住宅資金／生活資金融資預託金 ・融資対象者 市内に居住する勤労者 ・融資限度額 【住宅】1,000万円、【生活】200万円 ・融資利率 【住宅】年2.3%、【生活】年2.1%(資金使途が教育・介護目的の場合1.9%) ・融資期間 【住宅】20年以内、【生活】5年以内 ・担保・保証人 金融機関との協議による ・預託率 【住宅】融資額の3/10、【生活】融資額の1/4
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・勤労者住宅資金融資 ・勤労者生活資金融資	・勤労者住宅資金融資 ・勤労者生活資金融資	・勤労者住宅資金融資 ・勤労者生活資金融資
事業費		14,251	12,100	10,100
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	14,251	12,900	11,600

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標				
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	75	新規・継続	継続			担当課・係		農業振興課・農業振興係		
予算コード	款	6	項	1	目	3	事業	49	細事業	5
事業名	安全・安心野菜の生産地づくり支援事業					細事業名	安全・安心野菜の生産地づくり支援事業			

【事業概要】

事業目的	化学肥料等を使用しない有機栽培・自然農法に取り組む生産者を支援し、市内で生産される農作物の付加価値を高め、農産物のブランド化を推進する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・有機農法取組者支援事業費補助金 <ul style="list-style-type: none"> (1)認証取得支援 内 容: 有機JAS認証取得に係る費用の一部を補助する。 補助率: 経費の10/10(上限10万円) (2)物品購入支援 内 容: オーガニック種、有機肥料等の購入に係る費用の一部を補助する。 補助率: 経費の1/2(上限5万円)
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・有機農法取組者支援事業費補助金	・有機農法取組者支援事業費補助金	・有機農法取組者支援事業費補助金
	事業費	500	500	500
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	500	500	500

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	86	農業産出額	89	【市民アンケート】農林業(担い手育成、生産性の向上、農地の整備など)の振興の満足度
総合戦略KPI指標	1-9	農業産出額		

事業の内容

整理番号	76	新規・継続	継続			担当課・係			農業振興課・農業振興係		
予算コード	款	6	項	1	目	3	事業	5	細事業	5	
事業名	農業振興対策事業					細事業名	農業振興対策事業 (耕作放棄地再生事業費補助金)				

【事業概要】

事業目的	農産物を安定して供給するまちにするために、耕作放棄地を再生する取組を支援し、農地の適正利用を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・耕作放棄地再生事業費補助金 内 容:耕作放棄地を借り受けた農業者が、耕作放棄地を耕作可能な状況に再生する取組を支援する。 補助額:放棄地の解消経費に応じて 30,000円・50,000円・70,000円/10a
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・耕作放棄地の再生作業に係る経費の一部を補助。補助額については対象地の状況により決定。	・耕作放棄地の再生作業に係る経費の一部を補助。補助額については対象地の状況により決定。	・耕作放棄地の再生作業に係る経費の一部を補助。補助額については対象地の状況により決定。
事業費		210	350	350
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	210	350	350

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
88	荒廃農地面積	89	【市民アンケート】農林業(担い手育成、生産性の向上、農地の整備など)の振興の満足度
総合戦略 KPI指標			

事業の内容

整理番号	77	新規・継続	継続		担当課・係		農業振興課・農業振興係				
予算コード	款	6	項	1	目	4	事業	5	細事業	5	
事業名	畜産振興対策事業				細事業名		畜産振興対策事業				

【事業概要】

事業目的	初任牛及び自家育成牛を導入した農家に対して補助を行うことで、飼育頭数及び乳量の維持を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・優良雌牛導入費補助金 (1)初任牛導入の場合 交雑種(1頭当たり100,000円)又は乳用種(1頭当たり200,000円)を初任した牛を導入した場合に補助を行う。 (2)自家育成の場合 自家育成した乳用種雌が乳用種雌(1頭当たり100,000円)を出産した場合に補助を行う。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・初任牛及び自家育成牛を導入した農家に対して補助を行う。	・初任牛及び自家育成牛を導入した農家に対して補助を行う。	・初任牛及び自家育成牛を導入した農家に対して補助を行う。
事業費		6,048	6,000	6,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	6,048	6,000	6,000

【関連指標】

【関連指標】	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	86	農業産出額	89	【市民アンケート】農林業(担い手育成、生産性の向上、農地の整備など)の振興の満足度
総合戦略KPI指標	1-9	農業産出額		

事業の内容

整理番号	78	新規・継続	継続			担当課・係		農業振興課・農業振興係		
予算コード	款	6	項	1	目	3	事業	53	細事業	5
事業名	スマート農業推進プロジェクト事業					細事業名	スマート農業推進プロジェクト事業			

【事業概要】

事業目的	ICTを活用した農業用機械を導入する農業者へ導入経費の一部を補助することにより、スマート農業の推進を図り、農作業の省力化及び効率化を目指す。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産スマート実証業務委託 畜産のICTを推進し、経営の効率化及び省力化を図るため、本市の畜産農家にICT機器等を導入し、実証業務を行う。 ・ICT機器導入支援事業費補助金 内容:市内の認定農業者を中心にICT機器の導入に要する経費の一部を支援する。 補助率:ドローン 3/10(上限額300,000円) 水位管理機器 3/10(上限額100,000円) 自動運転機器 1/2(上限額100,000円) その他
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・畜産農家にICT機器を導入し、実証業務を行う。 ・市内の認定農業者を対象に機械導入に要する経費の一部を補助する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の認定農業者を対象に機械導入に要する経費の一部を補助する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の認定農業者を対象に機械導入に要する経費の一部を補助する。
事業費		1,958	2,000	2,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	1,958	2,000	2,000

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	85	担い手への農地利用集積状況	89	【市民アンケート】農林業(担い手育成、生産性の向上、農地の整備など)の振興の満足度
	86	農業産出額		
総合戦略KPI指標	1-8	担い手への農地利用集積状況		
	1-9	農業産出額		

事業の内容

整理番号	79	新規・継続	継続			担当課・係		農業振興課・土地改良係			
予算コード	款	6	項	1	目	5	事業	20	細事業	5	
事業名	小規模農村整備事業					細事業名	小規模農村整備事業				

【事業概要】

事業目的	担い手等が安定した所得を確保し、農業が魅力ある産業としての発展を図るために市が取組み、持続的な生産を支える基盤・環境づくりをきめ細かに支援することにより、地域農業の健全な発展と農村の振興を図り、もって食料の安定供給と農業・農村が持つ多面的機能の発揮に資することを目的とする。
事業概要	国庫補助事業では対応できない農地等の生産基盤整備や生活環境整備など、農村地域の多様な要望に対応したきめ細かな整備を支援する県費補助事業。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・内谷地区(日向町)農道整備 ・谷田川北部地区(上赤生田町)農道整備	・市内農道整備	・市内農道整備
事業費		12,388	10,000	10,000
財源	国庫			
	県費	3,745	3,500	3,500
	市債	7,600	5,850	5,850
	その他			
	一般財源	1,043	650	650

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	85	担い手の農地利用集積状況	89	【市民アンケート】農林業(担い手育成、生産性の向上、農地の整備など)の振興の満足度
	87	農用地利用集積面積		
総合戦略KPI指標	1-8	担い手の農地利用集積状況		
	1-10	農用地利用集積面積		

事業の内容

整理番号	80	新規・継続	継続			担当課・係		農業振興課・土地改良係		
予算コード	款	6	項	1	目	5	事業	25	細事業	5
事業名	農村地域基盤整備事業					細事業名	農村地域基盤整備事業			

【事業概要】

事業目的	意欲ある担い手が活躍できるよう、農地の大区画化及び用排水路、農道の整備を一体的に行う「ほ場整備」を実施し、効率的かつ安定的な農業経営の確立を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・大島地区ほ場整備事業(57.0 ha) ・木戸地区ほ場整備事業(67.0 ha) ・野辺地区ほ場整備事業(64.0 ha)
関連計画名	
事業主体	群馬県・館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		【大島地区】 県営調査(現況調査、計画平面図作成) 【木戸地区】 県営調査(土壌調査、区画形状検討、計画概要書作成) 【野辺地区】 県営調査(土壌調査、区画形状検討、計画概要書作成)	【大島地区】 県営調査(土壌調査、区画形状検討、計画概要書作成) 【木戸地区】 県営調査(事業計画書作成)促進計画作成 土地改良区設立 【野辺地区】 県営調査(事業計画書作成)促進計画作成 土地改良区設立	【大島地区】 県営調査(事業計画書作成)促進計画作成 土地改良区設立 【木戸地区】 換地計画策定 【野辺地区】 換地計画策定
事業費		9,953	26,250	66,200
財源	国庫		4,500	59,850
	県費		1,800	820
	市債			
	その他			
	一般財源	9,953	19,950	5,530

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	85	担い手の農地利用集積状況	89	【市民アンケート】農林業(担い手育成、生産性の向上、農地の整備など)の振興の満足度
	87	農用地利用集積面積		
総合戦略KPI指標	1-8	担い手の農地利用集積状況		
	1-10	農用地利用集積面積		

事業の内容

整理番号	81	新規・継続	継続			担当課・係			農業振興課・農業振興係		
予算コード	款	6	項	1	目	3	事業	75	細事業	5	
事業名	農商工連携活性化プロジェクト事業					細事業名	農商工連携活性化プロジェクト事業				

【事業概要】

事業目的	農業・商業・工業・観光部門の関係者間の連携による取組みを支援することにより、農業者の所得向上及び地元農産物のブランド化を図ることを目的とする。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・フードシェッドプロジェクト支援業務委託 農業・商業・工業・観光部門の関係者間の連携・活性化に向けたプロジェクトチームによる協議・研究 を行い、地産地消に向けた課題解決・方策等の検証を行う。 ・農産物加工商品化支援事業費補助金 内 容：農畜産物の6次産業化に資する機械・設備の購入に要する経費を支援するもの。 補助率：1/2(上限300,000円)
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・フードシェッドプロジェクト支援業務委託 ・市内において6次産業化の取組みに対し、機械・設備導入の経費を支援する。	・フードシェッドプロジェクト支援業務委託 ・市内において6次産業化の取組みに対し、機械・設備導入の経費を支援する。	・フードシェッドプロジェクト支援業務委託 ・市内において6次産業化の取組みに対し、機械・設備導入の経費を支援する。
事業費		2,641	2,600	2,600
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	2,641	2,600	2,600

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	86	農業産出額	89	【市民アンケート】農林業(担い手育成、生産性の向上、農地の整備など)の振興の満足度
総合戦略 KPI指標	1-9	農業産出額		

事業の内容

整理番号	82	新規・継続	新規			担当課・係			農業振興課・農業振興係		
予算コード	款	6	項	1	目	3	事業	45	細事業	5	
事業名	担い手育成支援事業					細事業名	担い手育成支援事業				

【事業概要】

事業目的	国、県の農業用機械導入の補助事業に該当しない中規模な生産者の生産基盤の強化を図ることを目的とする。
事業概要	<p>・農業用機械導入支援事業費補助金</p> <p>内 容:市内の認定農業者を中心に農業用機械の導入に要する経費の一部を支援する。</p> <p>補助率:4条刈り以上のコンバイン 3/10(上限額1,500,000円)</p> <p>4条植え以上の田植機 3/10(上限額1,000,000円)</p>
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		市内の認定農業者を対象に営農状況等を確認し、機械導入に要する経費の一部を補助する。	市内の認定農業者を対象に営農状況等を確認し、機械導入に要する経費の一部を補助する。	市内の認定農業者を対象に営農状況等を確認し、機械導入に要する経費の一部を補助する。
事業費		15,541	16,000	16,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	15,541	16,000	16,000

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	85	担い手の農地利用集積状況	89	【市民アンケート】農林業(担い手育成、生産性の向上、農地の整備など)の振興の満足度
総合戦略KPI指標	1-8	担い手の農地利用集積状況		

事業の内容

整理番号	83	新規・継続	継続			担当課・係		農業振興課・農業振興係		
予算コード	款	6	項	1	目	3	事業	48	細事業	5
事業名	新規就農支援事業					細事業名	新規就農支援事業			

【事業概要】

事業目的	館林市の農業後継者及び担い手の確保、育成を図ることを目的とする。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市新規就農者支援事業補助金 新規就農者等の営農に要する経費に対し最大3年間補助を行う。ただし、農家子弟は除く。 ・1年目：要した経費×70%（上限500,000円） ・2年目：要した経費×50%（上限300,000円） ・3年目：要した経費×30%（上限200,000円）
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		独立新規就農者の営農に要する経費へ補助を行う。	独立新規就農者の営農に要する経費へ補助を行う。	独立新規就農者の営農に要する経費へ補助を行う。
事業費		3,117	3,200	3,200
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	3,117	3,200	3,200

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
86	農業産出額	89	【市民アンケート】農林業（担い手育成、生産性の向上、農地の整備など）の振興の満足度
1-9	農業産出額		

事業の内容

整理番号	84	新規・継続	継続			担当課・係	つつじのまち観光課・観光振興係				
予算コード	款	7	項	1	目	4	事業	12	細事業	5	
事業名	観光事業					細事業名	観光事業				

【事業概要】

事業目的	地域経済の活性化を目的として、観光客の受け入れ体制を充実させるため、本市の特性を生かした魅力ある観光地の形成を図るとともに、新たな観光資源の発掘や磨き上げに取り組む。さらに必要な施策及びPRを推進することで、交流人口の拡大につなげる。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・観光事業の実施(花ハスまつり・桜とこいのぼりの里まつり開催) ・貸自転車「ぽんチャリ」事業の運営 ・観光宣伝看板の設置管理、観光案内印刷物等の作成 ・Tatebayashi Web フォトコンテストの開催 ・友好都市との交流事業 ・インバウンド対策事業 ・アニメツーリズム推進事業(宇宙よりも遠い場所の活用事業)
関連計画名	
事業主体	館林市、館林市観光協会

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		観光事業の実施 貸自転車事業の運営 観光宣伝看板の設置管理 観光案内印刷物等の作成 観光宣伝看板の設置管理 友好都市との交流事業 館林市観光協会の法人化に関する調査研究	観光事業の実施 貸自転車事業の運営 観光宣伝看板の設置管理 観光案内印刷物等の作成 観光宣伝看板の設置管理 友好都市との交流事業 館林市観光協会の法人化	観光事業の実施 貸自転車事業の運営 観光宣伝看板の設置管理 観光案内印刷物等の作成 観光宣伝看板の設置管理 友好都市との交流事業 館林市観光協会の充実
事業費		14,207	14,207	14,207
財源	国庫	1,000	1,000	1,000
	県費			
	市債			
	その他	1,000		
	一般財源	12,207	13,207	13,207

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	90	観光入込客数	91	つつじまつり外国人訪問者数
	92	観光ボランティアガイドの登録者数	93	【市民アンケート】観光産業(観光資源の活用、PRなど)の振興の満足度
総合戦略KPI指標	2-1	観光入込客数	2-2	つつじまつり入園者数
	2-3	観光ボランティアガイドの登録者数		

事業の内容

整理番号	85	新規・継続	新規			担当課・係		つつじのまち観光課・観光振興係		
予算コード	款	7	項	1	目	4	事業	12	細事業	15
事業名	観光事業					細事業名	駅前観光案内所運営事業			

【事業概要】

事業目的	利用者に地域の観光施設や交通機関等を適切に案内することで、鉄道来訪者の利便性を向上し、市内の周遊に繋げていくことを目的とする。 西口の完成にともない、館林東西駅前広場連絡通路内に移転し、イベント開催などにぎわいの創出に取り組む。
事業概要	・駅前観光案内所の運営 ・東口ロータリーから館林東西駅前広場連絡通路内に移転
関連計画名	
事業主体	館林市、館林市観光協会

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		駅前観光案内所の運営 東口ロータリーから館林東西駅前広場連絡通路内に移転	駅前観光案内所の運営	駅前観光案内所の運営
事業費		6,448	2,448	2,448
財源	国庫			1,000
	県費	1,333		
	市債			
	その他	2,667		
	一般財源	2,448	2,448	1,448

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	90	観光入込客数	91	つつじまつり外国人訪問者数
	92	観光ボランティアガイドの登録者数	93	【市民アンケート】観光産業(観光資源の活用、PRなど)の振興の満足度
総合戦略KPI指標	2-1	観光入込客数	2-2	つつじまつり入園者数
	2-3	観光ボランティアガイドの登録者数		

事業の内容

整理番号	86	新規・継続	継続			担当課・係	つつじのまち観光課・つつじが岡公園係				
予算コード	款	7	項	1	目	5	事業	5	細事業	10	
事業名	公園管理					細事業名	つつじが岡公園管理事業				

【事業概要】

事業目的	本市の都市公園の中でも歴史ある観光型の公園であり、四季を通して市民をはじめ多くの観光客に安全に安心して利用していただくため、適正に管理すると共に、更なる集客策を追求する。さらに、「つつじまつり」の開催による、入園料等による自主財源の確保及び地元経済の活性化に繋げる。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじが岡公園の維持管理業務 ・つつじが岡公園再整備基本計画の策定 ・公園設備の保守および点検 ・つつじまつりの運営 ・公共施設の利活用
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・つつじが岡公園の維持管理業務委託履行確認業務の実施 ・公園内建物(総合管理事務所、秋元別邸)の保守及び点検 ・公園内施設や電気設備の保守及び点検 ・公園内高木剪定業務の実施 ・つつじまつり運営 ・公園施設使用許可事務 ・公園再整備計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじが岡公園の維持管理業務委託履行確認業務の実施 ・公園内建物(総合管理事務所、秋元別邸)の保守及び点検 ・公園内施設や電気設備の保守及び点検 ・公園内高木剪定業務の実施 ・つつじまつり運営 ・公園施設使用許可事務 ・公園再整備基本設計の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじが岡公園の維持管理業務委託履行確認業務の実施 ・公園内建物(総合管理事務所、秋元別邸)の保守及び点検 ・公園内施設や電気設備の保守及び点検 ・公園内高木剪定業務の実施 ・つつじまつり運営 ・公園施設使用許可事務 ・公園再整備事業の実施
事業費		89,489	89,489	89,489
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	74,353	74,353	74,353
	一般財源	15,136	15,136	15,136

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	90	観光入込客数	91	つつじまつり外国人訪問者数
	92	観光ボランティアガイドの登録者数	93	【市民アンケート】観光産業(観光資源の活用、PRなど)の振興の満足度
総合戦略KPI指標	2-1	観光入込客数	2-2	つつじまつり入園者数
	2-3	観光ボランティアガイドの登録者数		

事業の内容

整理番号	87	新規・継続	継続			担当課・係	つつじのまち観光課・つつじが岡公園係			
予算コード	款	7	項	1	目	5	事業	15	細事業	10
事業名	つつじ保護育成事業					細事業名	つつじ保護育成事業			

【事業概要】

事業目的	本市の都市公園の中でも歴史ある観光型の公園であり、国指定名勝「躑躅ヶ岡」のつつじを保護育成しながら後世に伝えていくため、丁寧な管理と調査を行っていくと共に、貴重な文化財として地元の小中学生などに、貴重さ大切さをPRする。さらに、「つつじまつり」の開催による、入園料等による自主財源の確保及び地元経済の活性化に繋げる。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ツツジの保護管理（病虫害防除、整枝剪定、施肥、灌水などの肥培管理） ・樹勢回復、開花保持のための調査（開花調査、着花調査、土中水分調査、花芽調査、着蕾率調査等） ・後継木の育成（品種の保持、歴史的文化的価値の継承、観賞的価値の高い品種の育成） ・館林のつつじ啓発活動（歴史的文化的価値の理解促進つつじガイド指導育成、館林つつじサポーターズ倶楽部事務局運営） ・文化財保護（文化財の保護、行為申請、保存活用計画策定準備のための関係機関協議）
関連計画名	名勝「躑躅ヶ岡(ツツジ)」保存管理計画
事業主体	館林市

【事業計画】

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・灌水パイプ布設工事の実施 ・ツツジ移植工事の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・灌水パイプ布設工事の実施 ・ツツジ移植工事の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・灌水パイプ布設工事の実施 ・ツツジ移植工事の実施
	事業費	3,786	3,786	3,786
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	1,200	1,200	1,200
	一般財源	2,586	2,586	2,586

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	90	観光入込客数	91	つつじまつり外国人訪問者数
	92	観光ボランティアガイドの登録者数	93	【市民アンケート】観光産業（観光資源の活用、PRなど）の振興の満足度
総合戦略KPI指標	2-1	観光入込客数	2-2	つつじまつり入園者数
	2-3	観光ボランティアガイドの登録者数		

事業の内容

整理番号	88	新規・継続	継続			担当課・係	つつじのまち観光課・観光振興係			
予算コード	款	7	項	1	目	5	事業	20	細事業	10
事業名	つつじが岡ふれあいセンター運営事業					細事業名	つつじが岡ふれあいセンター運営事業			

【事業概要】

事業目的	公園に通年で誘客するための核となる施設として、立体映像等を活用して満開のつつじを体感できる施設「つつじ映像学習館」と観光協会グッズ等を販売する「売店」の運営を行う。また、団体受入も可能とした飲食スペースである「フードコート」を運営する施設管理運営業者と連携して、多くの公園利用者に楽しんでいただくとともに、さらなる魅力向上を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじの啓発、学習活動、企画展示(ギャラリー展示など)開催 ・入館料徴収事務、4Dシアター等管理運営及び案内・PR業務 ・日本遺産「里沼」ガイドセンターとしての管理運営 ・フードコート施設管理運営業者と公園利用者増へ向けて、協働事業の実施 ・売店運営の充実とアニメツーリズム来訪者へのおもてなし ・施設全体の機械警備、設備機器の保守点検など安全安心な施設管理 ・誘客業務(パンフレット作成など)
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・つつじ映像学習館の運営管理 ・売店及びアニメツーリズム展示の運営管理 ・ギャラリーや展示物の運営管理 ・フードコート施設管理運営業者との連携調整 ・企画展及びイベント事業の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじ映像学習館の運営管理 ・売店及びアニメツーリズム展示の運営管理 ・ギャラリーや展示物の運営管理 ・フードコート施設管理運営業者との連携調整 ・企画展及びイベント事業の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじ映像学習館の運営管理 ・売店及びアニメツーリズム展示の運営管理 ・ギャラリーや展示物の運営管理 ・フードコート施設管理運営業者との連携調整 ・企画展及びイベント事業の開催
事業費		13,212	13,212	13,212
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	4,781	4,781	4,781
	一般財源	8,431	8,431	8,431

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	90	観光入込客数	91	つつじまつり外国人訪問者数
	92	観光ボランティアガイドの登録者数	93	【市民アンケート】観光産業(観光資源の活用、PRなど)の振興の満足度
総合戦略KPI指標	2-1	観光入込客数	2-2	つつじまつり入園者数
	2-3	観光ボランティアガイドの登録者数		

事業の内容(再掲)

整理番号	89	新規・継続	継続		担当課・係		文化振興課日本遺産推進係				
予算コード	款	2	項	1	目	1	事業	85	細事業	5・10・15	
事業名	日本遺産推進事業				細事業名		日本遺産推進事業ほか				

【事業概要】

事業目的	<p>[日本遺産推進事業]、[日本遺産推進協議会等支援事業]</p> <p>「日本遺産」認定後の推進組織の運営及び、地域活性化計画に位置付けられた各種事業の展開を推進する。歴史や文化財と、本市に存在する観光や産業などを融合させ、郷土愛(シビックプライド)の醸成による地域振興や国内外からの来訪者による交流人口、定住者を含めた関係人口の増加を目指す。</p> <p>[「里沼」体感！ワークショップ事業]</p> <p>「里沼」を活かしたワークショップを具体的に展開し、本市の魅力向上やコト消費の充実につなげる。</p>
事業概要	<p>[日本遺産推進事業]</p> <p>・日本遺産推進事業のための資料調査及び情報発信、認定先進地への視察等に関わる経常経費。 ※「日本遺産」認定後の事業主体は「推進協議会」であり、文化庁や関連団体との各種連携・調整、外部へのPR活動等を行う事務が発生する。</p> <p>[「里沼」体感！ワークショップ事業]</p> <p>・「里沼」に親むむためのワークショップとして、カヌー・カヤックのオープン型講座(単発)及び会員制スタッフ養成講座(連続)を開催する。(5～12月までの全5回、3つの沼及び市内プール実施予定)必要備品の購入。</p> <p>[日本遺産推進協議会等支援事業]</p> <p>・日本遺産「里沼」認定後の地域活性化事業は3カ年の国庫補助(人材育成・普及啓発・調査研究事業:補助率100%、情報発信・公開活用のための整備事業:補助率65%)が活用できる。ただし、国庫補助金が交付されるまでに「推進協議会」に対して原資(負担金)の貸付が必要となる。</p>
関連計画名	館林市歴史文化基本構想(H30.12策定)
事業主体	館林市・館林市「日本遺産」推進協議会

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		日本遺産推進事業 ・「里沼」の調査・研究・普及・啓発 「里沼」体感！ワークショップ事業 ・「里沼」題材の各種WSの開催 ・里沼カヌー・カヤック講座の開催 ・体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 日本遺産推進協議会等支援事業 ・経済部局(商工課・観光課)と連携した文化庁補助事業の実施 ・館林市「日本遺産」推進協議会事務局	日本遺産推進事業 ・「里沼」の調査・研究・普及・啓発 ・里沼シティプロモーション 「里沼」体感！ワークショップ事業 ・「里沼」題材の各種WSの開催 ・里沼カヌー・カヤック講座の開催 ・体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 日本遺産推進協議会等支援事業 ・経済部局(商工課・観光課)と連携した文化庁補助事業の実施 ・館林市「日本遺産」推進協議会事務局	日本遺産推進事業 ・「里沼」の調査・研究・普及・啓発 ・里沼シティプロモーション 「里沼」体感！ワークショップ事業 ・「里沼」題材の各種WSの開催 ・里沼カヌー・カヤック講座の開催 ・体験型プログラム創出を目的とした調査・検討 日本遺産推進協議会等支援事業 ・経済部局(商工課・観光課)と連携した文化庁補助事業の実施 ・館林市「日本遺産」推進協議会事務局
事業費		31,032	63,000	63,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	31,032	63,000	63,000

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標				
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	90	新規・継続	継続		担当課・係		商工課・商業振興係			
予算コード	款	7	項	1	目	2	事業	7	細事業	5・1
事業名	まちなか商業活性化事業				細事業名	まちなか商業活性化事業 まちづくり総合支援事業				

【事業概要】

事業目的	中心市街地における駐車場の確保、商店街や商工会議所などが主体となったイベントへの助成などにより、事業者の活力とにぎわいがある魅力的なまちを目指す。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・細事業：まちなか商業活性化事業 <ul style="list-style-type: none"> ・商店街連合会、各商店街の事業費補助 ・市営無料駐車場(下町、大手町)の借用及び維持・管理 ・中心市街地で開催される初市、七夕まつりの負担金補助 ・麺-1グランプリin館林事業費補助 ・館林まちゼミ、激辛・激甘・激冷グルメ総選挙への事業費補助 ・まちなかマルシェ開催委託 ・細事業：まちづくり総合支援事業 <ul style="list-style-type: none"> ・街路灯の維持管理費助成
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかマルシェ開催 ・市営駐車場維持・管理 ・初市・七夕まつり開催 ・商店街環境改善事業 ・商店街活性化事業 ・まちづくり総合事業 (街路灯維持管理費助成) 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかマルシェ開催 ・市営駐車場維持・管理 ・初市・七夕まつり開催 ・商店街環境改善事業 ・商店街活性化事業 ・まちづくり総合事業 (街路灯維持管理費助成) 	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかマルシェ開催 ・市営駐車場維持・管理 ・初市・七夕まつり開催 ・商店街環境改善事業 ・商店街活性化事業 ・まちづくり総合事業 (街路灯維持管理費助成)
事業費		5,493	5,493	5,493
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	600	600	600
	一般財源	4,893	4,893	4,893

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	77	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	80	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の 便利さ、まちなかのにぎわいの満足度
	78	商店店舗診断件数		
総合戦略KPI指標	1-3	既存商店店舗診断の件数		
	1-5	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額		

事業の内容(再掲)

整理番号	91	新規・継続	継続		担当課・係		商工課・商業振興係			
予算コード	款	7	項	1	目	2	事業	8	細事業	5
事業名	創業支援事業				細事業名	創業支援事業				

【事業概要】

事業目的	創業に興味のある方や創業しようと考えている方が、新しく事業を起こし、事業を継続することができるために、創業の段階に応じた支援を行い、空き店舗などの遊休不動産の活用や雇用の創出に繋げる。
事業概要	創業前に創業計画書作成のポイントを学ぶなどして創業の土台を築くとともに、必要な知識を習得できるよう支援する。また、空き店舗等の遊休不動産を活用する場合、改装費等の一部を補助することによって初期費用の負担を軽減する。 創業後は、中小企業診断士による店舗診断を受けることによって、経営の見直しや改善を行う機会を提供するほか、経済状況の変化に対応し、事業を継続できるような創業後の支援を実施する。
関連計画名	館林市創業支援等計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・創業塾開催 ・基本編(単発講座、年2回) ・応用編(5回連続講座、年1回) ・創業支援補助金 ・設備費補助(改装・設備費) ・1分PR出演料補助 ・店舗PR(広告宣伝)補助 ・士業導入補助 ・店舗診断 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業塾開催 ・基本編 ・応用編 ・創業支援補助金 ・設備費補助(改装・設備費) ・1分PR出演料補助 ・店舗PR(広告宣伝)補助 ・士業導入補助 ・店舗診断 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業塾開催 ・基本編 ・応用編 ・創業支援補助金 ・設備費補助(改装・設備費) ・1分PR出演料補助 ・店舗PR(広告宣伝)補助 ・士業導入補助 ・店舗診断
事業費		7,910	7,910	7,910
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	205	520	520
	一般財源	7,705	7,390	7,390

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	79	遊休不動産の利活用件数	96	遊休不動産の利活用件数
	76	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度		
総合戦略KPI指標	1-4	遊休不動産の利活用件数		

事業の内容(再掲)

整理番号	92	新規・継続	継続			担当課・係	商工課・商業振興係				
予算コード	款	7	項	1	目	2	事業	9	細事業	5	
事業名	たてばやし商業支援事業					細事業名	たてばやし商業支援事業				

【事業概要】

事業目的	<p>事業者の稼ぐ力や遊休不動産の活用によるエリアの価値、「食」を資源とした地域のブランディングなど、公民連携により、地域の価値を高める事業を実施する。</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗診断 市内の事業者向けに、中小企業診断士が商店の経営改善策を無料でアドバイスし、売上アップ、持続的な経営を支援する。 ・リノベーションまちづくり事業 遊休不動産や公共空間をリノベーションの手法で利活用し、新たな使い方をすることでエリア価値を高める「リノベーションまちづくり」を推進します。 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 邑楽館林産100%小麦を日清製粉㈱の協力のもと製粉した「百年小麦」のブランディングを、令和元年度に設立された「百年小麦」ブランド化委員会によって実施し、地域内でのシビックプライドの醸成と消費の喚起及び地域外から人を呼び込む。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店店舗診断 ・リノベーションまちづくり事業 ・たてばやしグルメ地域ブランディング事業
事業費		8,417	5,117	5,117
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	3,300		
	一般財源	5,117	5,117	5,117

【関連指標】

【関連指標】	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	77	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	80	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の 便利さ、まちなかのにぎわいの満足度
	79	遊休不動産の利活用件数	81	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担 い手など)の振興の満足度
総合戦略 KPI指標	1-4	遊休不動産の利活用件数		

事業の内容

整理番号	93	新規・継続	継続			担当課・係	企画課・政策推進係				
予算コード	款	8	項	6	目	1	事業	20	細事業	10	
事業名	空家対策関係					細事業名	空家利活用事業				

【事業概要】

事業目的	年々増えていく空き家の問題に対して購入費用又は家賃の助成等の支援をし、居住可能な空き家の利活用を図るとともに、移住者定住者の増加を目指す。
事業概要	・空き家利活用助成金 市内市外の方を問わず、市内の空き家を自ら居住する目的で購入又は賃借した場合に、購入費用の一部又は家賃の一部を助成する。また貸主に対しても維持管理費用の一部として助成金を交付し、空き家利活用促進のために、空き家バンク登録者に対しても、登録助成金を支給する。
関連計画名	館林市空家等対策基本計画、館林市立地適正化計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		・空き家情報登録制度(空き家バンク) ・空き家利活用助成金 ・空き家利活用に係るアンケート調査	・空き家情報登録制度(空き家バンク) ・空き家利活用助成金	・空き家情報登録制度(空き家バンク) ・空き家利活用助成金
事業費		3,255	3,255	3,255
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	3,255	3,255	3,255

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	95	空き家バンク登録物件利活用件数	106	空き家バンク登録物件利活用件数
総合戦略KPI指標	2-7	空き家バンク登録物件利活用件数		

事業の内容

整理番号	94	新規・継続	継続			担当課・係	都市計画課・都市再生推進係				
予算コード	款	8	項	4	目	4	事業	15	細事業	5	
事業名	都市再生整備計画事業					細事業名	都市再生整備計画事業 (ウォーカブルなまちづくり)				

【事業概要】

事業目的	まちなかにぎわい再生に向け、移住定住促進などの人口減少対策、商業振興・観光施策及び都市機能をまちなかへ誘導することと併せ、路地を含めた街路空間の利活用により、ウォーカブル(居心地が良く歩きたくなる)なまちなかを形成する。
事業概要	都市再生整備計画を作成し、以下の事業を検討し進める ・道路空間の活用 ・移住定住促進拠点の整備 等
関連計画名	館林市都市計画マスタープラン、館林市立地適正化計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		都市再生整備計画の作成 道路空間の活用に向けた検討 移住定住促進拠点の整備 等	道路空間の活用に向けた検討 移住定住促進拠点の整備 等	道路空間の活用に向けた検討 移住定住促進拠点の整備 等
事業費		4,389	50,000	50,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	4,389	50,000	50,000

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	94	居住誘導区域の人口密度	97	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の 便利さ、まちなかにぎわいの満足度
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	95	新規・継続	継続			担当課・係	都市計画課・施設計画係			
予算コード	款	8	項	4	目	2	事業	85	細事業	5
事業名	中央通り線道路改良事業					細事業名	中央通り線道路改良事業			

【事業概要】

事業目的	(都)青柳広内線と(都)館林駅前通り線および(都)本町通り線を結ぶ都市計画道路中央通り線の一部であり、商店や銀行等が立ち並び、中心市街地のまちづくりを考える上で非常に重要な路線である。 事業区間は、便利で快適な生活空間の創出と市街地における賑わいの創出が求められており、安全で快適な歩行空間の創出と魅力的なまちづくりに寄与することを目的とする。
事業概要	【事業延長】 (1) 都市計画道路中央通り線 560.0m (館林駅入り口交差点～本町一丁目交差点) (2) 都市計画道路大手町大街道線 220.0m (本町一丁目交差点部) 【基本幅員】 (1) 都市計画道路中央通り線 20.0m (車道部7.0m、歩道部8.0m、路上施設部5.0m) (2) 都市計画道路大手町大街道線 17.0m (車道部10.0m、歩道部7.0m) 【全体事業費】 4,500,000千円 【道路規格】 4種2級 (設計速度40km/h) 【事業期間】 平成28年度～令和11年度 (14カ年事業)
関連計画名	館林市都市計画マスタープラン
事業主体	群馬県、館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		用地買収 A= 2,700m ² 建物等移転補償 19件	用地買収 A= 900m ² 建物等移転補償 6件	道路改良工事
事業費		830,421	755,200	79,200
財源	国庫			
	県費	715,750	640,000	
	市債	113,400	103,680	71,280
	その他			
	一般財源	1,271	11,520	7,920

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
104	【市民アンケート】道路網(国道、県道、市道など)の充実度の満足度		
総合戦略 KPI指標			

事業の内容

整理番号	96	新規・継続	継続			担当課・係		都市計画課・都市再生推進係		
予算コード	款	6	項	1	目	6	事業	10	細事業	5
事業名	地籍調査事業					細事業名	地籍調査事業			

【事業概要】

事業目的	土地の境界及び地番・地目・地積を明確にすることにより、土地をめぐる行政活動・経済活動すべての基礎データを築き、土地の管理や活用における利便性向上を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・土地の位置や形を記した公図及び登記簿の多くは、明治時代の測量に基づくなど不正確なものも多い。このため、市内のほぼ全域を対象とし、土地所有者の立会を求めて境界を確定・測量し、正確な土地情報(地番・地目・地積)を把握する。なお、この土地情報を法務局に送付し、登記簿と公図と現地を合致させる。 ・地籍調査が実施済であればインフラ整備事業の阻害要因となる土地を事前に把握できるため、用地リスクが少ない事業計画の策定ができ、用地調整時に土地所有者との土地境界に関するトラブルを軽減し、期間の短縮が可能となる。また市街化区域では関係者が多く、権利関係が複雑し境界調査が長期化する傾向だが、地籍調査が実施済であれば、関係者が合意し易く、民間都市開発が円滑に実施される。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・下早川田4地区地籍図原図等作成 ・上早川田1地区地籍測量 ・中心市街地地籍調査計画作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・上早川田1地区地籍図原図等作成 ・中心市街地その1調査図素図等作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地その1地籍測量 ・中心市街地その2調査図素図等作成
事業費		26,504	28,750	28,750
財源	国庫	11,362	12,500	12,500
	県費	5,681	6,250	6,250
	市債			
	その他			
	一般財源	9,461	10,000	10,000

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標				
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	97	新規・継続	継続			担当課・係		都市計画課・計画指導係・施設計画係		
予算コード	款	8	項	4	目	1	事業	10	細事業	80
事業名	都市計画総務					細事業名	土地利用計画等決定推進事業			

【事業概要】

事業目的	「住んでよし 訪れてよし 育みのまち たてばやし」を目指し、館林市都市計画マスタープラン、館林市立地適正化計画に沿った土地利用の推進を図っていく。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市都市計画マスタープランの推進 ・館林市立地適正化計画の推進
関連計画名	ぐんま”まちづくり”ビジョン 東毛広域都市計画圏 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針
事業主体	群馬県・館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画基礎調査 ・区域区分の見直しについて、関係機関協議 ・スマートインターチェンジ設置に向けた関係機関協議 ・総合交通体系調査の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・区域区分の見直しについて、関係機関協議 ・地域地区及び地区計画の見直し検討 ・スマートインターチェンジ設置に向けた関係機関協議 ・総合交通体系調査の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・区域区分の見直しについて、関係機関協議 ・地域地区及び地区計画の見直し検討 ・スマートインターチェンジ設置に向けた関係機関協議 ・総合交通体系調査の検討
事業費		5,364	29,933	10,354
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	5,364	29,933	10,354

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	94	居住誘導区域の人口密度	98	居住誘導区域の人口密度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	98	新規・継続	継続			担当課・係	安全安心課・交通防犯係				
予算コード	款	2	項	1	目	11	事業	15	細事業	5	
事業名	公共交通整備事業					細事業名	公共交通整備				

【事業概要】

事業目的	<ul style="list-style-type: none"> 交通弱者の移動手段確保のため、公共交通機関としての路線バスの安定して継続的運行を図る。 公共交通の利便性や効率性の向上を図り、持続可能な地域公共交通ネットワークの再構築を図る
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 公共路線バスの安定した運行 「館林・板倉北線」、「館林・千代田線」、「館林・板倉線」、「多々良巡回線」、「渡瀬巡回線」、「館林・明和・千代田線」、「館林・邑楽・千代田線」を運行し、運行費補助金を交付 「赤羽線」及び「(仮称)茂林寺巡回線」を新設し、運行費補助金を交付 館林駅東口と公立館林厚生病院を結ぶ「厚生病院シャトル線」の運行 分かりやすい公共交通情報の提供
関連計画名	館林都市圏地域公共交通計画
事業主体	1市4町(館林市、板倉町、明和町、千代田町、邑楽町)、バス事業者

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> 公共路線バス運行費補助 「赤羽線」及び「(仮称)茂林寺巡回線」新設 バスロケーションシステム運用 	<ul style="list-style-type: none"> 公共路線バス運行費補助 広域路線バス見直し 市内巡回線新設 バスロケーションシステム運用 	<ul style="list-style-type: none"> 公共路線バス運行費補助 広域路線バス見直し 市内巡回線新設 バスロケーションシステム運用
事業費		131,320	140,000	145,000
財源	国庫			
	県費	6,207	6,000	6,000
	市債			
	その他	49,647	48,000	46,000
	一般財源	75,466	86,000	93,000

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	100	路線バスの年間利用者数		
総合戦略KPI指標	4-3	路線バスの年間利用者数		

事業の内容

整理番号	99	新規・継続	継続			担当課・係	道路河川課・維持係			
予算コード	款	8	項	2	目	2	事業	5	細事業	15
事業名	道路維持管理					細事業名	橋梁長寿命化修繕事業			

【事業概要】

事業目的	<p>館林市では供用から50年以上経過した橋梁が増え続けることから、大規模修繕や架け替えに膨大な費用が必要となる。</p> <p>そのため、橋梁の長寿命化を図り、交通の安全性確保とライフサイクルコスト縮減による財政負担の軽減を目的とした、5年に1回の定期点検およびその判定結果に基づく計画的な修繕を実施するものである。</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁364橋および横断歩道橋4橋について、道路法施行規則に基づく5年に1回の定期点検を行う。(補助対象) ・定期点検の判定結果に基づき長寿命化のための修繕を行う。(補助対象)
関連計画名	館林市橋梁長寿命化修繕計画、館林市強靱化計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁点検業務委託 80橋 ・赤羽歩道橋補修工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁点検業務委託 73橋 ・成島橋補修設計業務委託 ・大志辺跨線橋補修工事 ・柳橋補修工事 ・渡瀬歩道橋補修工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・橋梁点検業務委託 47橋 ・大志辺跨線橋補修工事 ・成島橋補修工事
事業費		68,914	256,100	239,100
財源	国庫	34,650	129,305	119,955
	県費			
	市債	17,800	87,500	84,200
	その他			
	一般財源	16,464	39,295	34,945

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	104	【市民アンケート】道路網(国道、県道、市道など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	100	新規・継続	継続			担当課・係	道路河川課・維持係				
予算コード	款	8	項	2	目	2	事業	5	細事業	20	
事業名	道路維持管理					細事業名	道路長寿命化修繕事業				

【事業概要】

事業目的	<p>館林市が管理する道路は整備から数十年経過した路線も多く存在するため、大規模な修繕や舗装の打換えが必要となる路線が増え続ける。また、大型車の通行が想定以上の交通量となっている路線では、舗装の損傷が激しく、沿線住民から振動、騒音等の解消を求める多くの補修要望が長年にわたり寄せられている。</p> <p>そのため、舗装の長寿命化を図り、交通の安全性確保とライフサイクルコスト縮減による財政負担の軽減を目的とした主要幹線道路の定期的な点検及び修繕を実施するものである。</p>
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・長寿命計画に基づく点検(対象路線15路線) ・補修路線の調査、設計業務委託(補助対象) ・長寿命化計画に基づく舗装修繕(補助対象)
関連計画名	館林市道路長寿命化修繕計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・市道8487号線補修設計業務委託 延長 860.0m ・市道8487号線補修工事 延長 260.0m ・市道1123号線補修工事 延長 900.0m 	<ul style="list-style-type: none"> ・市道8487号線補修工事 延長 860.0m ・市道2級37号線補修設計業務委託 延長 1000.0m 	<ul style="list-style-type: none"> ・市道2級37号線補修工事 延長 1000.0m
事業費		152,530	151,700	59,900
財源	国庫	74,000	71,850	31,295
	県費			
	市債	66,600	64,600	23,000
	その他			
	一般財源	11,930	15,250	5,605

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	104	【市民アンケート】道路網(国道、県道、市道など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	101	新規・継続	継続			担当課・係	道路河川課・整備係			
予算コード	款	8	項	2	目	3	事業	5	細事業	10
事業名	道路新設改良事業					細事業名	道路新設改良事業(市単独)			

【事業概要】

事業目的	本事業の対象路線は、地域間を結ぶ幹線道路及び生活道路であり、総合計画の方針である市内の幹線道路網を体系的に整備することにより、円滑な道路ネットワークの確立や市内移動手段の利便性及び安全性向上を目指し、機能的な都市の形成を図る。
事業概要	①市道7003号線道路改良事業(成島町) 事業延長250m 事業幅員 2.7m→6.0mに拡幅 事業費 約51,000千円 ②市道5028号線道路改良事業(堀工町・小桑原町) 事業延長140m 事業幅員 1.8～3.6m→5.0mに拡幅 事業費 約46,000千円 ③市道2054.2051号線道路改良工事(東広内町) 事業延長118m、157m 事業幅員 1.8～3.5m→5.0mに拡幅 事業費約51,000千円 ④市道8199号線外6路線改良事業(岡野町) 事業延長 1,077m 事業幅員 5.0m～7.0m 事業費 約202,100千円
関連計画名	館林市強靱化計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	事業内容	・市道7003号線 舗装工事L=100m 用地買収 ・市道5028号線 道路改良工事L=50m ・市道2054号線 道路改良工事L=118m	・市道7003号線 側溝新設工事L=50m ・市道5028号線 道路改良工事L=50m ・市道2051号線 道路改良工事L=59m ・市道8199号線外6線改良 事業 道路改良工事 L=30m	・市道7003号線 側溝新設工事L=50m ・市道5028号線 舗装工事L=140m ・市道2054号線 道路改良工事L=59m ・市道8199号線外6線改良 事業 道路改良工事 L=60m
	事業費	90,222	28,000	34,100
財源	国庫			
	県費			
	市債	80,000		
	その他			
	一般財源	10,222	28,000	34,100

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	102	市道の整備率	104	【市民アンケート】道路網(国道、県道、市道など)の充実度の満足度
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	102	新規・継続	新規			担当課・係	道路河川課・整備係			
予算コード	款	8	項	2	目	3	事業	5	細事業	35
事業名	道路新設改良事業					細事業名	道路新設改良事業(国庫補助)			

【事業概要】

事業目的	一級河川多々良川に架かり、木戸町と日向町を結ぶ江川橋は架設位置が低く堤防が繋がっていないため、多々良川で治水上の弱点となっている。また、架設されて81年が経過し、橋梁長寿命化計画に基づいた橋梁点検の結果、損傷が確認されている。さらに同じ位置での架替が困難なため、農免道路から直線の位置に道路新設を予定している。
事業概要	事業延長L=680km 橋梁架設 1橋 橋梁撤去 1橋 道路新設 500m 道路改良 100m 交差点改良 1箇所
関連計画名	群馬県道路整備アクションプログラム 館林市強靱化計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		用地測量 路線測量 ボーリング調査 橋梁詳細設計 道路詳細設計	用地買収 補償調査	用地買収 移転補償
事業費		76,689	34,500	34,500
財源	国庫	37,000	17,250	17,250
	県費			
	市債	33,300	15,525	15,525
	その他			
	一般財源	6,389	1,725	1,725

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	102	市道の整備率	104	【市民アンケート】道路網(国道、県道、市道など)の充実度の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	103	新規・継続	継続			担当課・係		道路河川課・整備係		
予算コード	款	8	項	2	目	3	事業	5	細事業	30
事業名	道路新設改良事業					細事業名	茂林寺前駅西側区域市道整備事業			

【事業概要】

事業目的	この区域は茂林寺前駅の西側に位置し、開発された住宅地と鉄道敷に囲まれた市街化区域内の未利用地となっている。この未利用地は、春秋の長雨や集中降雨により度々宅地浸水等による被害から、改善策が求められていた。そのため雨水冠水対策としての道路整備と併せて、茂林寺前駅の交通結節点としての機能を確保するため広場整備を行い、一体的対策を講じることにより、本市の観光事業にも寄与するものである。
事業概要	茂林寺前駅西側区域市道整備 事業延長 431m 事業幅員 5.0m～12.0m 【総事業費】 298,430千円
関連計画名	館林市都市計画マスタープラン
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		道路改良	道路改良	道路改良
事業費		7,257	42,820	42,820
財源	国庫			
	県費			
	市債	6,500		
	その他			
	一般財源	757	42,820	42,820

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標				
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	104	新規・継続	継続			担当課・係		道路河川課・整備係		
予算コード	款	8	項	2	目	3	事業	25	細事業	5
事業名	道のでこぼこ解消事業(歩道整備)					細事業名	道のでこぼこ解消事業(歩道整備)			

【事業概要】

事業目的	市内移動の利便性及び安全性を向上させるため、歩道空間における段差解消及び狭い歩道を広くする整備ならびに、老朽化した排水構造物等によるでこぼこの解消を図り、利用する方々が安全で安心して通行できる整備を進めるものである。
事業概要	・道路施設の安全対策工事(市内一円の歩道段差解消) 全体計画延長 7,170m 15路線(1206・1095・1100・1107・1111・1-6・7215・4103・8012・1-14・2-16・2028・2034・4265・5039・1053) 【総事業費】 1,457,841千円
関連計画名	群馬県道路整備アクションプログラム、館林市都市計画マスタープラン、館林市まちづくりアクションプログラム、館林市強靱化計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	市道4103号線(国庫) 工事L=100m 32,000千円	33,632	42,392	42,392
	市道8012号線 測量L=120m、電柱移設 1,615千円			
事業費				
財源	国庫	16,500	16,500	16,500
	県費			
	市債	12,100	21,503	21,503
	その他			
	一般財源	5,032	4,389	4,389

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
104	【市民アンケート】道路網(国道、県道、市道など)の充実度の満足度		
総合戦略 KPI指標			

事業の内容（再掲）

整理番号	105	新規・継続	継続			担当課・係	都市計画課・施設計画係			
予算コード	款	8	項	4	目	2	事業	85	細事業	5
事業名	中央通り線道路改良事業					細事業名	中央通り線道路改良事業			

【事業概要】

事業目的	<p>(都)青柳広内線と(都)館林駅前通り線および(都)本町通り線を結ぶ都市計画道路中央通り線の一部であり、商店や銀行等が立ち並び、中心市街地のまちづくりを考える上で非常に重要な路線である。</p> <p>事業区間は、便利で快適な生活空間の創出と市街地における賑わいの創出が求められており、安全で快適な歩行空間の創出と魅力的なまちづくりに寄与することを目的とする。</p>
事業概要	<p>【事業延長】 (1) 都市計画道路中央通り線 560.0m (館林駅入り口交差点～本町一丁目交差点)</p> <p>(2) 都市計画道路大手町大街道線 220.0m (本町一丁目交差点部)</p> <p>【基本幅員】 (1) 都市計画道路中央通り線 20.0m (車道部7.0m、歩道部8.0m、路上施設部5.0m)</p> <p>(2) 都市計画道路大手町大街道線 17.0m (車道部10.0m、歩道部7.0m)</p> <p>【全体事業費】 4,500,000千円</p> <p>【道路規格】 4種2級 (設計速度40km/h)</p> <p>【事業期間】 平成28年度～令和11年度 (14カ年事業)</p>
関連計画名	館林市都市計画マスタープラン
事業主体	群馬県、館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		用地買収 A= 2,700m ² 建物等移転補償 19件	用地買収 A= 900m ² 建物等移転補償 6件	道路改良工事
	事業費	830,421	755,200	79,200
財源	国庫			
	県費	715,750	640,000	
	市債	113,400	103,680	71,280
	その他			
	一般財源	1,271	11,520	7,920

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	104	【市民アンケート】道路網(国道、県道、市道など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	106	新規・継続	継続			担当課・係		区画整理課管理係・整備係		
予算コード	款	8	項	4	目	3	事業	15	細事業	5
事業名	西部第一南地区					細事業名	西部第一南土地区画整理事業			

【事業概要】

事業目的	西部一号線等の都市計画道路の整備を行うとともに、宅地の利用増進を図るため、土地の区画形質の変更、ならびに区画道路、水路、公園等の公共施設の整備を計画的に行う。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・土地利用増進を図るため、換地計画に基づき換地を行う ・建物等の移転を行う ・道路築造工事を行う 【事業期間】 昭和61年度～令和10年度(43力年事業) 【総事業費】 11,500,000千円 【事業実績】 昭和61年度より事業に着手し、令和元年度末現在での進捗状況は、仮換地指定率97.8%、道路築造率91.3%、建物移転率97.9%そして事業費ベースに換算すると90.6%となっている。
関連計画名	西部第一中土地区画整理事業、西部第二土地区画整理事業
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・画地確定測量(建物調査)等委託 ・工事(都市計画道路及び区画道路等) ・配水管布設工事 ・補償(建物移転等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・画地確定測量(建物調査)等委託 ・工事(都市計画道路及び区画道路等) ・配水管布設工事 ・補償(建物移転等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・画地確定測量(建物調査)等委託 ・工事(都市計画道路及び区画道路等) ・配水管布設工事 ・補償(建物移転等)
事業費		128,463	100,000	100,000
財源	国庫	28,950	15,000	15,000
	県費	16,051	51	51
	市債	40,400	13,500	13,500
	その他	7,001	5,501	5,501
	一般財源	36,061	65,948	65,948

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	107	西部第一南土地区画整理事業事業進捗率(事業費ベース)		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	107	新規・継続	継続			担当課・係		区画整理課管理係・整備係		
予算コード	款	8	項	4	目	3	事業	20	細事業	5
事業名	西部第一中地区					細事業名	西部第一中土地区画整理事業			

【事業概要】

事業目的	都市計画道路(駅西通り線)の整備を行うとともに、宅地の利用増進を図るため、土地の区画形質の変更、ならびに区画道路、水路、公園等の公共施設の整備を計画的に行う。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・土地利用増進を図るため、換地計画に基づき換地を行う ・建物等の移転を行う ・道路築造工事を行う 【事業期間】 平成元年度～令和9年度(39力年事業) 【総事業費】 9,030,000千円 【事業実績】 平成元年度より事業に着手し、令和元年度末現在での進捗状況は、仮換地指定率100%、道路築造率92.5%、建物移転率96.6%そして事業費ベースに換算すると89.7%となっている。(令和元年度事業計画変更)
関連計画名	西部第一南土地区画整理事業、西部第二土地区画整理事業
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・画地確定測量(建物調査)等委託 ・工事(都市計画道路及び区画道路等) ・配水管布設工事 ・補償(建物移転等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・画地確定測量(建物調査)等委託 ・工事(都市計画道路及び区画道路等) ・配水管布設工事 ・補償(建物移転等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・画地確定測量(建物調査)等委託 ・工事(都市計画道路及び区画道路等) ・配水管布設工事 ・補償(建物移転等)
事業費		66,397	80,000	70,000
財源	国庫	24,000	25,500	
	県費			
	市債	21,600	22,900	
	その他	1,801	1,801	1,801
	一般財源	18,996	29,799	68,199

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	108	西部第一中土地区画整理事業事業進捗率(事業費ベース)		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	108	新規・継続	継続			担当課・係		区画整理課管理係・整備係		
予算コード	款	8	項	4	目	3	事業	55	細事業	5
事業名	西部第二地区					細事業名	西部第二土地区画整理事業			

【事業概要】

事業目的	西部三号線、学校通り線、富士西線の都市計画道路の整備を行うとともに、宅地の利用増進を図るため、土地の区画形質の変更、ならびに区画道路、水路、公園等の公共施設の整備を計画的に行う。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・土地利用増進を図るため、換地計画に基づき換地を行う ・建物等の移転を行う ・道路築造工事を行う ※平成24年9月24日より、市施行による土地区画整理事業となる。(法第128条による事業引継) 【事業期間】 平成11年度～令和14年度(34カ年継続事業) 【総事業費】 10,600,000千円 【事業実績】 平成11年度より事業に着手し、令和元年度末現在での進捗状況は、仮換地指定率94.6%、道路築造率47.6%、建物移転率38.4%そして事業費ベースに換算すると44.9%となっている。
関連計画名	西部第一南土地区画整理事業、西部第一中土地区画整理事業
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・画地確定測量(建物調査)等委託 ・工事(都市計画道路及び区画道路等) ・配水管布設工事 ・補償(建物移転等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・画地確定測量(建物調査)等委託 ・工事(都市計画道路及び区画道路等) ・配水管布設工事 ・補償(建物移転等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・画地確定測量(建物調査)等委託 ・工事(都市計画道路及び区画道路等) ・配水管布設工事 ・補償(建物移転等)
事業費		355,824	300,000	300,000
財源	国庫	156,950	120,000	120,000
	県費	2,500		
	市債	146,200	108,000	108,000
	その他	8,402	7,202	7,202
	一般財源	41,772	64,798	64,798

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	109	西部第二土地区画整理事業事業進捗率(事業費ベース)		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	109	新規・継続	継続			担当課・係		建築課・住宅施設係		
予算コード	款	8	項	6	目	1	事業	10	細事業	5
事業名	公営住宅ストック総合改善事業					細事業名	公営住宅ストック総合改善事業			

【事業概要】

事業目的	市民が健康で文化的な生活を送るためには、居住の確保が必要である。そのため、公営住宅ストックの計画的な修繕により、住宅に困窮する低額所得者の高齢者世帯や子育て世帯等が入居しやすい公営住宅を安定的に供給することが重要となる。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住宅等整備計画 県及び各市町村は、子育て世帯や高齢者世帯等が安心して住み続けられる住宅ストックの充実を図り、地域における住宅に対する多様な需要に応じた住宅や居住環境の整備を行う。 ・整備計画(令和3年度～令和5年度) 屋根及び外装改修工事(栄町住宅、松沼町住宅) (耐久性向上、躯体への影響の低減のため、屋根の再防水及び外壁の再塗装をするもの)
関連計画名	館林市市営住宅長寿命化計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		栄町住宅外装改修工事 ・屋上防水改修 ・外壁塗装	松沼町第1住宅外装改修工事 ・屋上防水改修 ・外壁塗装	松沼町第2住宅外装改修工事 ・屋上防水改修 ・外壁塗装
	事業費	73,535	80,000	80,000
財源	国庫	27,860	32,400	32,400
	県費			
	市債	45,600	32,400	32,400
	その他	75	15,200	15,200
	一般財源			

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標				
総合戦略KPI指標				

事業の内容（再掲）

整理番号	110	新規・継続	継続			担当課・係	企画課・政策推進係				
予算コード	款	8	項	6	目	1	事業	20	細事業	10	
事業名	空家対策関係					細事業名	空家利活用事業				

【事業概要】

事業目的	年々増えていく空き家の問題に対して購入費用又は家賃の助成等の支援をし、居住可能な空き家の利活用を図るとともに、移住者定住者の増加を目指す。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家利活用助成金 市内市外の方を問わず、市内の空き家を自ら居住する目的で購入又は賃借した場合に、購入費用の一部又は家賃の一部を助成する。また貸主に対しても維持管理費用の一部として助成金を交付し、空き家利活用促進のために、空き家バンク登録者に対しても、登録助成金を支給する。
関連計画名	館林市空家等対策基本計画、館林市立地適正化計画
事業主体	館林市

【事業計画】

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報登録制度（空き家バンク） ・空き家利活用助成金 ・空き家利活用に係るアンケート調査 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報登録制度（空き家バンク） ・空き家利活用助成金 	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家情報登録制度（空き家バンク） ・空き家利活用助成金
	事業費	3,255	3,255	3,255
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	3,255	3,255	3,255

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	95	空き家バンク登録物件利活用件数	106	空き家バンク登録物件利活用件数
総合戦略KPI指標	2-7	空き家バンク登録物件利活用件数		

事業の内容

整理番号	111	新規・継続	継続			担当課・係	緑のまち推進課 緑化政策係				
予算コード	款	8	項	5	目	1	事業	10	細事業	20	
事業名	緑化推進一般事業					細事業名	緑化推進事業				

【事業概要】

事業目的	緑豊かな自然と人が共存できるガーデンシティを目指し、市街地内に残る貴重な平地林や古木等を継続して保全する。また、市民との協働により、新たな緑の創出と中心市街地の緑化を推進し、ヒートアイランド現象の緩和や良好な景観への改善を図り、緑豊かな都市環境を形成する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の保護保全 保存樹木・樹林・生垣補助金の交付 ・緑化の推進 一般家庭や工場・事業所への樹木・生垣植栽事業補助金や誕生・新築記念樹等の交付 まちなか緑化推進事業補助金の交付 ・市民協働による緑化活動 緑の少年団や緑化ボランティアへの活動支援 ボランティアによるまちなか花壇の維持管理や市民参加によるオープンガーデン事業の実施
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・保存樹木等維持管理事業補助金 ・樹木植栽事業補助金 ・生垣植栽事業補助金 ・誕生・新築記念樹交付 ・緑の少年団育成事業費補助金 ・オープンガーデン事業 ・まちなか花壇の維持管理 ・まちなか緑化推進事業補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ・保存樹木等維持管理事業補助金 ・樹木植栽事業補助金 ・生垣植栽事業補助金 ・誕生・新築記念樹交付 ・緑の少年団育成事業費補助金 ・オープンガーデン事業 ・まちなか花壇の維持管理 ・まちなか緑化推進事業補助金 	<ul style="list-style-type: none"> ・保存樹木等維持管理事業補助金 ・樹木植栽事業補助金 ・生垣植栽事業補助金 ・誕生・新築記念樹交付 ・緑の少年団育成事業費補助金 ・オープンガーデン事業 ・まちなか花壇の維持管理 ・まちなか緑化推進事業補助金
事業費		5,634	5,600	5,600
財源	国庫			
	県費	953	950	950
	市債			
	その他	220	220	220
	一般財源	4,461	4,430	4,430

【関連指標】

【関連指標】	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	112	【市民アンケート】公園・緑地など緑の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	112	新規・継続	継続			担当課・係	緑のまち推進課 緑化政策係				
予算コード	款	8	項	5	目	1	事業	26	細事業	5	
事業名	花と緑推進事業					細事業名	花と緑推進事業				

【事業概要】

事業目的	花と緑の多様な役割を活かしながら、市民協働による地域活動の活性化を図り、緑豊かな自然と人が共生できるガーデンシティの形成に寄与する。
事業概要	花と緑豊かなまちづくりを推進する「花と緑の館林づくり協議会」と共に様々な緑化事業や啓発事業を実施し、人々が自然に親しめる空間を確保することで、花と緑豊かなまちづくりを推進する。
関連計画名	
事業主体	花と緑の館林づくり協議会

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		花と緑のフェスティバル (体験教室等) 花ねっと事業 女川町支援 緑化フェスティバル (苗木配布会等) 花いっぱい運動	花と緑のフェスティバル (体験教室等) 花ねっと事業 緑化フェスティバル (苗木配布会等) 花いっぱい運動	花と緑のフェスティバル (体験教室等) 花ねっと事業 緑化フェスティバル (苗木配布会等) 花いっぱい運動
事業費		3,170	3,170	3,170
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	3,170	3,170	3,170

【関連指標】

【関連指標】	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	112	【市民アンケート】公園・緑地など緑の充実度の満足度		
総合戦略 KPI指標				

事業の内容（再掲）

整理番号	113	新規・継続	継続			担当課・係	つつじのまち観光課・つつじが岡公園係				
予算コード	款	7	項	1	目	5	事業	15	細事業	10	
事業名	つつじ保護育成事業					細事業名	つつじ保護育成事業				

【事業概要】

事業目的	本市の都市公園の中でも歴史ある観光型の公園であり、国指定名勝「躑躅ヶ岡」のつつじを保護育成しながら後世に伝えていくため、丁寧な管理と調査を行っていくと共に、貴重な文化財として地元の小中学生などに、貴重さ大切さをPRする。さらに、「つつじまつり」の開催による、入園料等による自主財源の確保及び地元経済の活性化に繋げる。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ツツジの保護管理（病虫害防除、整枝剪定、施肥、灌水などの肥培管理） ・樹勢回復、開花保持のための調査（開花調査、着花調査、土中水分調査、花芽調査、着蕾率調査等） ・後継木の育成（品種の保持、歴史的文化的価値の継承、観賞的価値の高い品種の育成） ・館林のつつじ啓発活動（歴史的文化的価値の理解促進つつじガイド指導育成、館林つつじサポーターズ倶楽部事務局運営） ・文化財保護（文化財の保護、行為申請、保存活用計画策定準備のための関係機関協議）
関連計画名	名勝「躑躅ヶ岡(ツツジ)」保存管理計画
事業主体	館林市

【事業計画】

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・灌水パイプ布設工事の実施 ・ツツジ移植工事の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・灌水パイプ布設工事の実施 ・ツツジ移植工事の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・つつじ保護育成対策委員会 ・つつじ後継木育成 ・つつじの着花に関する調査の実施 ・土壌分析業務の実施 ・灌水パイプ布設工事の実施 ・ツツジ移植工事の実施
	事業費	3,786	3,786	3,786
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	1,200	1,200	1,200
	一般財源	2,586	2,586	2,586

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	90	観光入込客数	91	つつじまつり外国人訪問者数
	92	観光ボランティアガイドの登録者数	93	【市民アンケート】観光産業（観光資源の活用、PRなど）の振興の満足度
総合戦略KPI指標	2-1	観光入込客数	2-2	つつじまつり入園者数
	2-3	観光ボランティアガイドの登録者数		

基本目的 V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち

◆施策目的 27 市民と行政が共創して発展できるまちになる

◆施策目的 28 市民一人一人の人権が尊重され、
誰もが安心して平和に暮らせるまちになる

◆施策目的 29 時代に対応できる自立した持続可能なまちになる

◆施策目的 30 市政の透明性を高め、
誰もがまちへの愛着と誇りのあるまちになる

事業の内容

整理番号	114	新規・継続	継続			担当課・係	市民協働課・市民協働係			
予算コード	款	2	項	1	目	7	事業	5	細事業	25・35
事業名	市民活動推進事業					細事業名	NPO・ボランティア活動支援事業ほか			

【事業概要】

事業目的	市民と行政がそれぞれの役割と責任を自覚し、地域課題の解決に向けて協働で取り組むことで活力あるまちづくりを推進する。
事業概要	市民協働の必要性を啓発するとともに、まちづくりを担う人材の育成を行う。ボランティアやNPO、市民活動団体を支援するため、情報提供や学習及び交流の機会を提供する。市民活動に係る費用の一部として市民活動推進事業補助金を交付する。
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		市民協働の啓発・情報提供 ・ちよいボラ ・アダプト制度 市民活動・NPO支援事業 ・NPO相談・認証事務 ・市民活動推進事業補助金 ・市民協働庁内推進会議 ・まちづくりセミナー ・市民活動団体交流会	市民協働の啓発・情報提供 ・ちよいボラ ・アダプト制度 市民活動・NPO支援事業 ・NPO相談・認証事務 ・市民活動推進事業補助金 ・市民協働庁内推進会議 ・まちづくりセミナー ・市民活動団体交流会	市民協働の啓発・情報提供 ・ちよいボラ ・アダプト制度 市民活動・NPO支援事業 ・NPO相談・認証事務 ・市民活動推進事業補助金 ・市民協働庁内推進会議 ・まちづくりセミナー ・市民活動団体交流会
	事業費	1,434	1,434	1,434
財源	国庫			
	県費	204	204	204
	市債			
	その他			
	一般財源	1,230	1,230	1,230

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	113	市民活動に関する問合せ件数	114	【市民アンケート】まちづくり(市民と行政の協働・共創など)の活発さ・充実度の満足度
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	115	新規・継続	継続			担当課・係		行政課・行政係		
予算コード	款	2	項	1	目	10	事業	10	細事業	5
事業名	区行政運営					細事業名	区行政運営			

【事業概要】

事業目的	行政区などの地域コミュニティ活動における自治意識を高める。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・区長協議会等との連携（区長協議会定例会等の開催、次世代を担う地域リーダー育成事業） ・一区一彩事業の実施
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・区長協議会定例会等の開催 ・次世代を担う地域リーダー育成事業 ・一区一彩事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・区長協議会定例会等の開催 ・次世代を担う地域リーダー育成事業 ・一区一彩事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・区長協議会定例会等の開催 ・次世代を担う地域リーダー育成事業 ・一区一彩事業
事業費		80,467	80,467	80,467
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	80,467	80,467	80,467

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標				
総合戦略 KPI指標				

事業の内容

整理番号	116	新規・継続	継続			担当課・係		市民協働課・市民協働係		
予算コード	款	2	項	1	目	7	事業	20	細事業	5
事業名	男女共同参画推進事業					細事業名	男女共同参画推進事業			

【事業概要】

事業目的	社会のあらゆる分野に男女が共に参画し活躍できる男女共同参画社会の実現を目指す。
事業概要	男女共同参画社会実現のため、市民へ広く啓発を行い男女共同参画意識の向上を図る。 基本計画を策定し、市の施策が総合的かつ計画的に推進されるよう計画の進行管理を行う。
関連計画名	館林市男女共同参画基本計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次基本計画策定 男女共同参画審議会 第5次計画の結果報告・検証 ・男女共同参画啓発 情報紙・講演会・講座 一行詩募集・優秀作品表彰 ・女性の人権・DV防止啓発 ・ワークライフバランス推奨 情報紙・パネル展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次基本計画進行管理 男女共同参画審議会 ・男女共同参画啓発 情報紙・講演会・講座 一行詩募集・優秀作品表彰 ・女性の人権・DV防止啓発 ・ワークライフバランス推奨 情報紙・パネル展示 	<ul style="list-style-type: none"> ・第6次基本計画進行管理 男女共同参画審議会 ・男女共同参画啓発 情報紙・講演会・講座 一行詩募集・優秀作品表彰 ・女性の人権・DV防止啓発 ・ワークライフバランス推奨 情報紙・パネル展示
事業費		983	650	650
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	983	650	650

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	117	【市民アンケート】人権尊重(人権尊重・男女共同参画など)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	117	新規・継続	継続			担当課・係	生涯学習課生涯学習係				
予算コード	款	10	項	5	目	1	事業	20	細事業	5	
事業名	人権教育促進事業					細事業名	社会人権教育促進事業(社会人権推進事業)				

【事業概要】

事業目的	すべての人々が幸せになれるよう、あらゆる機会を通じて学習機会の充実を図る共に、自らの差別意識に気づき、差別を絶対にしてはいけないことに気づかせる人権教育の推進。
事業概要	人権教育促進セミナーの開催 社会人権教育指導者養成講座の開催 集会所等を活用した人権教育推進事業の実施
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園や小中学校等での人権セミナーの開催 ・社会人権教育指導者養成講座を開催し人権教育の推進を図る ・集会所等を活用した地元の交流促進を図る様々な文化、教養、スポーツ等の事業を展開し、差別のない明るい地域づくりに努める 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園や小中学校等での人権セミナーの開催 ・社会人権教育指導者養成講座を開催し人権教育の推進を図る ・集会所等を活用した地元の交流促進を図る様々な文化、教養、スポーツ等の事業を展開し、差別のない明るい地域づくりに努める 	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園や小中学校等での人権セミナーの開催 ・社会人権教育指導者養成講座を開催し人権教育の推進を図る ・集会所等を活用した地元の交流促進を図る様々な文化、教養、スポーツ等の事業を展開し、差別のない明るい地域づくりに努める
事業費		2,049	2,049	2,049
財源	国庫			
	県費	80	80	80
	市債			
	その他			
	一般財源	1,969	1,969	1,969

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
117	【市民アンケート】人権尊重(人権尊重・男女共同参画など)の充実度の満足度		
総合戦略 KPI指標			

事業の内容

整理番号	118	新規・継続	継続			担当課・係	企画課・政策推進係				
予算コード	款	2	項	1	目	6	事業	9	細事業	3	
事業名	政策調整推進事業					細事業名	政策調整推進事業				

【事業概要】

事業目的	総合計画を計画的に推進していくために、市政全般にわたる政策立案及び調整を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特命事項をはじめとした各種調整業務を行う。 ・渡良瀬川及び利根川架橋促進協議会への負担金（協議会事業として、栃木・群馬・埼玉3県への要望活動を行う） ・両毛地域東武鉄道沿線活性化協議会への負担金（協議会事業として、東武鉄道及び両毛地域の自治体と連携した事業を行う）
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・諸施策の計画的推進 ・横断的課題への対応 ・総合計画の進行管理 ・多様化に対応する体制の整備 ・渡良瀬川及び利根川架橋促進協議会の要望活動 ・両毛地域東武鉄道沿線活性化協議会の連携事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・諸施策の計画的推進 ・横断的課題への対応 ・総合計画の進行管理 ・多様化に対応する体制の整備 ・渡良瀬川及び利根川架橋促進協議会の要望活動 ・両毛地域東武鉄道沿線活性化協議会の連携事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・諸施策の計画的推進 ・横断的課題への対応 ・総合計画の進行管理 ・多様化に対応する体制の整備 ・渡良瀬川及び利根川架橋促進協議会の要望活動 ・両毛地域東武鉄道沿線活性化協議会の連携事業
事業費		842	842	842
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	842	842	842

【関連指標】

関連指標	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	118	第6次総合計画指標達成率	123	【市民アンケート】行財政（組織や事務事業など）の見直し、健全な財政などの運営の満足度
	119	第七次行政改革大綱の取組状況割合		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	119	新規・継続	継続			担当課・係	企画課・政策推進係				
予算コード	款	2	項	1	目	6	事業	25	細事業	15	
事業名	まちひとしごと創生推進事業					細事業名	まちひとしごと創生推進事業				

【事業概要】

事業目的	急激な少子高齢化の進展に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京への人口一極集中を是正し、持続可能な社会形成を行うために、第2期総合戦略に基づき、各施策を着実に実施する。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・第2期総合戦略の進行管理及び事業の検証を行う。 ・東京圏での情報発信事業 東京都の「ぐんま暮らし支援センター」や群馬県等と連携し、本市への移住相談会を実施し、UIターンのための情報提供を行う。 ・婚活支援事業補助金 男女の出会いの場を提供する事業又は結婚を促進するための事業を行う団体に対し、事業費の一部を補助する。 ・わくわく地方生活実現支援金 地域経済の活性化と移住・定住の促進を図るため、東京圏からの移住者等に対し支援金を支給する。 ・市有地活用移住定住支援金 移住者が市有地を購入し、居住住宅を建設した場合に支援金を支給する。 ・定住促進通学支援金 若者の定住化を促進するため、市内から東京都等に通学する者に対して支援金を支給する。 ・移住促進まちなか新築住宅取得支援金(新規) まちなかの定住人口増加及び活性化のために、まちなかに新たに住宅を取得した者に支援金を支給する。
関連計画名	第2期まちひとしごと創生人口ビジョン・総合戦略
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・移住相談会実施 ・婚活支援事業補助金 ・わくわく地方生活実現支援金 ・市有地活用移住定住支援金 ・定住促進通学支援金 ・移住促進まちなか新築住宅取得支援金 	<ul style="list-style-type: none"> ・移住相談会実施 ・婚活支援事業補助金 ・わくわく地方生活実現支援金 ・市有地活用移住定住支援金 ・定住促進通学支援金 ・移住促進まちなか新築住宅取得支援金 	<ul style="list-style-type: none"> ・移住相談会実施 ・婚活支援事業補助金 ・わくわく地方生活実現支援金 ・市有地活用移住定住支援金 ・定住促進通学支援金 ・移住促進まちなか新築住宅取得支援金
事業費		15,915	15,915	15,915
財源	国庫	3,450	3,450	3,450
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	12,465	12,465	12,465

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
総合計画指標			
総合戦略KPI指標	2-5 移住定住の相談人数	2-6	東京都でのPR活動回数
	3-1 市の支援による婚活イベント参加者数	3-2	市の支援による婚活事業でのカップル成立数

事業の内容

整理番号	120	新規・継続	継続			担当課・係		企画課・政策推進係		
予算コード	款	2	項	1	目	6	事業	30	細事業	5
事業名	ふるさと納税事業					細事業名	ふるさと納税事業			

【事業概要】

事業目的	ふるさと納税制度は、寄附というかたちでふるさとに貢献する、または自分の意思で自治体を応援する制度で、寄附をしていただいた方に市の特産品をお礼として贈り、寄附促進により自主財源を確保するとともに、地元特産品のPRや販路拡大により地場産業の振興を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・制度の周知 パンフレットの作成 ホームページ等によるPR ・寄附金受領証明書の発行 寄附者に対し、寄附金受領証明書を発行・送付 ・寄附者への本市の魅力PR 寄附者への謝意及び特産品PRとの相乗効果による寄附促進を目的として、本市特産品等を贈呈
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・制度の周知 ・新たな返礼品の追加 ・寄附金の使い道や返礼品のPRによる寄附促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度の周知 ・新たな返礼品の追加 ・寄附金の使い道や返礼品のPRによる寄附促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・制度の周知 ・新たな返礼品の追加 ・寄附金の使い道や返礼品のPRによる寄附促進
事業費		12,366	12,366	12,366
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	12,366	12,366	12,366

【関連指標】

No	指標名	No	指標名
120	経常収支比率	123	【市民アンケート】行財政(組織や事務事業など)の見直し、健全な財政などの運営の満足度
4-7	ふるさと納税寄附金額		

事業の内容

整理番号	121	新規・継続	新規			担当課・係		企画課・ICT推進係		
予算コード	款	2	項	1	目	8	事業	5	細事業	5
事業名	情報化推進事業					細事業名	情報化推進事業(デジタル化推進)			

【事業概要】

事業目的	庁内のデジタル化を促し、職員の業務効率化を図ると共に、市民の手続き軽減など利便性の向上を目指す。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・住民情報等システム運用保守 住民票や税など市民の情報を扱うシステムの運用 ・イントラネットシステム運用保守 職員の事務を安全に扱うシステムの運用 ・インターネット運用保守 外部の情報・データを取り扱うシステムの運用
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・館林市地域イントラネットシステム保守 ・LGWAN設備保守 ・住民情報等システム保守 ・社会保障・税番号制度システム改修 ・AI・RPAの研究・検討 ・ネットワーク更新計画の研究・検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市地域イントラネットシステム保守 ・LGWAN設備保守 ・住民情報等システム保守 ・社会保障・税番号制度システム改修 ・AI・RPAの研究・検討 ・ネットワーク更新計画の研究・検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・館林市地域イントラネットシステム保守 ・LGWAN設備保守 ・住民情報等システム保守 ・社会保障・税番号制度システム改修 ・AI・RPAの研究・検討 ・ネットワーク更新計画の研究・検討
事業費		61,433	61,433	61,433
財源	国庫	2,567	2,567	2,567
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	58,866	58,866	58,866

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標	122	【市民アンケート】行政サービス(高品質・迅速・正確なサービスなど)の充実度の満足度		
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	122	新規・継続	継続			担当課・係	財政課・管財係				
予算コード	款	2	項	1	目	5	事業	5	細事業	5	
事業名	市有財産管理費					細事業名	市有財産管理事業				

【事業概要】

事業目的	公共施設の老朽化に伴う維持管理費の増大や人口減少時代の対策として、施設の管理手法のあり方を再検討し、ストックマネジメントによる長寿命化や更新、統廃合などを計画的に実施するとともに、市有地の適正管理及び有効活用を図る。
事業概要	<p>【公共施設全体】 公共施設等の全体の状況を把握し、施設の保有量の縮減や質の充実に努め、施設の適正な配置や財政負担の軽減・平準化を図るとともに、行政サービスの水準を確保する。</p> <p>【普通財産】 公共施設(普通財産)の維持管理並びに市有地の適正管理及び有効活用を図る。</p>
関連計画名	館林市総合計画、館林市都市計画マスタープラン、館林市立地適正化計画
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等総合管理計画の推進 ・公有財産台帳管理システムの運用 ・市有地(普通財産)適正管理 ・施設(建物)維持管理 ・市有地有効活用 ・PCB廃棄物処分 ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等総合管理計画の推進 ・公有財産台帳管理システムの運用 ・市有地(普通財産)適正管理 ・施設(建物)維持管理 ・市有地有効活用 ・PCB廃棄物処分 ほか 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等総合管理計画の推進 ・公有財産台帳管理システムの運用 ・市有地(普通財産)適正管理 ・施設(建物)維持管理 ・市有地有効活用 ほか
事業費		33,728	33,000	12,000
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他			
	一般財源	33,728	33,000	12,000

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画指標				
総合戦略KPI指標				

事業の内容

整理番号	123	新規・継続	継続			担当課・係	秘書課広聴広報係				
予算コード	款	2	項	1	目	2	事業	5	細事業	6・12	
事業名	広聴広報事業					細事業名	広聴広報事業・ホームページ事業				

【事業概要】

事業目的	積極的な情報発信による市民と行政の情報共有
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・年21回(1日号と15日号。ただし、5月は15日、8月と1月は1日号のみ)の広報紙の企画発行 今後は年間の発行回数について検討していく。 ・市公式ホームページの運用
関連計画名	
事業主体	館林市

【事業計画】

(単位:千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の企画発行 ・市公式ホームページの運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の企画発行 ・市公式ホームページの運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・広報紙の企画発行 ・市公式ホームページの運用
事業費		32,803	32,803	32,803
財源	国庫			
	県費			
	市債			
	その他	1,200	1,200	1,200
	一般財源	31,603	31,603	31,603

【関連指標】

	No	指標名	No	指標名
総合計画 指標	124	ホームページへのアクセス数		
	125	SNSのフォロワー数		
総合戦略 KPI指標	2-8	ホームページへのアクセス数		
	2-9	SNSのフォロワー数		

5. 参考資料
総合計画指標リスト

基本的 目的	分野	No.	指標の名称	現状値 年度	現状値	目標値 (R7年度)	単位
I 危機対応能力が高く 良好な生活環境で暮らせる 安全安心なまち							
安全・ 環境	防災	1	自主防災組織の組織率	R1	92.4	100	%
		2	準用河川及び幹線排水路の整備率	R1	78.4	78.8	%
		3	公共下水道雨水きよの整備率	R1	74.4	75.6	%
		4	建物火災の平均鎮圧時間	R1	33	30	分
		5	救急事案の平均病院到着時間	R1年	39	37(R7年)	分
		6	住宅用火災警報器の設置率	R1年	50	100(R7年)	%
		7	【市民アンケート】災害(風水害、地震、土砂災害、火災など)の対策の満足度	R1	31.0	37.0	%
	防犯	8	刑法犯認知件数	R1年	602	520(R7年)	件
		9	消費生活センター出前講座回数	R1	17	20	回
		10	【市民アンケート】防犯(犯罪からの安全、パトロール)の対策の満足度	R1	27.1	33.1	%
	自然環境	11	下水道水洗化率	R1	89.6	91.4	%
		12	BOD数値(城沼中央の水質)	R1	8.3	5.0以下	mg/ℓ
		13	汚水処理率	R1	79.3	89.2	%
		14	環境にやさしい暮らしを実践している市民の割合	H30	93.6	96.8	%
		15	【市民アンケート】自然環境(大気・水環境、動物・植物など)の豊かさと保全の満足度	R1	60.6	66.6	%
		16	【市民アンケート】下水道(生活排水処理、合併処理浄化槽など)の整備の満足度	R1	48.1	54.1	%
	ごみ・ 資源	17	1人1日当たりのごみ排出量	R1	944	732	g/人・日
		18	リサイクル率	R1	20.8	36.1	%
		19	【市民アンケート】ごみ処理・リサイクル(収集・処理、再利用など)の充実度の満足度	R1	49.4	55.4	%

5. 参考資料
総合計画指標リスト

基本的 目的	分野	No.	指標の名称	現状値 年度	現状値	目標値 (R7年度)	単位
II 地域で支え合い 生涯現役で暮らせる 幸福感の高いまち							
福祉・健康	地域福祉	20	福祉ボランティア登録者数	R1	461	556	人
		21	福祉NPO法人数	R1	15	15	法人
		22	民生委員・児童委員相談支援件数	R1	1,619	1,660	件
		23	生活保護受給世帯から自立した世帯数	R1	19	19	世帯
		24	【市民アンケート】地域福祉(近隣での見守り・助け合い・社会参加など)の対策の満足度	R1	26.0	32.0	%
	高齢者	25	コミュニティサロンの件数	R1	39	45	件
		26	通いの場の件数	R1	32	60	件
		27	認知症初期集中支援推進事業件数	R1	8	13	件
		28	【市民アンケート】高齢者(福祉・介護サービス、社会参加など)の対策の満足度	R1	25.2	31.2	%
	障がい	29	相談支援専門員数	R1	13	20	人
		30	【市民アンケート】障がい福祉サービスの満足度	H28	48.2	60.0	%
	社会保障	31	児童扶養手当受給者のうち自立支援のための能力開発及び資格取得のための各種支援事業を活用している人数	R1	10	12	人
		32	特定健診の受診率(国民健康保険)	R1	37.8	60.0	%
		33	【市民アンケート】社会保障(国民健康保険、年金、生活困窮者、母子・父子家庭など)の対策の満足度	R1	19.2	25.2	%
	健康	34	健康づくりグループ活動団体数	R1	17	21	団体
		35	健康づくりグループ活動人数	R1	324	390	人
		36	大腸がん検診受診率	R1	6.9	40.0	%
		37	子宮頸がん検診受診率	R1	18.5	50.0	%
		38	乳がん検診受診率	R1	20.1	50.0	%
		39	生活習慣病予防健康診査のうち、要指導、要医療者の割合	R1	78.3	71.1	%
		40	メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合	R1	30.8	30.0	%
		41	かかりつけ医所持率	R1	69.9	73.0	%
		42	スポーツ実施率(週1回以上)	R1	31.3	50.0	%
		43	【市民アンケート】保健活動(健康診査、健康相談・教室、健康づくり活動など)の充実度の満足度	R1	40.8	46.8	%
	医療	44	救急救命士の有資格数	R1	52	56	人
		45	救命講習受講者数	R1	735(R1年)	1000(R7年)	人
		46	館林市夜間急病診療所の認知度	R1	92.6	95.0	%
		47	たてばやし健康ダイヤルの認知度	R1	33.7	40.0	%
48		【市民アンケート】医療体制(地域医療、休日医療など)の充実度の満足度	R1	24.9	30.9	%	

5. 参考資料
総合計画指標リスト

基本的 目的	分野	No.	指標の名称	現状値 年度	現状値	目標値 (R7年度)	単位	
III 育てる喜びと 生涯にわたり学び続ける 家庭と文化を築くまち								
子育て・ 学び	子育て	49	妊婦家庭訪問率	R1	90.4	93.4	%	
		50	乳幼児健康診査受診率	R1	98.3	98.5	%	
		51	地域子育て支援センター利用登録率	R1	79.4	85.0	%	
		52	保育施設等の入所率	R1	96.3	97.0	%	
		53	【市民アンケート】子育て環境(保育施設、相談、交流の場など)の充実度の満足度	R1	30.1	36.1	%	
	学校教育	54	標準学力テストで全国平均を上回る学校数	R1	小学校 11 中学校 3	小学校 11 中学校 5	校	
		55	新体力テストで全国平均を上回る学校数	R1	小学校 男子6 女子5 中学校 男子2 女子3	小学校 男子11 女子11 中学校 男子5 女子5	校	
		56	小中学生の豊かな心の育成の達成度	R1	小学校 3 中学校 2	小学校 11 中学校 5	校	
		57	学校における教育の情報化		H30	現状値(全国平均値)		—
			・教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数			5.7(5.4)	人/台	
			・普通教室の無線LAN整備率			0(41.0)	%	
			・インターネット接続率			100(93.9)	%	
			・普通教室の大型掲示装置整備率			61.6(52.2)	%	
			・統合型校務支援システム整備率			100(57.5)	%	
		・教員のICT活用指導力		82.9(69.7)	%			
		青少年	58	放課後子ども教室開設数	R1	1	6	箇所
	59		公民館で開催する少年少女教室の参加者数	R1	1,697	2,000	人	
	60		インターネット問題に関する講座への参加率	R1	3.4	20.0	%	
	生涯学習	61	ふるさとづくり出前講座件数	R1	198	205	件	
		62	生涯学習ボランティア登録数	R1	個人 90 企業・団体 7	個人100 企業・団体 10	件	
		63	向井千秋記念子ども科学館利用者数(平均値)	H27~ R1	入館者 62,812 観覧者 25,006	入館者 66,000 観覧者 27,000	人	
64		図書館資料延べ貸出点数	R1	227,537	228,500	点		
65		【市民アンケート】生涯学習活動(学習機会、公民館活動など)の充実度の満足度	R1	36.4	42.4	%		
文化	66	芸術文化施設における市民1人当たり年間利用回数	R1	2.5	2.5	回		
	67	歴史文化施設における市民1人当たり年間利用回数	R1	0.3	0.3	回		
	68	【市民アンケート】文化活動(文化・芸術、伝統文化、地域活動など)の充実度の満足度	R1	30.5	36.5	%		
スポーツ	69	スポーツ実施率(週1回以上)	R1	31.3	50.0	%		
	70	各種スポーツ教室への参加者数	R1	706	1,000	人		
	71	スポーツ施設に関する満足度	R1	45.3	50.0	%		

5. 参考資料
総合計画指標リスト

基本的 目的	分野	No.	指標の名称	現状値 年度	現状値	目標値 (R7年度)	単位
IV 都市と自然が調和し 人と産業が躍動する 魅力あるまち							
経済・都市	産業	72	企業立地及び設備投資件数	R1	4	(累計)20	件
		73	従業員1人当たりの付加価値額	H30	1,194	1,230	万円
		74	製造品出荷額等	H30	2,842	2,845	億円
		75	【市民アンケート】企業誘致・起業(新規企業誘致、起業など)の振興の満足度	R1	11.3	17.3	%
		76	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度	R1	6.7	12.7	%
	商業	77	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	H28	337	340	百万円
		78	商店店舗診断件数	R1	2	(累計)15	件
		79	遊休不動産の利活用件数	R1	2	(累計)15	件
		80	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の利便さ、まちなかのにぎわいの満足度	R1	28.5	34.5	%
		81	【市民アンケート】商工業(経営改善、跡取り、担い手など)の振興の満足度	R1	6.7	12.7	%
	労働環境	82	企業ガイダンス参加者数	H30	507	(累計)2,500	人
		83	UIターン支援奨励金の受給労働者数	R1	46	(累計)200	人
		84	【市民アンケート】労働環境(勤労者支援、ワーク・ライフ・バランスなど)の充実度の満足度	R1	9.8	15.8	%
	農業	85	担い手の農地利用集積状況	R1	58.2	65.0	%
		86	農業産出額	R1	59.5(H30年)	61(R7年)	億円
		87	農用地利用集積面積	R1	840	1,020	ha
		88	荒廃農地面積	R1	35	17	ha
		89	【市民アンケート】農林業(担い手の育成、生産性の向上、農地の整備など)の振興の満足度	R1	8.5	14.5	%
	観光	90	観光入込客数	R1	1,489,539	1,650,000	人
		91	つつじまつり外国人訪問者数	R1	10,600	12,000	人
92		観光ボランティアガイドの登録者数	R1	65	80	人	
93		【市民アンケート】観光産業(観光資源の活用、PRなど)の振興の満足度	R1	15.1	21.1	%	
まちなかの にぎわい	94	居住誘導区域の人口密度	H27	39	39	人/ha	
	95	空き家バンク登録物件利活用件数	R1	2	(累計)20	件	
	96	遊休不動産の利活用件数(再掲)	R1	2	(累計)15	件	
	97	【市民アンケート】買物(商店、スーパーなど)の利便さ、まちなかのにぎわいの満足度	R1	28.5	34.5	%	

5. 参考資料
総合計画指標リスト

基本目的	分野	No.	指標の名称	現状値年度	現状値	目標値 (R7年度)	単位
	土地利用	98	居住誘導区域の人口密度(再掲)	H27	39	39	人/ha
		99	【市民アンケート】景観(まちなみ、自然・農地の風景など)の美しさの満足度	R1	42.9	48.9	%
	道路・交通	100	路線バスの年間利用者数	R1	248,074	300,000	人
		101	交通事故発生件数	R1	283(R1年)	280(R7年)	件
		102	市道の整備率	R1	38.4	39.1	%
		103	【市民アンケート】交通安全(意識啓発、交通安全施設などの整備)の対策の満足度	R1	28.0	34.0	%
		104	【市民アンケート】道路網(国道、県道、市道など)の充実度の満足度	R1	36.4	42.4	%
		105	【市民アンケート】公共交通(鉄道・バスなど)の充実度の満足度	R1	17.9	23.9	%
	居住環境	106	空き家バンク登録物件利活用件数(再掲)	R1	2	(累計)20	件
		107	西部第一南土地区画整理事業事業進捗率(事業費ベース)	R1	90.6	94.0	%
		108	西部第一中土地区画整理事業事業進捗率(事業費ベース)	R1	89.7	93.0	%
		109	西部第二土地区画整理事業事業進捗率(事業費ベース)	R1	44.9	51.9	%
110		【市民アンケート】上水道(安全安心な水の安定供給など)の整備の満足度	R1	67.7	73.7	%	
111		【市民アンケート】情報基盤(インターネット環境など)の充実度の満足度	R1	22.1	28.1	%	
緑地・公園	112	【市民アンケート】公園・緑地など緑の充実度の満足度	R1	50.2	56.2	%	

5. 参考資料
総合計画指標リスト

基本的 目的	分野	No.	指標の名称	現状値 年度	現状値	目標値 (R7年度)	単位
V 公民連携を推進し 地域経営の視点を持つ 持続可能なまち							
行政経営	市民協働	113	市民活動に関する問合せ件数	R1	67	80	件
		114	【市民アンケート】まちづくり(市民と行政との協働・共創など)の活発さ・充実度の満足度	R1	17.5	23.5	%
	人権の尊重	115	国際交流協会個人会員数	R1	234	250	人
		116	国際交流関係事業の参加者数	R1	472	600	人
		117	【市民アンケート】人権尊重(人権尊重、男女共同参画など)の充実度の満足度	R1	18.3	24.3	%
	行政活動	118	第6次総合計画指標達成率	R1	53.0	80.0	%
		119	第七次行政改革大綱の取組状況割合	R1	70.0	100	%
		120	経常収支比率	R1	98.2	95.6	%
		121	資金運用の総合計額	R1	500	(累計)2750	万円
		122	【市民アンケート】行政サービス(高品質・迅速・正確なサービスなど)の充実度の満足度	R1	21.1	27.1	%
		123	【市民アンケート】行財政(組織や事務事業などの見直し、健全な財政など)の運営の満足度	R1	16.8	22.8	%
	情報の共有	124	ホームページへのアクセス数	R1	2,509,601	4,015,361	件
		125	SNSのフォロワー数	R1	1,520	4,520	人
		126	【市民アンケート】住民参加(広報・広聴活動、参加機会、情報公開など)の充実度の満足度	R1	25.5	31.5	%

5. 参考資料

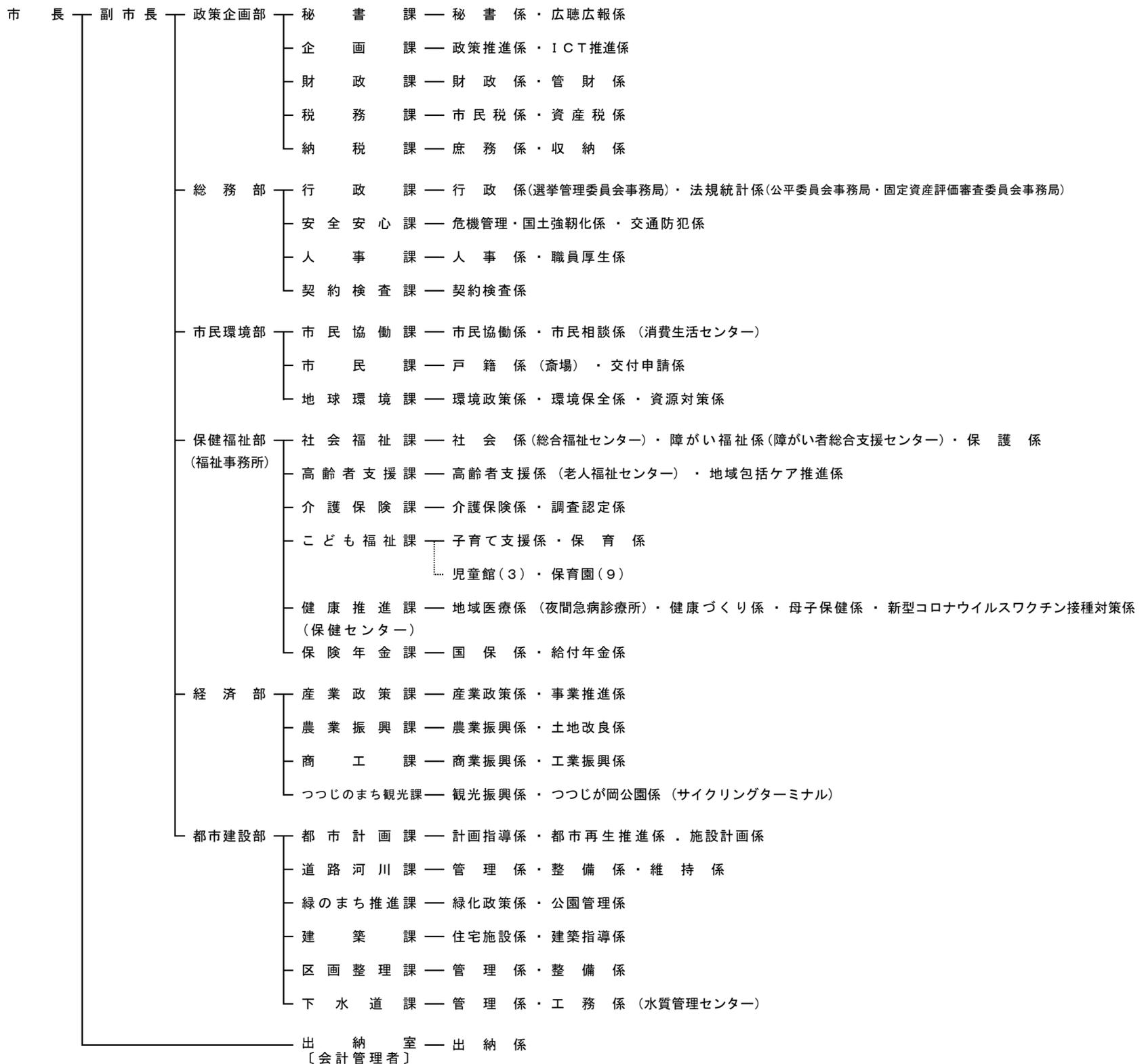
総合戦略 重要業績評価指標(KPI)一覧

基本目標 / 総合計画関連分野	NO.	成果指標・重要業績評価指標(KPI)	現状値(R1年度)	R7年度目標値	単位
豊かな地域をつくとともに、安心して働けるようにする	1	従業員1人当たりの付加価値額	1194(H30年度)	1,230	万円
		就職率	7.6	9.0	%
産業	1-1	新規産業団地などの造成	—	56.2	ha
	1-2	企業立地及び設備投資件数	4	累計20	件
商業	1-3	既存商店店舗診断の件数	2	累計15	件
	1-4	遊休不動産の利活用件数	2	累計15	件
	1-5	小売業・卸売業の1店舗当たりの年間商品販売額	337(H28年度)	340	百万円
労働環境	1-6	企業ガイダンス参加者数	507(H30年度)	累計2,500	人
	1-7	UIターン支援奨励金の受給労働者数	46	累計200	人
農業	1-8	担い手の農地利用集積状況	58.2	65.0	%
	1-9	農業産出額	59.5(H30年)	61(R7年)	億円
	1-10	農用地利用集積面積	840	1,020	ha
本市とのつながりを築き、新しい人の流れをつくる	2	社会増減数	△48	△22	人
観光	2-1	観光入込客数	1,489,539	1,650,000	人
	2-2	つつじまつり入園者数	129,242	140,000	人
	2-3	観光ボランティアガイドの登録者数	65	80	人
まちなぎわい	2-4	遊休不動産の利活用件数(再掲)	2	累計15	件
	2-5	移住定住の相談人数	27	累計150	人
	2-6	東京都でのPR活動回数	2	累計10	回
	2-7	空き家バンク登録物件利活用件数	2	累計20	件
情報の共有	2-8	ホームページへのアクセス数	2,509,601	4,015,361	件
	2-9	SNSのフォロワー数	1,520	4,520	人
結婚・出産・子育ての希望をかなえる	3	合計特殊出生率	1.19	1.6	—
		婚姻数	315	360	件
まちなぎわい	3-1	市の支援による婚活イベント参加者数	65	累計445	人
	3-2	市の支援による婚活事業でのカップル成立数	5	累計50	組
	3-3	ファミリー・サポート・センターの延べ登録者数	345	645	人
子育て	3-4	病児・病後児保育事業の登録者数	227	403	人
	3-5	子育て支援モバイルサービス登録率	61.8	67.8	%
人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる	4	住みよさランキング	287	200位以内	位
防災	4-1	自主防災組織の組織率	92.4	100	%
道路・交通	4-2	交通事故発生件数	283(R1年)	280(R7年)	件
	4-3	路線バスの年間利用者数	248,074	300,000	人
文化	4-4	芸術文化施設における市民1人当たりの年間利用回数	2.5	2.5	回
	4-5	歴史文化施設における市民1人当たりの年間利用回数	0.3	0.3	回
スポーツ	4-6	スポーツ実施率(週1回以上)	31.3	50.0	%
行政活動	4-7	ふるさと納税寄附金額	1億49万4000円	累計5億円	円

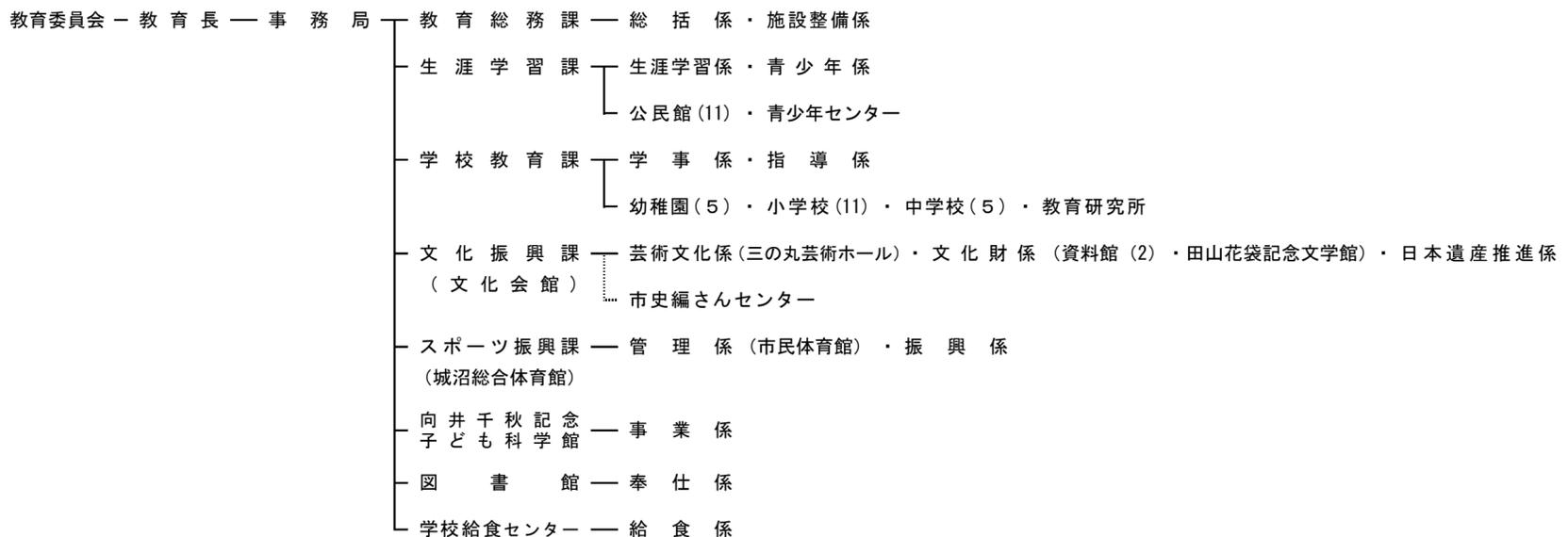
※出典元の集計結果公表の時期により現時点で把握できない数値は、把握できる最新年・年度の値を記入してあります。

5. 参考資料

令和3年度 館林市行政機構図



市議会 — 議長 — 議会事務局 — 庶務係・議事調査係



監査委員 — 監査委員事務局 — 監査係

農業委員会 — 農業委員会事務局 — 農地係

「.....」は係相当施設

「()」は上記課または左記係にて事務を執行する施設等